

「水害対策に関するアンケート調査」

報告書（基礎集計）

岐阜県土岐市及び愛知県名古屋市北区における調査

March 2005

独立行政法人 防災科学技術研究所

特定プロジェクト「災害に強い社会システムに関する実証的研究」



写真1 作業様子-1



写真2 作業様子-2

目 次

作業様子写真	1
基礎集計編	3
自由記述欄	95
調査票	115

基礎集計編

基礎集計編

本編は、「平成 16 年 3 月 24 日～4 月 10 日にかけての水害対策に関するアンケート調査」の基本集計の結果をとりまとめたものである。

ここでは、調査票における設問順に従って、各設問の基本集計結果を報告する。なお、自由回答については、次の「自由記述編」で別途報告する。

0．調査票の配布・回収状況

1 住民の「水とのかかわり」について

問 1 水辺での活動

問 2 水辺での活動の程度

2 水害経験について

問 3 今まで水害に被災した経験

問 3-1 被害を受けた場所

問 3-2 受けた被害のうち、最も大きな被害を受けた水害

問 3-3 自宅の家屋の浸水状況について

問 3-4 家屋の被害状況について

問 4 自宅が将来、浸水する可能性について

3 水害対策について

問 5 治水対策について。

問 6 外水氾濫対策について

問 6-1 低整備水準における外水氾濫対策の支払い意思額

問 6-2 高整備水準における外水氾濫対策の支払い意思額

問 7 ソフト対策の支払い意思額

問 8 内水氾濫対策について

問 8-1 低整備水準における内水氾濫対策の支払い意思額

問 8-2 高整備水準における内水氾濫対策の支払い意思額

問 9-12 コンジョイント分析のためのカード

4 水害に対する考えについて

問 13 水害に対しての備え

問 14 水害受容度について

問 14-1 床下浸水の受容度

問 14-2 床上浸水の受容度

問 15 洪水災害保険・共済の加入について

問 15-1 今後加入予定

問 16 洪水氾濫に対しての心配度

5 身の回りに潜んでいる様々な危険について

問 17 災害・事件・事故などの危険度

問 18 「仮想評価法」への評価

6 基本属性

問 19：性別

問 20：年齢

問 21：世帯員数

問 22：職業

問 23：世帯年収

問 24：学歴

問 25-1：家屋所属

問 25-2：家屋構造

問 25-3：家屋材質

問 25-4：移住歴

問 25-5：居住歴

問 25-6：河川までの距離

7 その他

問 26：自由記述

0. 調査票の配布・回収状況

- ・ 配布地域：岐阜県土岐市と愛知県名古屋市北区（図）、それぞれ 500 通ずつ

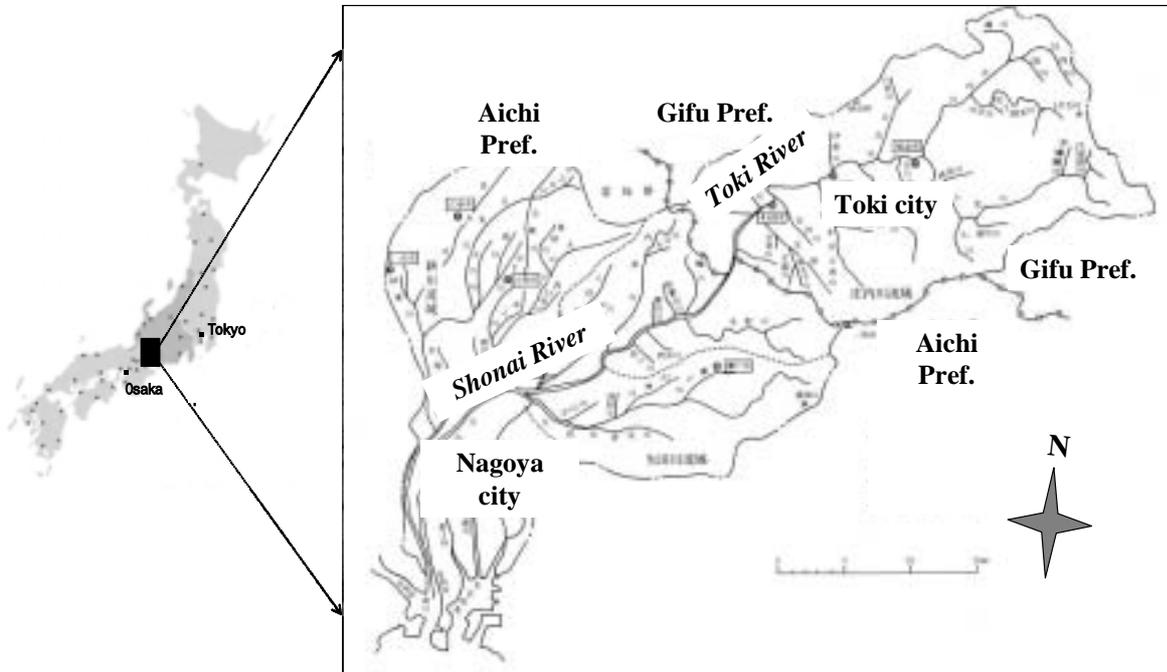


図1 調査対象地域

- ・ 発送（年3月24日（水））：1000通、有効発送：962通
名古屋市北区：502通、有効発送：479通
土岐市：498通、有効発送：483通
- ・ 同封したもの：
 - 挨拶文付き質問表
 - 返信用封筒（切手貼り）
 - 5種類の「花の種」
- ・ 投函締切日の4月10日の4日前に催促状発送（4月6日（火））
- ・ 最終回収率：岐阜県土岐市は47%（227通）、名古屋市北区は42%（201通）、全体で44.5%（428通）。回収率の推移は図2に示す。

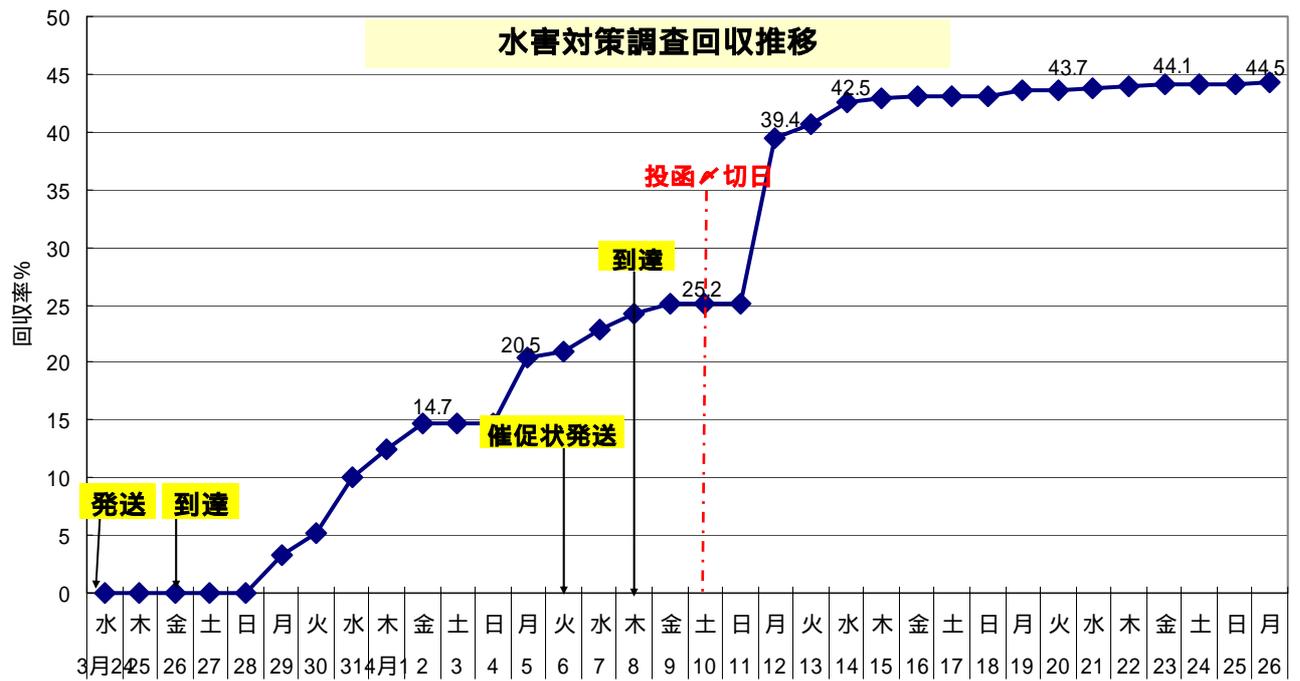


図2 水害対策に関するアンケート調査の回収率推移

1 住民の「水とのかかわり」について

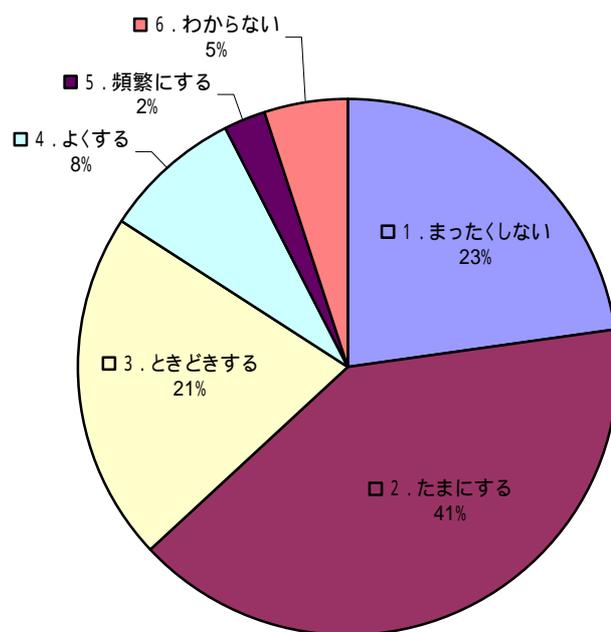
問1 あなたは、水辺でどのような活動を行っていますか。(当てはまるもの全てに)

	有効	欠損値
1. 水泳・水遊び	81	346
2. 釣り	147	280
3. 散策	243	184
4. 自然観察	124	303
5. 野球・テニスなどのスポーツ	26	401
6. サーフィンなどの水上スポーツ	7	420
7. キャンプ	65	362
8. 祭りや伝統行事	34	393
9. 水辺のレストランでの飲食	49	378
10. その他	6	421

散策、釣り、自然観察、水泳・水遊びなどの活動が一番多く行われている。

問2 あなたは、水辺でどの程度活動をしますか。(1つに)

	度数	有効パーセント
1.まったくしない	92	22.9
2.たまにする	162	40.3
3.ときどきする	84	20.9
4.よくする	34	8.5
5.頻繁にする	10	2.5
6.わからない	20	5.0
合計	402	100.0
欠損値	25	
	427	

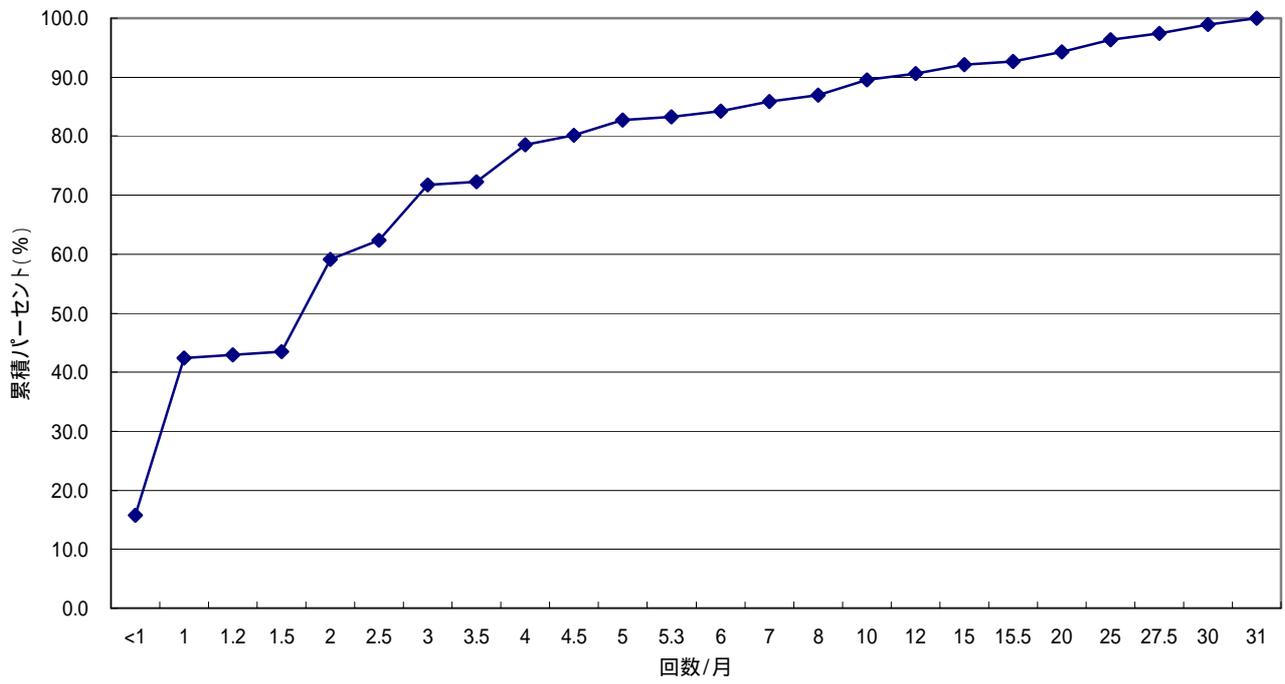


水辺での活動頻度は、たまにするのは一番多い。

問2 あなたは、水辺でどの程度活動をしますか。(1つに)

具体的に、その回数をご記入ください： _____回/月

回数/月	度数	有効 ⁰ -セント	累積 ⁰ -セント
<1	30	15.7	15.7
1	51	26.7	42.4
1.2	1	0.5	42.9
1.5	1	0.5	43.5
2	30	15.7	59.2
2.5	6	3.1	62.3
3	18	9.4	71.7
3.5	1	0.5	72.3
4	12	6.3	78.5
4.5	3	1.6	80.1
5	5	2.6	82.7
5.3	1	0.5	83.2
6	2	1.0	84.3
7	3	1.6	85.9
8	2	1.0	86.9
10	5	2.6	89.5
12	2	1.0	90.6
15	3	1.6	92.1
15.5	1	0.5	92.7
20	3	1.6	94.2
25	4	2.1	96.3
27.5	2	1.0	97.4
30	3	1.6	99.0
31	2	1.0	100.0
計	191	100	
欠損値	236		
合計	427		

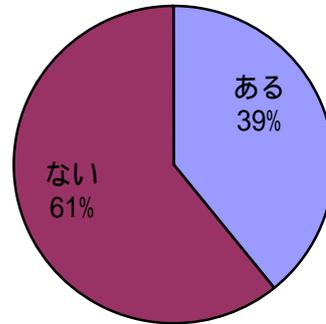


水辺での活動頻度は、平均で 4.38 回/月、1~3 回/月のほうは、55.6%で半分以上を占めている。

2 水害経験について

問3 あなたは、今まで水害に被災した経験がありますか。

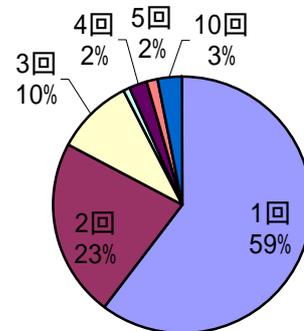
	度数	有効パーセント
ある	161	39.1
ない	251	60.9
計	412	100
欠損値	15	
合計	427	



問3 あなたは、今まで水害に被災した経験がありますか。

あると答えた方の経験回数について

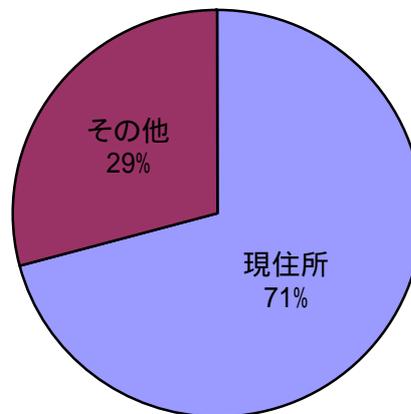
水害経験回数	度数	有効パーセント
1	80	60.2
2	30	22.6
3	13	9.8
3.5	1	0.8
4	3	2.3
5	2	1.5
10	4	3.0
計	133	100.0
欠損値	294	
合計	427	



水害に被害した方の割合は4割弱で、しかも、2回以下の方は8割強を占めている。

問3-1 被害を受けた場所はどこですか？

	度数	有効パーセント
現住所	104	70.7
その他	43	29.3
計	147	100
欠損値	280	
合計	427	



問3-2 あなたが受けた被害のうち、最も大きな被害を受けたのは、いつですか。

土岐市

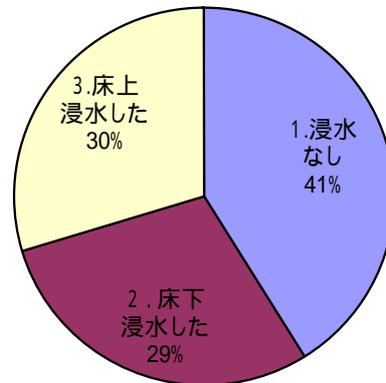
	度数	有効パーセント
1. 平成12年(2000年)9月東海豪雨	51	54.8
2. 昭和51年(1976年)の台風17号	3	3.2
3. 昭和34年(1959年)伊勢湾台風	33	35.5
4. その他	6	6.5
計	93	100.0
欠損値	107	
合計	200	

名古屋市北区

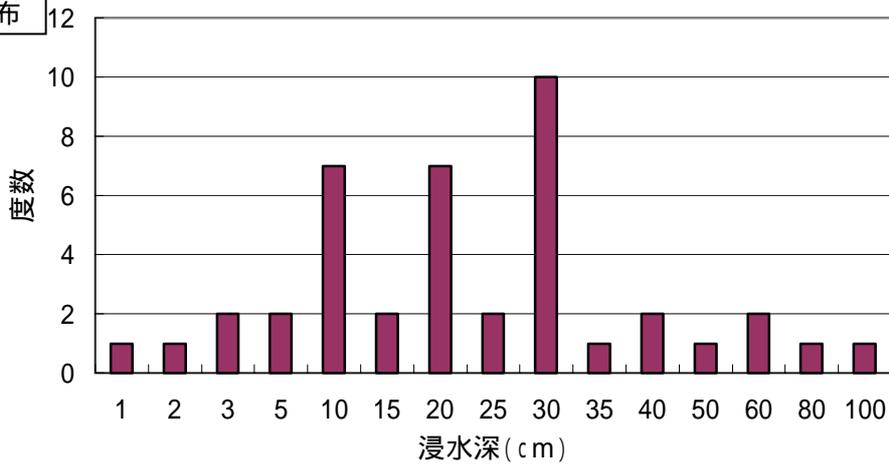
	度数	有効パーセント
1. 平成12年(2000年)9月東海豪雨	2	3.6
2. 平成11年(1999年)6月豪雨	1	1.8
3. 平成元年(1989年)9月豪雨	10	18.2
4. 昭和47年(1972年)7月豪雨	23	41.8
5. その他	19	34.5
計	55	100.0
欠損値	172	
合計	227	

問3-3 ご自宅の家屋の浸水状況について、もっともあてはまる番号に を1つつけ、さらに 内に数字を記入してください。

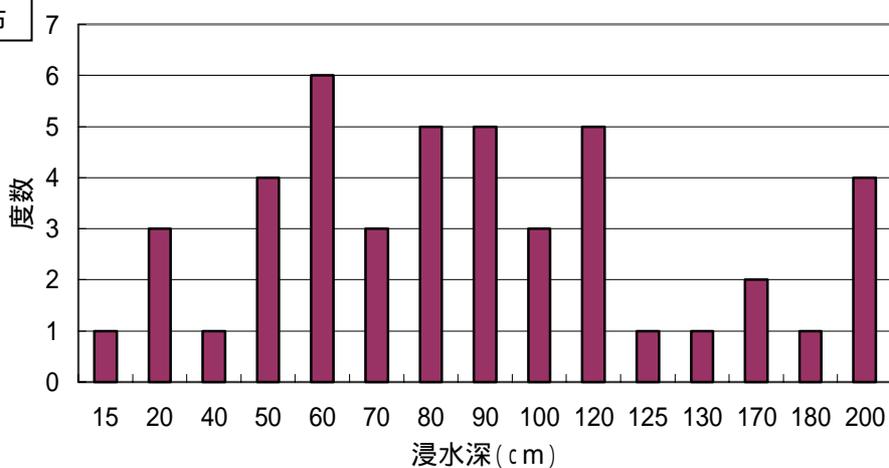
	度数	有効パーセント
1. 浸水なし	65	41.1
2. 床下浸水した	46	29.1
3. 床上浸水した	47	29.7
計	158	100.0
欠損値	269	
合計	427	



床下浸水の浸水深分布

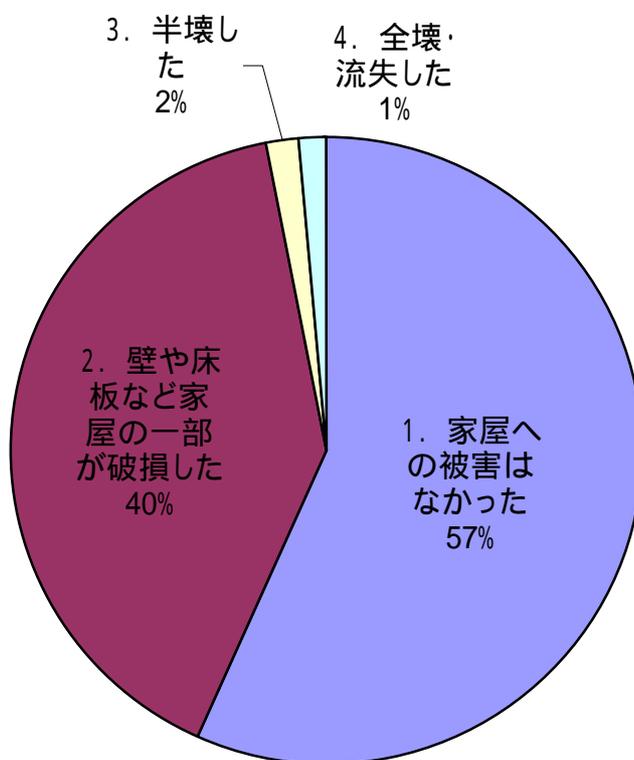


床上浸水の浸水深分布



問3-4 家屋の被害状況について、ご回答ください。

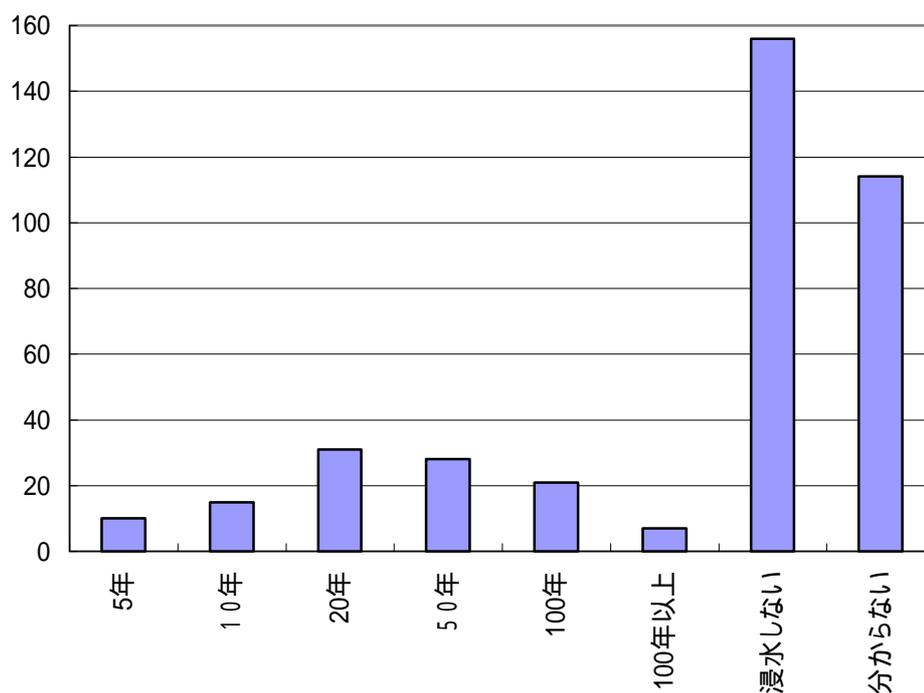
	度数	有効パーセント
1. 家屋への被害はなかった	89	56.7
2. 壁や床板など家屋の一部が破損した	63	40.1
3. 半壊した	3	1.9
4. 全壊・流失した	2	1.3
計	157	100
欠損値	270	
合計	427	



問4 自宅が将来、浸水する可能性はどの程度だと思いますか。

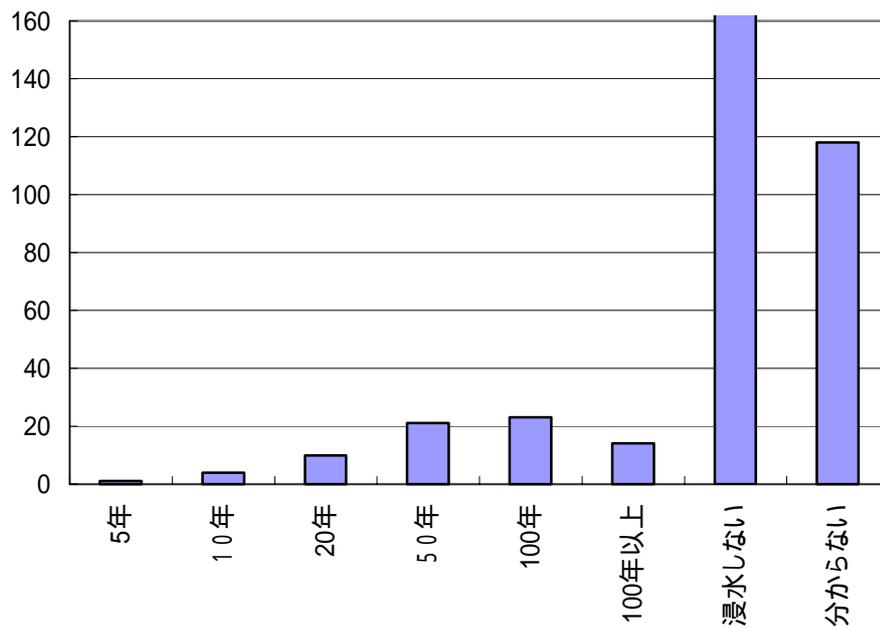
1. 将来、自宅が床下浸水する可能性

	度数	有効パーセント
5年	10	2.6
10年	15	3.8
20年	31	7.9
50年	31	7.9
100年	20	5.1
100年以上	7	1.8
浸水しない	159	40.7
分からない	118	30.2
計	391	100.0
欠損値	36	
合計	427	



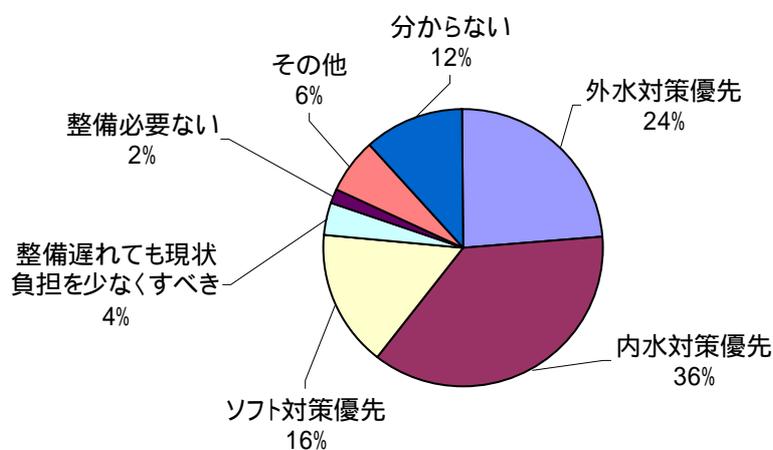
2. 将来、自宅が床上浸水する可能性

	度数	有効パ-セント
5年	1	0.3
10年	4	1.1
20年	10	2.7
50年	22	6.0
100年	23	6.3
100年以上	14	3.8
浸水しない	166	45.6
分からない	124	34.1
計	364	100
欠損値	63	
合計	427	



問5 堤防やダム等の治水施設の整備を進めてきたにもかかわらず、毎年どこかの地域で洪水被害が発生しています。あなたは、治水対策はどのように進めるのがよいと思いますか。

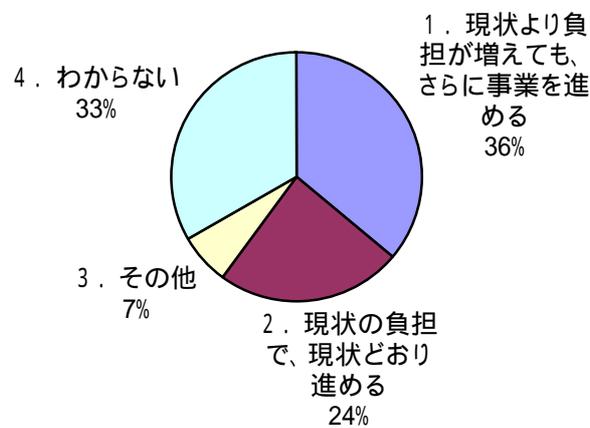
	度数	有効パーセント
外水対策優先	94	23.8
内水対策優先	144	36.5
ソフト対策優先	64	16.2
整備遅れても現状負担を少なくすべき	15	3.8
整備必要ない	7	1.8
その他	25	6.3
分からない	46	11.6
計	395	100.0
欠損値	32	
合計	427	



- (1)ほとんどの住民が水害対策を何とか取らなければならないと思っている。
(2)外水対策より内水対策・ソフト対策のほうが求められている。

問6 **外水氾濫**を防ぐための堤防やダム等の治水施設の整備には費用がかかり、国民が費用を負担する必要があります。また、治水施設整備で水害が減る引き換えに、河川の自然環境が破壊されることもあれば、地域が活性化することもあります。あなたは、治水施設の整備をどのように進めるのがよいと思いますか。

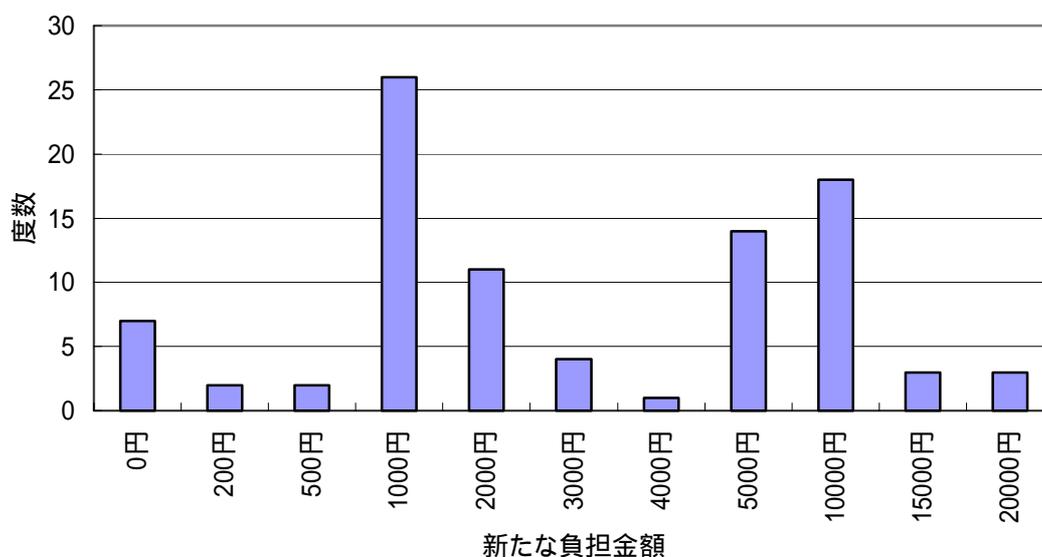
	度数	有効パーセント
1. 現状より負担が増えても、さらに事業を進める	134	36.2
2. 現状の負担で、現状どおり進める	88	23.8
3. その他	25	6.8
4. わからない	123	33.2
計	370	100.0
欠損値	57	
合計	427	



問6-1 仮に、治水事業を強化し、現状の100年に1回(50年間の発生可能性は約39.5%^{*})から200年に1回(50年間の発生可能性は22.2%)程度に洪水発生可能性を低下させるために基金をつくるとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。なお、基金は、強制的ではなく、あなたの意思で支払うかどうかを決めるものとします。

土岐市

	度数	有効パーセント
0円	7	7.7
200円	2	2.2
500円	2	2.2
1000円	26	28.6
2000円	11	12.1
3000円	4	4.4
4000円	1	1.1
5000円	14	15.4
10000円	18	19.8
15000円	3	3.3
20000円	3	3.3
計	91	100.0
欠損値	136	
合計	227	

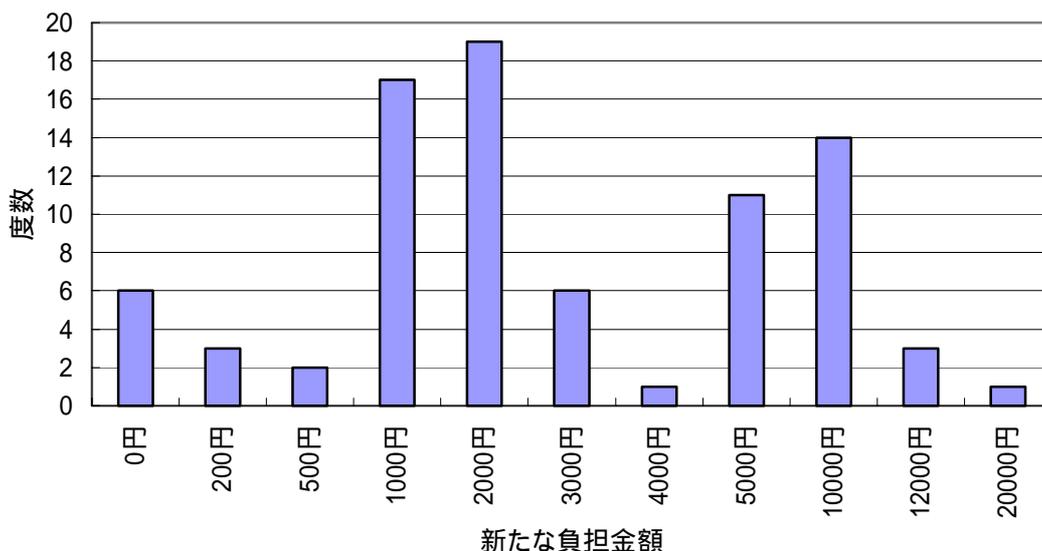


土岐市(100 200年): 平均値：4665 円で、95%信頼空間：3516～5815 円/人・年
中央値：2000 円/人・年

問6-1 仮に、治水事業を強化し、現状の200年に1回(50年間の発生可能性は約22.2%*)から500年に1回(50年間の発生可能性は9.5%)程度に洪水発生可能性を低下させるために基金をつくるとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。なお、基金は、強制的ではなく、あなたの意思で支払うかどうかを決めるものとしてします。

名古屋市北区

	度数	有効パーセント
0円	6	7.2
200円	3	3.6
500円	2	2.4
1000円	17	20.5
2000円	19	22.9
3000円	6	7.2
4000円	1	1.2
5000円	11	13.3
10000円	14	16.9
12000円	3	3.6
20000円	1	1.2
計	83	100
欠損値	117	
合計	200	

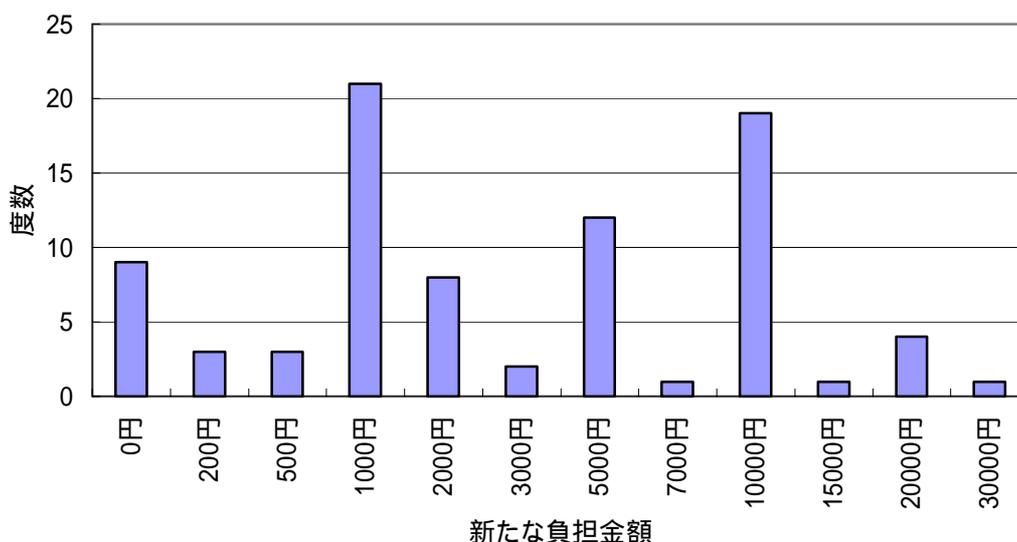


名古屋市北区 (200 500年): 平均値：3932 円で、95%信頼空間：2838～5027 円/人・年
中央値：2000 円/人・年

問6-2 仮に、治水事業を強化し、現状の100年に1回(50年間の発生可能性は約39.5%)から500年に1回(50年間の発生可能性は9.5%)程度に洪水発生可能性を低下させるために基金をつくらせします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。

土岐市

	度数	有効パーセント
0円	9	10.7
200円	3	3.6
500円	3	3.6
1000円	21	25.0
2000円	8	9.5
3000円	2	2.4
5000円	12	14.3
7000円	1	1.2
10000円	19	22.6
15000円	1	1.2
20000円	4	4.8
30000円	1	1.2
計	84	100
欠損値	143	
合計	227	

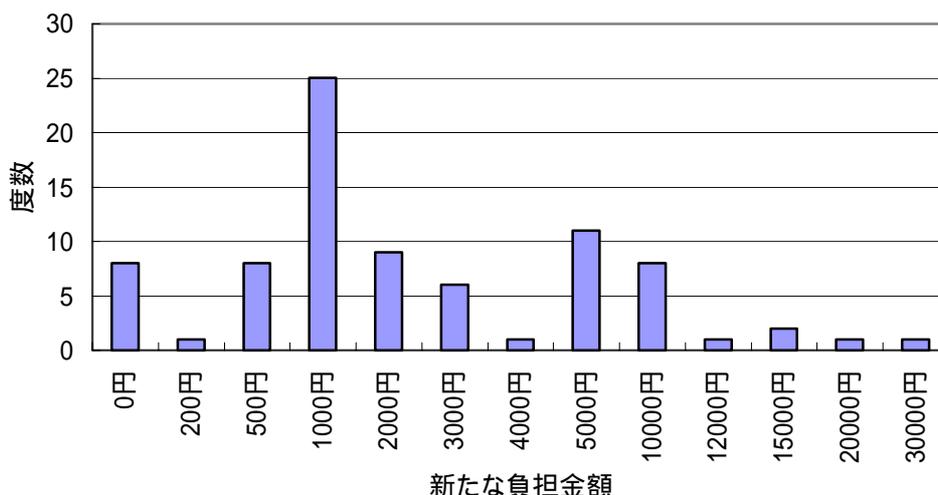


土岐市市(100 500年): 平均値: 4861 円で、95%信頼空間: 3573~6150 円/人・年
中央値: 2000 円/人・年

問6-2 仮に、治水事業を強化し、現状の200年に1回(50年間の発生可能性は約22.2%)から1000年に1回(50年間の発生可能性は4.9%)程度に洪水発生可能性を低下させるために基金をつくるとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。

名古屋市北区

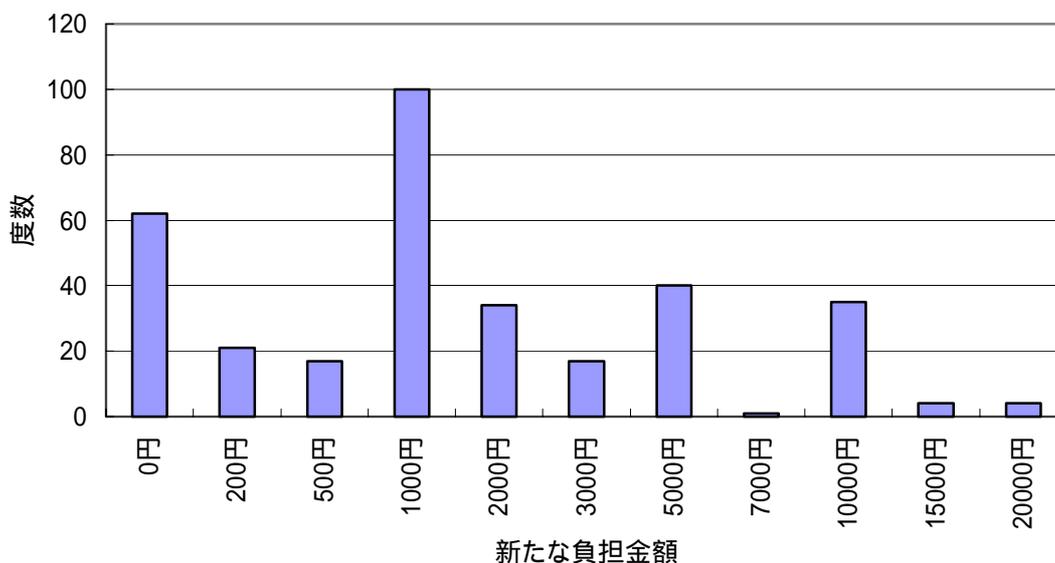
	度数	有効パーセント
0円	8	9.8
200円	1	1.2
500円	8	9.8
1000円	25	30.5
2000円	9	11.0
3000円	6	7.3
4000円	1	1.2
5000円	11	13.4
10000円	8	9.8
12000円	1	1.2
15000円	2	2.4
20000円	1	1.2
30000円	1	1.2
計	82	100
欠損値	118	
合計	200	



名古屋市北区 (200 1000年): 平均値: 3674 円で、95%信頼空間: 2438 ~ 4910 円/人・年
中央値: 1000 円/人・年

問7 仮に、降雨早期警報システムの設置等の対策が実施されれば、50年に1回程度の洪水が起きたときの洪水による浸水地域の死亡率が、10,000人につき1人から20,000人につき1人に軽減できるとします。仮にこの事業を実施するための基金をつくるとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。

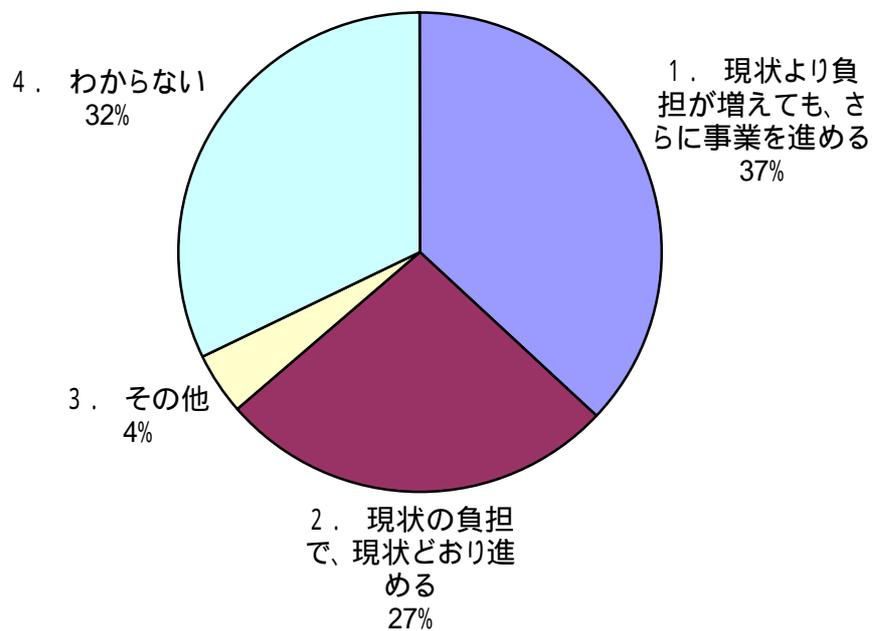
	度数	有効パーセント
0円	62	18.4
200円	21	6.2
500円	17	5.0
1000円	100	29.7
2000円	34	10.1
3000円	17	5.0
5000円	40	11.9
7000円	1	0.3
10000円	35	10.4
15000円	4	1.2
20000円	4	1.2
計	337	100.0
欠損値	90	
合計	427	



平均値：2887 円で、95%信頼空間：2346～3418 円/人・年
 中央値：1000 円/人・年

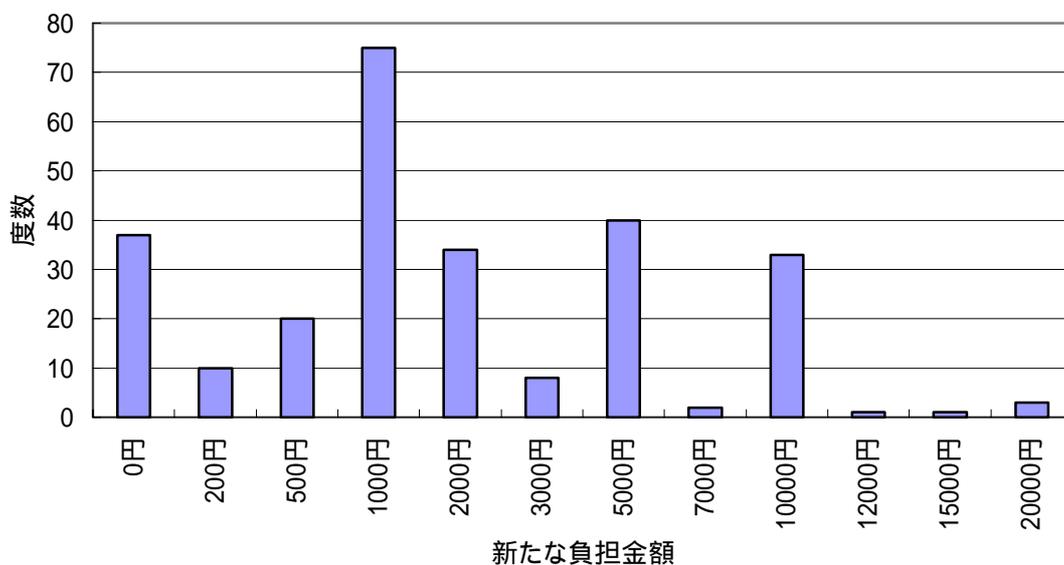
問8 **内水氾濫**を軽減するための排水ポンプや下水道などの整備には費用がかかり、国民が費用を負担する必要があります。また、河川の水位状況によって、堤防やダムなどの破堤を防ぐためポンプを止めることもあります。あなたは下水道やポンプの整備はどのように進めるのがよいと思いますか。

	度数	有効パーセント
1. 現状より負担が増えても、さらに事業を進める	136	36.9
2. 現状の負担で、現状どおり進める	99	26.8
3. その他	15	4.1
4. わからない	119	32.2
計	369	100.0
欠損値	58	
合計	427	



問 8 - 1 仮に、内水氾濫対策を強化し、現状の床下浸水の頻度を 5 年に 1 回（50 年間に 10 回）程度から 10 年に 1 回（50 年間に 5 回）程度まで減らすために基金をつくとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。

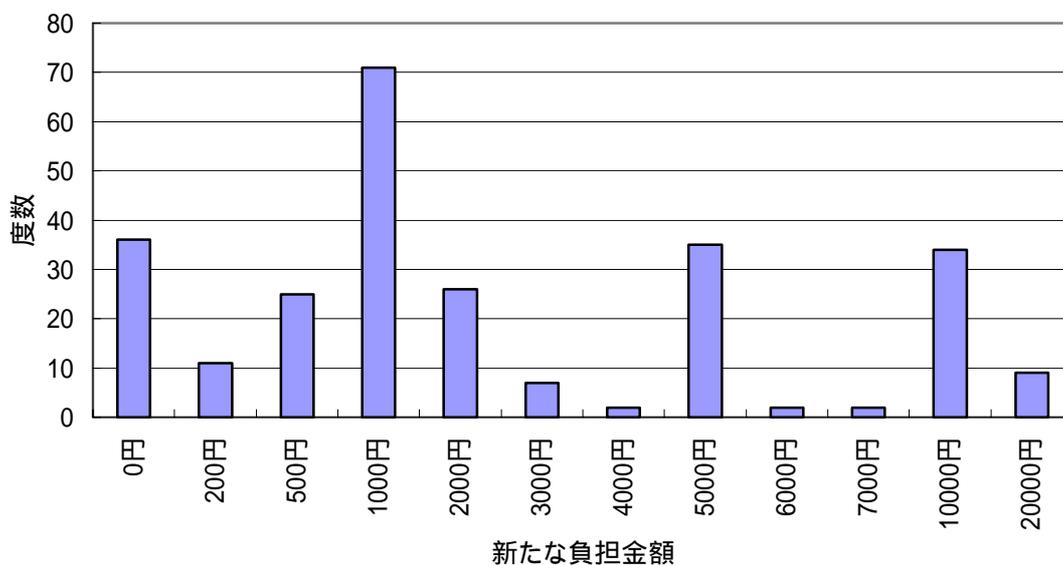
	度数	有効パーセント
0 円	37	14.0
200 円	10	3.8
500 円	20	7.5
1000 円	75	28.3
2000 円	34	12.8
3000 円	8	3.0
5000 円	40	15.1
7000 円	2	0.8
10000 円	33	12.5
12000 円	1	0.8
15000 円	1	0.4
20000 円	3	1.1
計	265	100
欠損値	162	
合計	427	



内水対策の支払い意思額（5 10 年）: 平均値：2927 円で、95%信頼空間：2409 ~ 3443 円/人・年
中央値：1000 円/人・年

問 8 - 2 仮に内水氾濫対策を強化し、現状の床下浸水の頻度を 5 年に 1 回（50 年間に 10 回）程度から 20 年に 1 回（50 年間に 2～3 回）程度まで減らすための基金をつくとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。

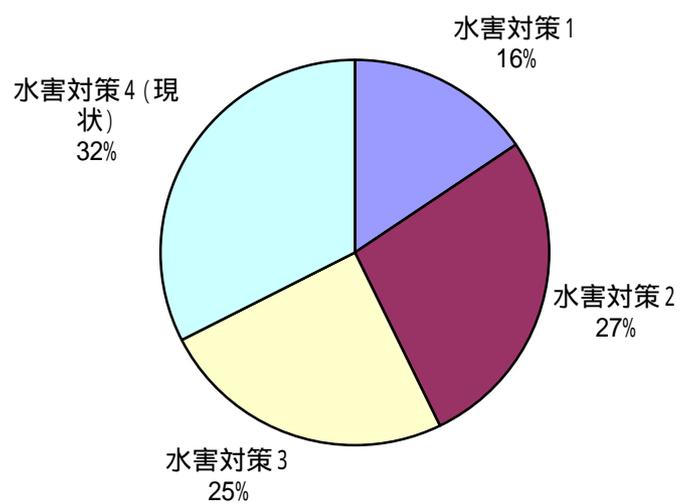
	度数	有効パーセント
0 円	36	13.8
200 円	11	4.2
500 円	25	9.6
1000 円	71	27.3
2000 円	26	10.0
3000 円	7	2.7
4000 円	2	0.8
5000 円	35	13.5
6000 円	2	0.8
7000 円	2	0.8
10000 円	34	13.1
20000 円	9	3.5
計	260	100
欠損値	167	
合計	427	



内水対策の支払い意思額 (5 20 年): 平均値：3152 円で、95%信頼空間：2557～3748 円/人・年
中央値：1000 円/人・年

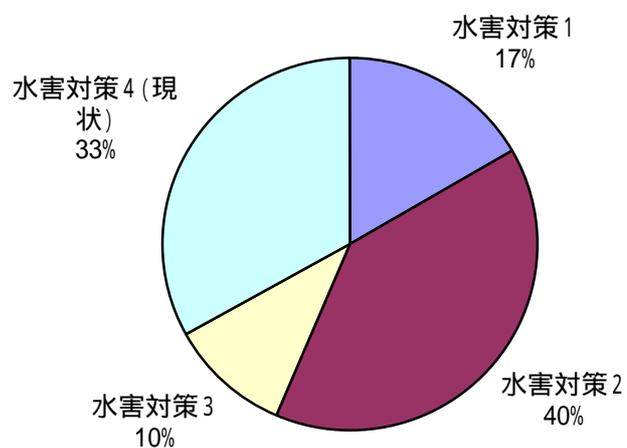
問9 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	度数	有効パーセント
水害対策1	57	15.6
水害対策2	99	27.1
水害対策3	90	24.7
水害対策4（現状）	119	32.6
計	365	100.0
欠損値	62	
合計	427	



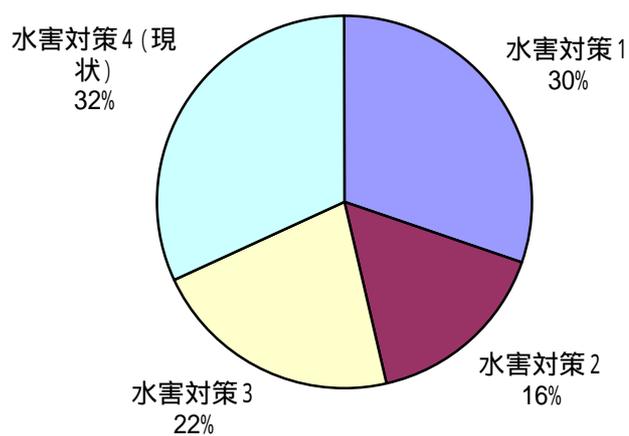
問 10 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	度数	有効パーセント
水害対策1	59	16.7
水害対策2	140	39.7
水害対策3	37	10.5
水害対策4（現状）	117	33.1
計	353	100
欠損値	74	
合計	427	



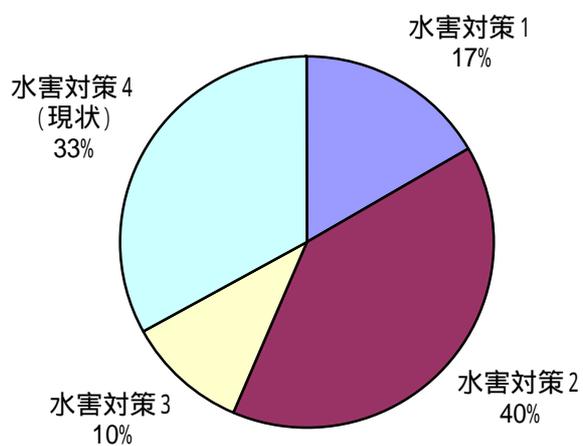
問 11 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	度数	有効パーセント
水害対策1	107	30.4
水害対策2	56	15.9
水害対策3	77	21.9
水害対策4(現状)	112	31.8
計	352	100
欠損値	75	
合計	427	



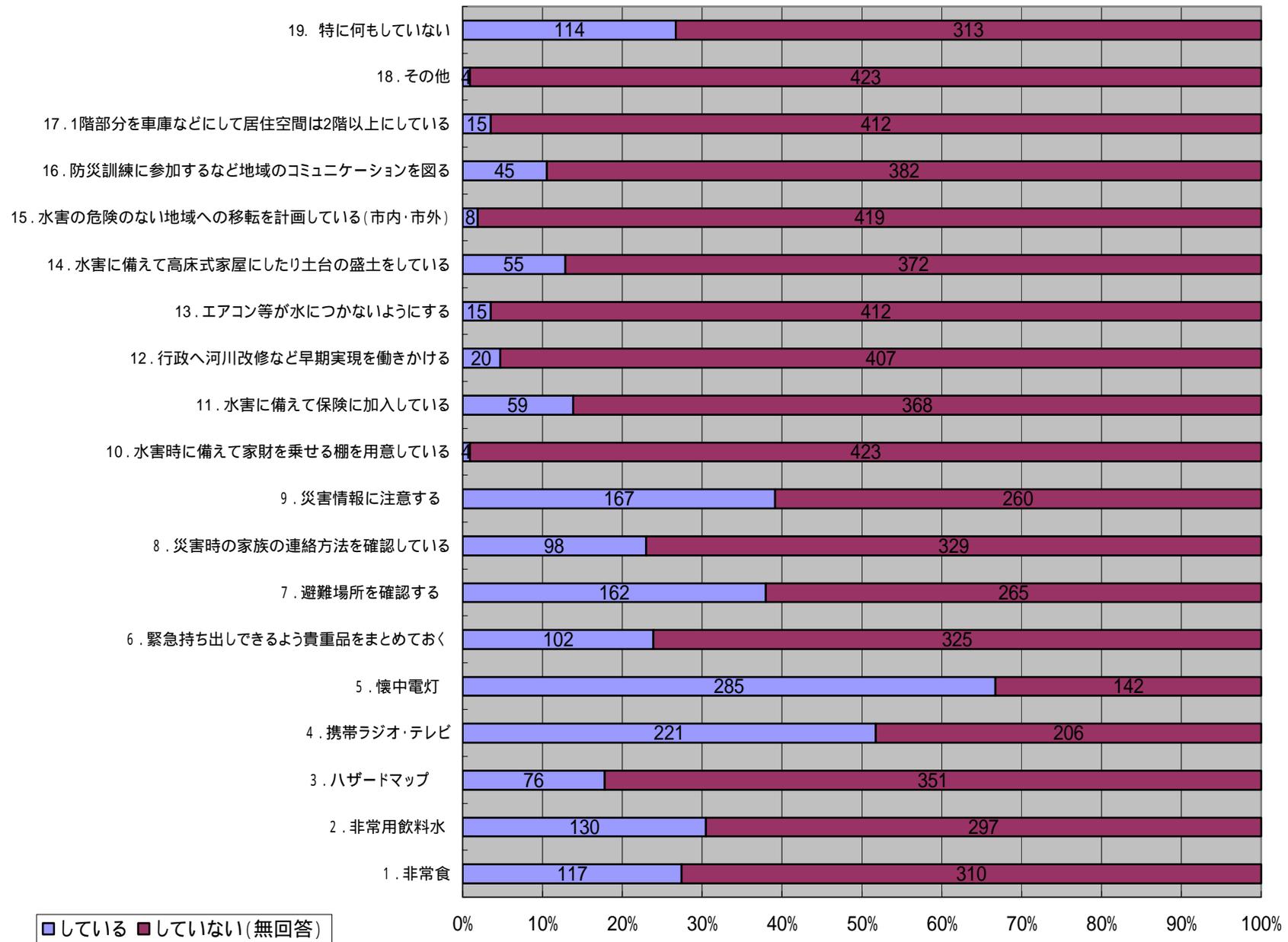
問 12 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	度数	有効パーセント
水害対策1	59	16.7
水害対策2	140	39.7
水害対策3	37	10.5
水害対策4(現状)	117	33.1
計	353	100
欠損値	74	
合計	427	



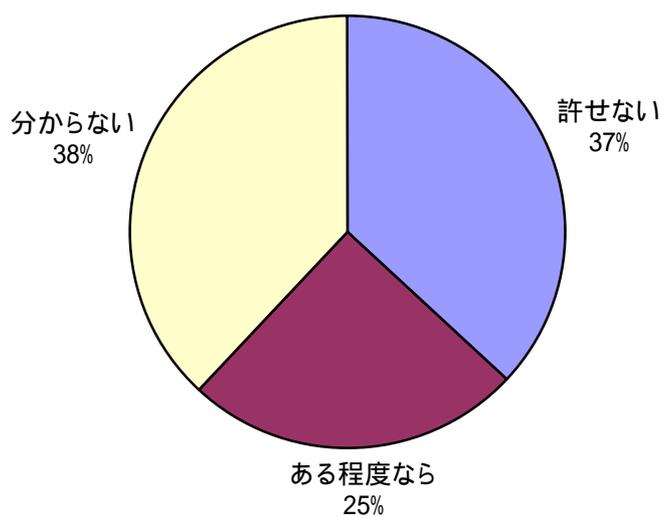
問13 あなたの世帯では、現在、水害に対してどのような備えをしていますか？

	している	していない(無回答)	している割合%
1. 非常食	117	310	27.4
2. 非常用飲料水	130	297	30.4
3. ハザードマップ	76	351	17.8
4. 携帯ラジオ・テレビ	221	206	51.8
5. 懐中電灯	285	142	66.7
6. 緊急持ち出しできるような貴重品をまとめておく	102	325	23.9
7. 避難場所を確認する	162	265	37.9
8. 災害時の家族の連絡方法を確認している	98	329	23.0
9. 災害情報に注意する	167	260	39.1
10. 水害時に備えて家財を乗せる棚を用意している	4	423	0.9
11. 水害に備えて保険に加入している	59	368	13.8
12. 行政へ河川改修など早期実現を働	20	407	4.7
13. エアコン等が水につかないように	15	412	3.5
14. 水害に備えて高床式家屋にしたり土台の盛土をしている	55	372	12.9
15. 水害の危険のない地域への移転を計画している(市内・市外)	8	419	1.9
16. 防災訓練に参加するなど地域のコミュニケーションを図る	45	382	10.5
17. 1階部分を車庫などにして居住空間は2階以上にしている	15	412	3.5
18. その他()	4	423	0.9
19. 特に何もしていない	114	313	26.7



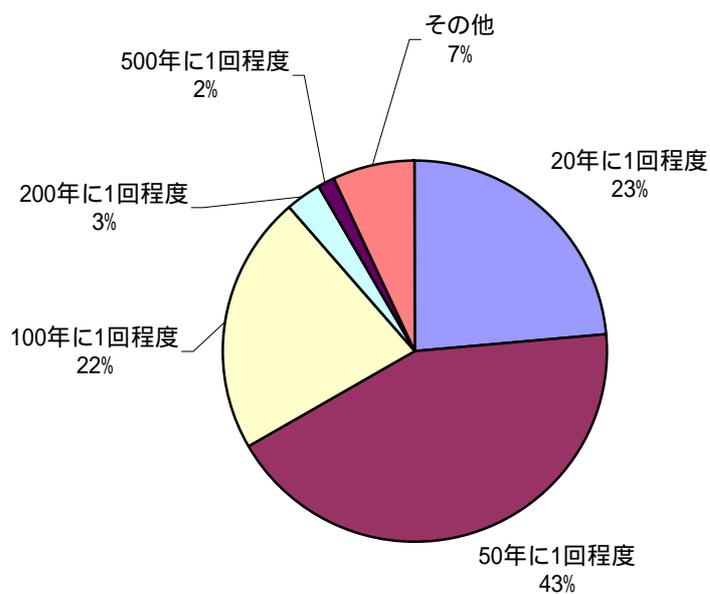
問 14 水害について、ご回答ください。

	度数	有効パーセント
許せない	115	36.9
ある程度なら	78	25.0
分からない	119	38.1
計	312	100.0
欠損値	115	
合計	427	



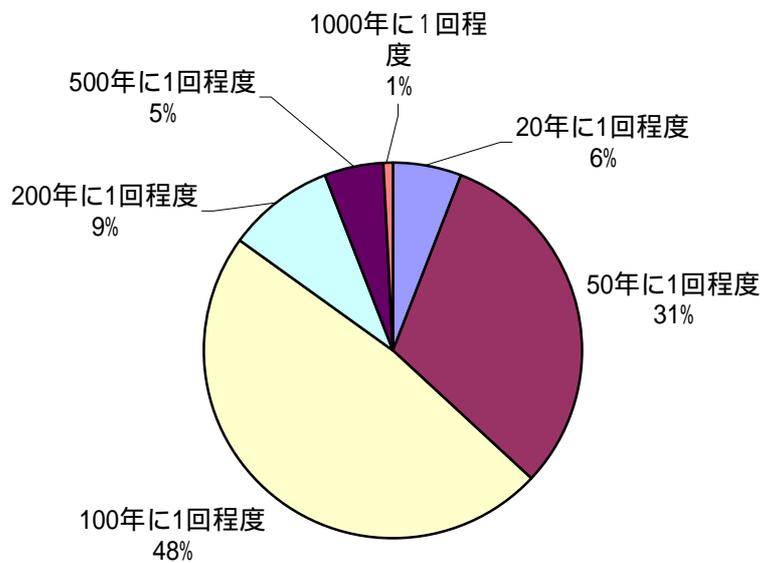
問 14- 1 あなたが、「何とか受容できる」と思われる程度の床下浸水は、以下の項目のうちどれに最もあてはまりますか。

	度数	有効パーセント
20年に1回程度	31	23.5
50年に1回程度	57	43.2
100年に1回程度	29	22.0
200年に1回程度	4	3.0
500年に1回程度	2	1.5
その他	9	6.8
計	132	100
欠損値	295	
合計	427	



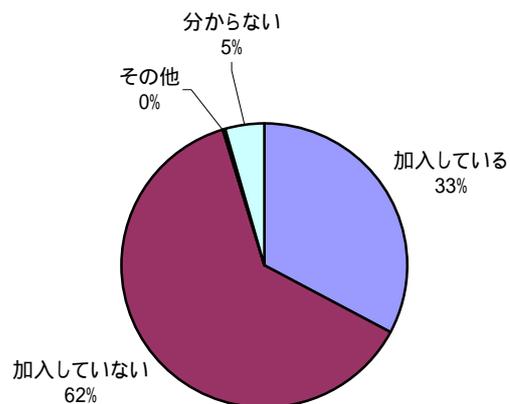
問 14- 2 あなたが、「何とか受容できる」と思われる程度の床上浸水は、以下の項目のうちどれに最もあてはまりますか。

	度数	有効パーセント
20年に1回程度	7	5.3
50年に1回程度	37	28.2
100年に1回程度	57	43.5
200年に1回程度	11	8.4
500年に1回程度	6	4.6
1000年に1回程度	1	0.8
その他	12	9.2
計	131	100
欠損値	296	
合計	427	



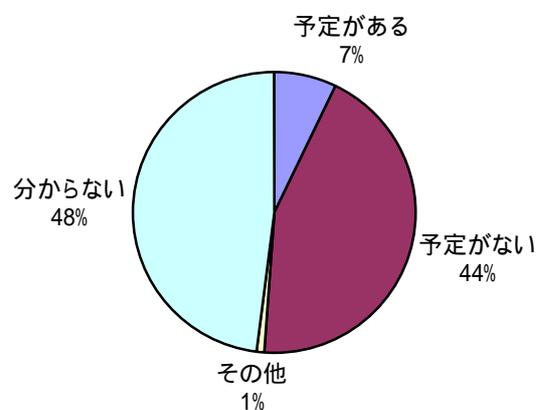
問 15 洪水による被害が補てんできる災害保険・共済にご加入されていますか。

	度数	有効パ-セント
加入している	123	32.7
加入していない	235	62.5
その他	1	0.3
分からない	17	4.5
計	376	100
欠損値	51	
合計	427	



問 15- 1 今後加入予定がありますか。

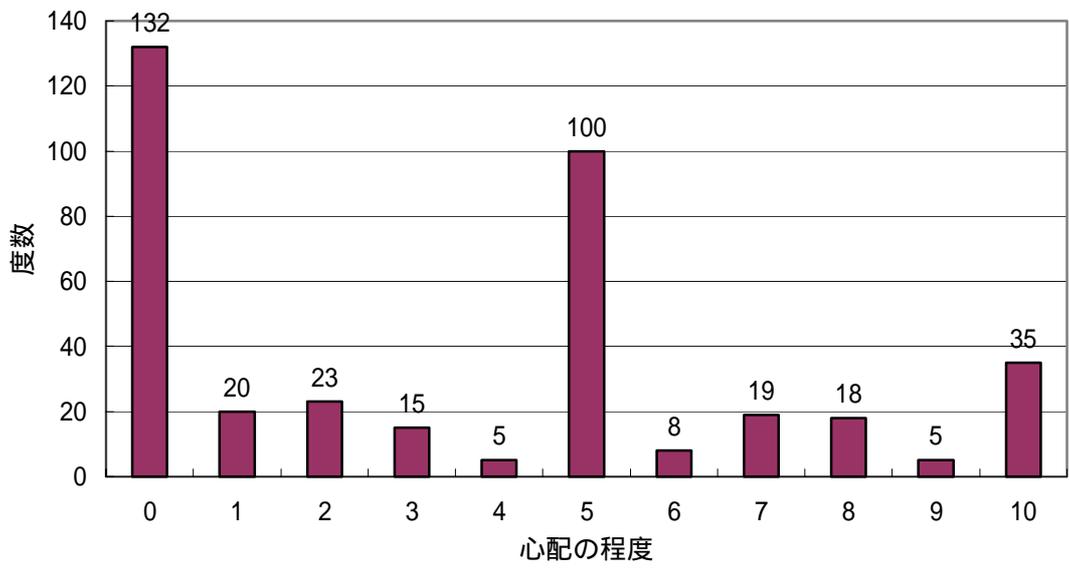
	度数	有効パ-セント
予定がある	18	7.3
予定がない	109	44.0
その他	2	0.8
分からない	119	48.0
計	248	100
欠損値	179	
合計	427	



問 16 あなたは **洪水氾濫**に対してどのようなことが心配ですか。どの程度心配しているかについて、下記の各項目に対して**最もあてはまる数字に 印を1つずつ記入してください。**（「まったく心配していない」を0点、「非常に心配している」を10点とする）。

1. 建物の倒壊

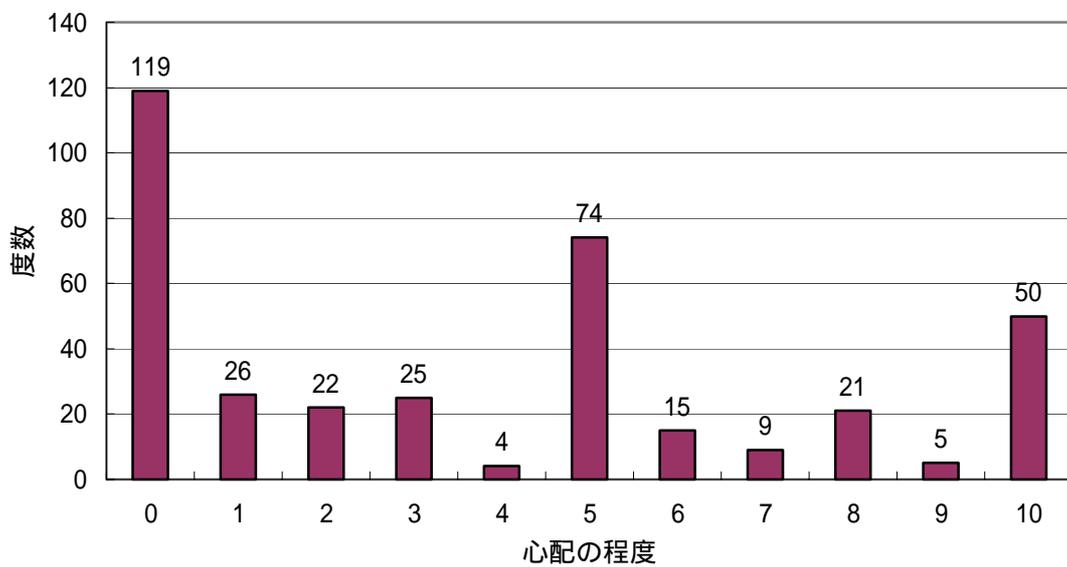
	度数	有効パーセント
0	132	34.7
1	20	5.3
2	23	6.1
3	15	3.9
4	5	1.3
5	100	26.3
6	8	2.1
7	19	5.0
8	18	4.7
9	5	1.3
10	35	9.2
計	380	100
欠損値	47	
合計	427	



平均値：3.56 標準偏差：3.37

2. 浸水

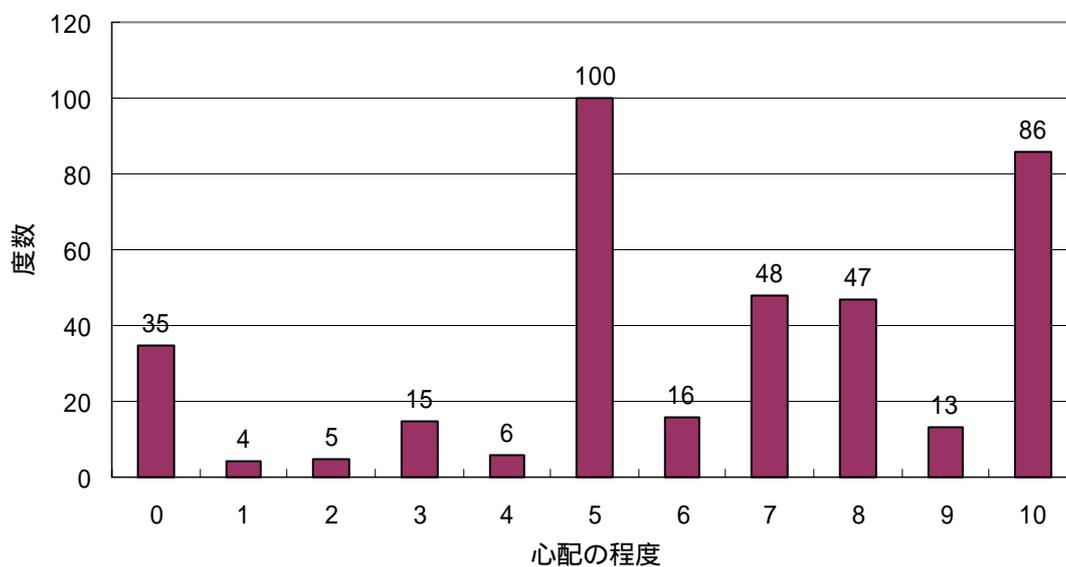
	度数	有効パーセント
0	119	32.2
1	26	7.0
2	22	5.9
3	25	6.8
4	4	1.1
5	74	20.0
6	15	4.1
7	9	2.4
8	21	5.7
9	5	1.4
10	50	13.5
計	370	100
欠損値	57	
合計	427	



平均値 : 3.78 標準偏差 : 3.57

3. 道路や橋の被害・混雑

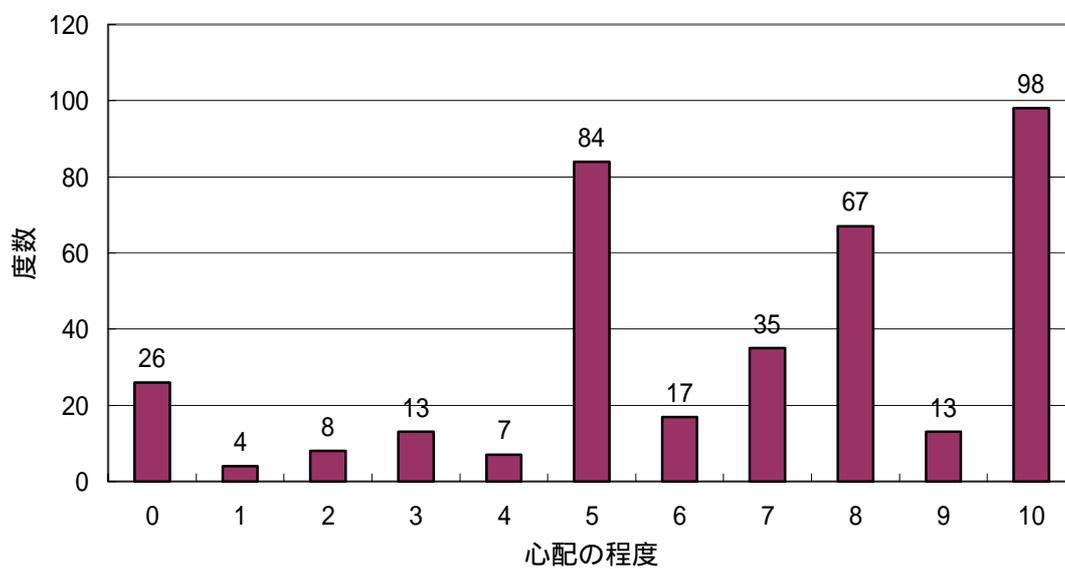
	度数	有効パーセント
0	35	9.3
1	4	1.1
2	5	1.3
3	15	4.0
4	6	1.6
5	100	26.7
6	16	4.3
7	48	12.8
8	47	12.5
9	13	3.5
10	86	22.9
計	375	100
欠損値	52	
合計	427	



平均値：6.31 標準偏差：3.01

4. 交通機関の被害・混乱

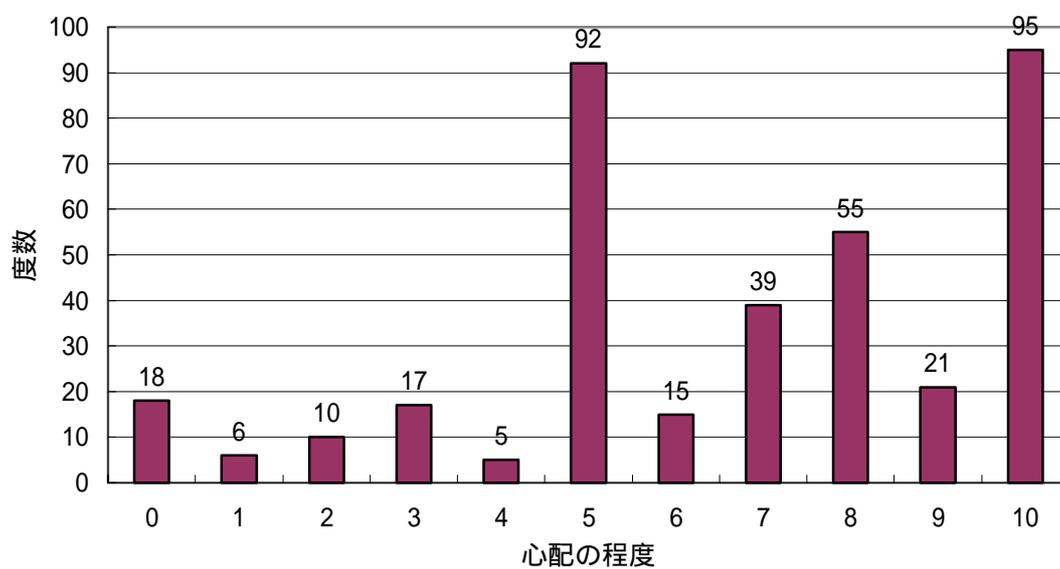
	度数	有効パーセント
0	26	7.0
1	4	1.1
2	8	2.2
3	13	3.5
4	7	1.9
5	84	22.6
6	17	4.6
7	35	9.4
8	67	18.0
9	13	3.5
10	98	26.3
計	372	100.0
欠損値	55	
合計	427	



平均値：6.69 標準偏差：2.94

5. 電話などの通信機能の混乱

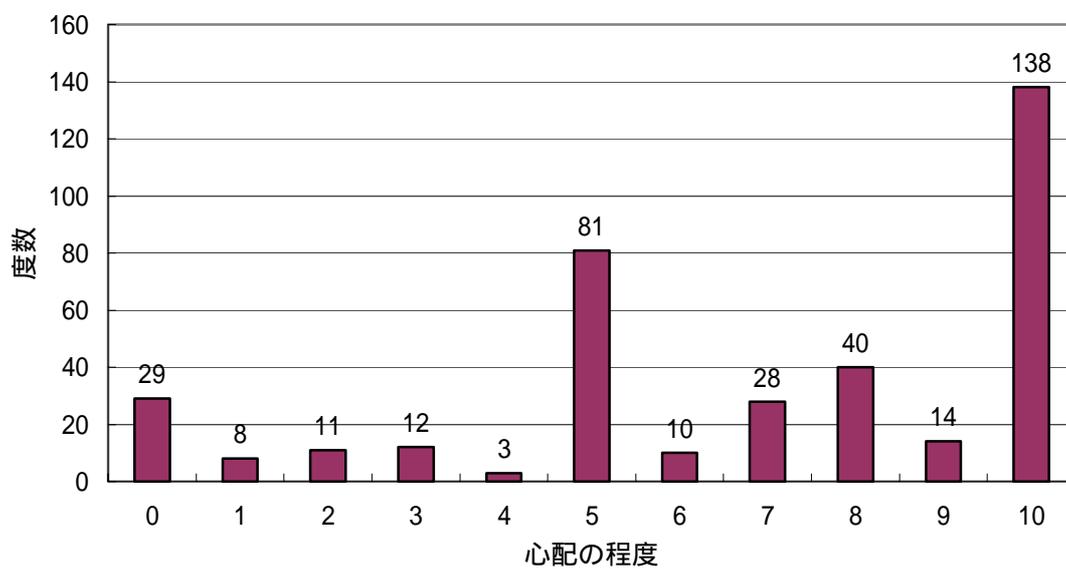
	度数	有効パーセント
0	18	4.8
1	6	1.6
2	10	2.7
3	17	4.6
4	5	1.3
5	92	24.7
6	15	4.0
7	39	10.5
8	55	14.7
9	21	5.6
10	95	25.5
計	373	100
欠損値	54	
合計	427	



平均値：6.70 標準偏差：2.84

6. 家族の安否の確認

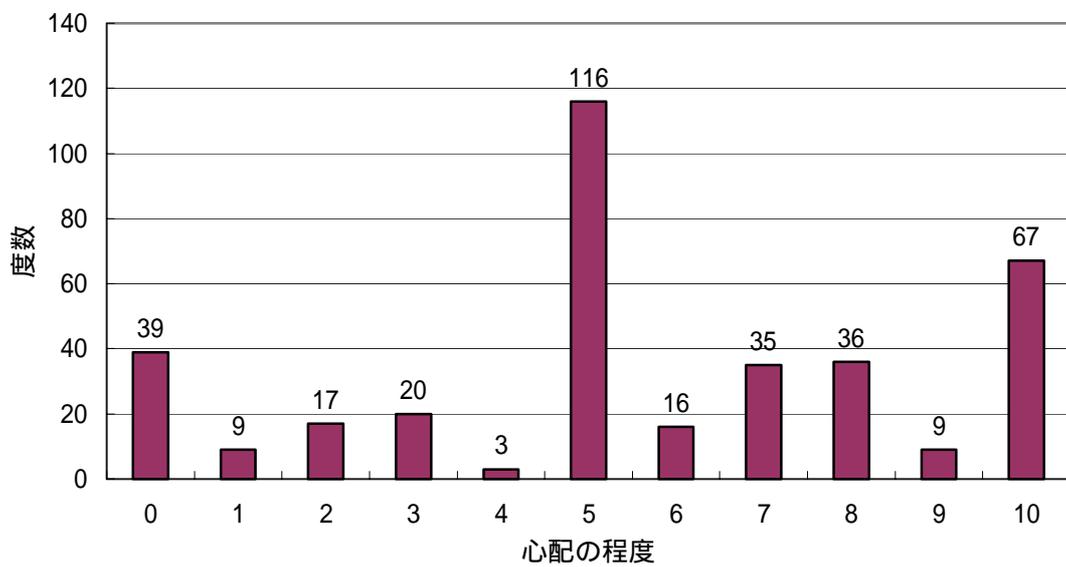
	度数	有効パーセント
0	29	7.8
1	8	2.1
2	11	2.9
3	12	3.2
4	3	0.8
5	81	21.7
6	10	2.7
7	28	7.5
8	40	10.7
9	14	3.7
10	138	36.9
計	374	100
欠損値	53	
合計	427	



平均値：6.86 標準偏差：3.22

7. うわさなどの情報の混乱

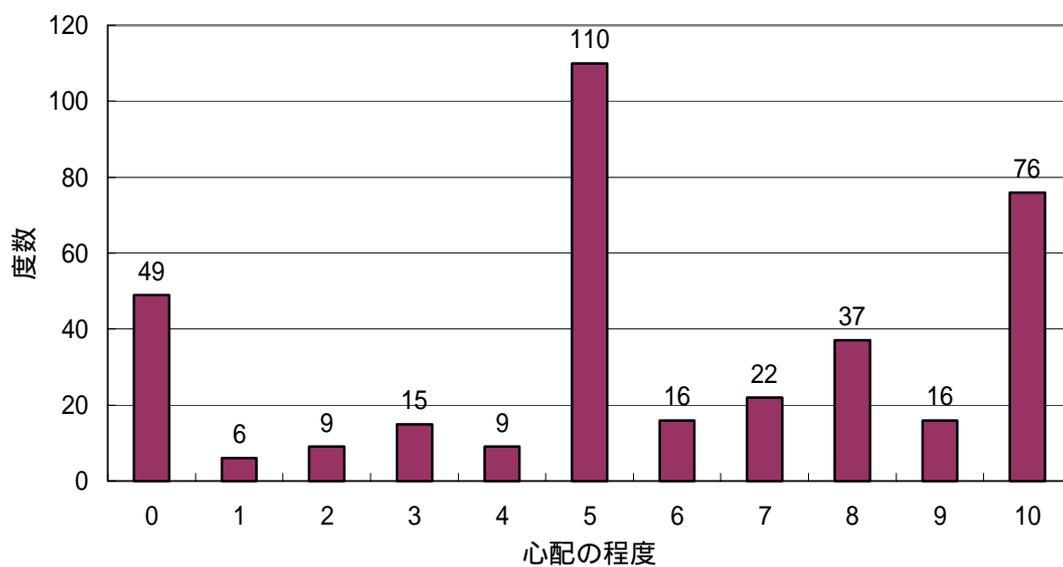
	度数	有効パーセント
0	39	10.6
1	9	2.5
2	17	4.6
3	20	5.4
4	3	0.8
5	116	31.6
6	16	4.4
7	35	9.5
8	36	9.8
9	9	2.5
10	67	18.3
計	367	100
欠損値	60	
合計	427	



平均値 : 5.65 標準偏差 : 3.09

8. 避難所での生活

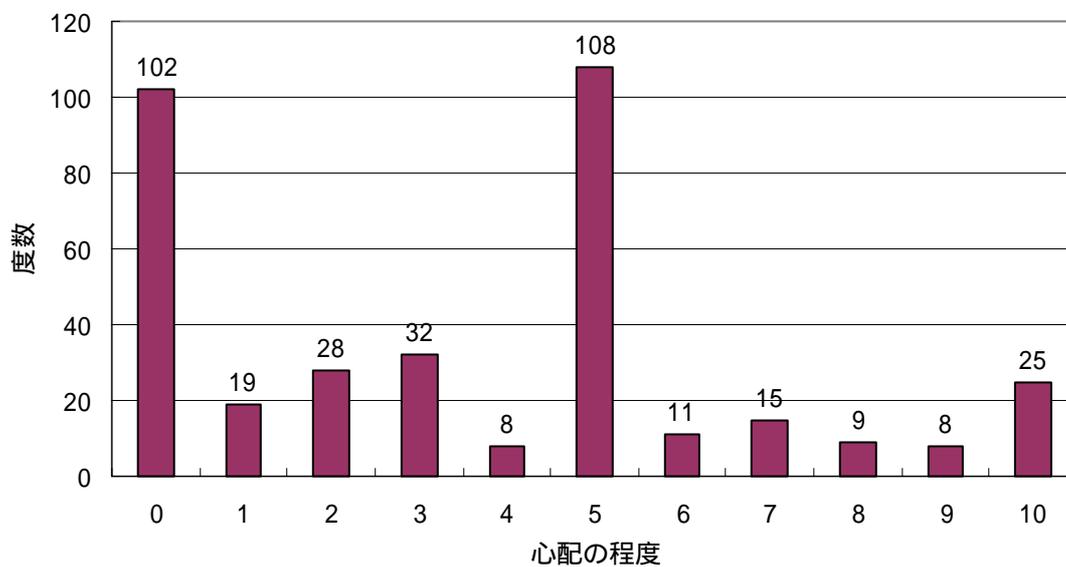
	度数	有効パーセント
0	49	13.4
1	6	1.6
2	9	2.5
3	15	4.1
4	9	2.5
5	110	30.1
6	16	4.4
7	22	6.0
8	37	10.1
9	16	4.4
10	76	20.8
計	365	100
欠損値	62	
合計	427	



平均値：5.77 標準偏差：3.25

9. 近くに避難場所がないこと

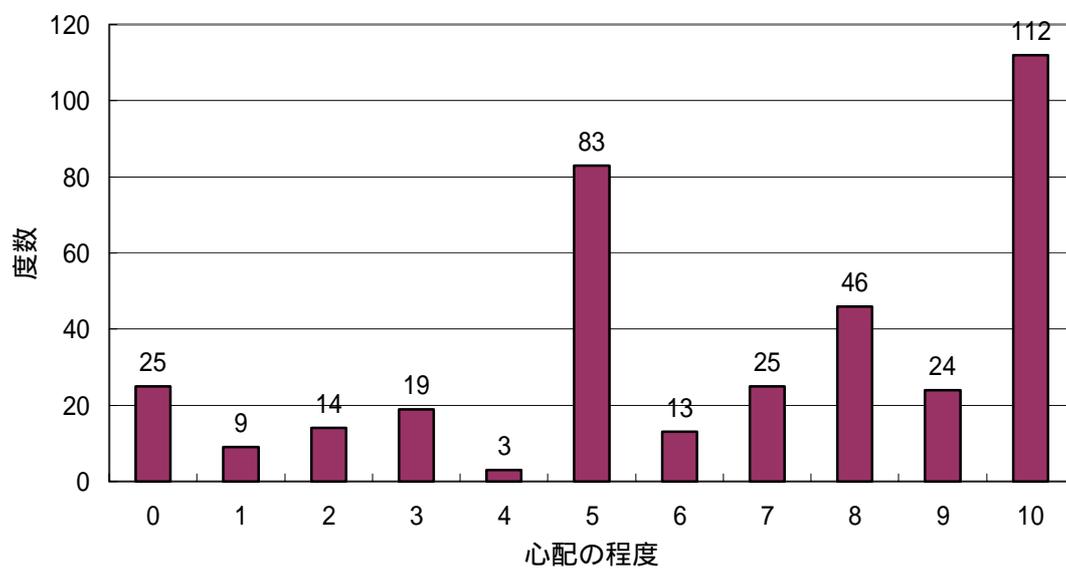
	度数	有効パーセント
0	102	27.9
1	19	5.2
2	28	7.7
3	32	8.8
4	8	2.2
5	108	29.6
6	11	3.0
7	15	4.1
8	9	2.5
9	8	2.2
10	25	6.8
計	365	100
欠損値	62	
合計	427	



平均値：3.58 標準偏差：3.06

10. 食料や飲料水の確保が困難になること

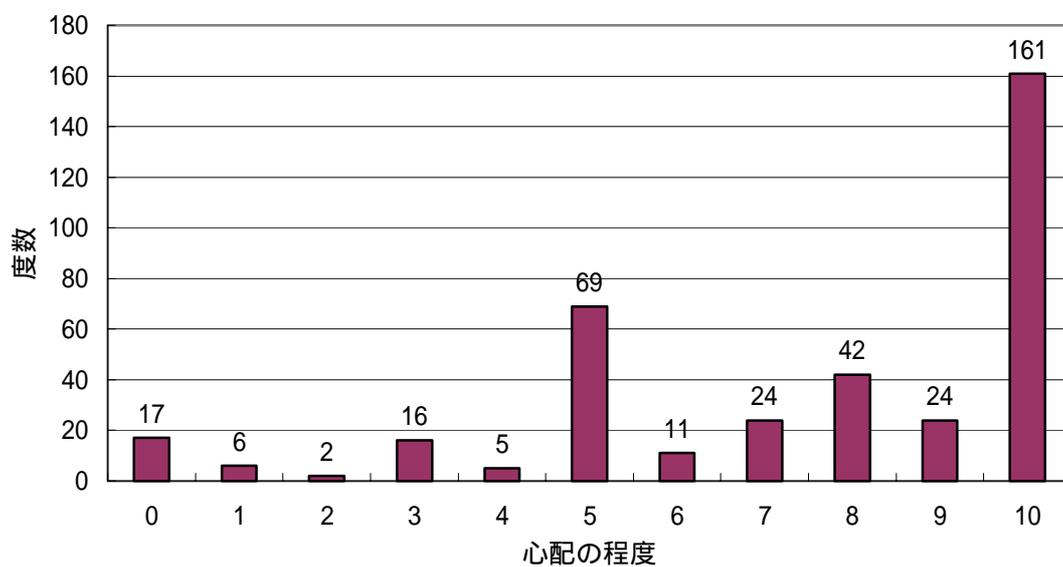
	度数	有効パーセント
0	25	6.7
1	9	2.4
2	14	3.8
3	19	5.1
4	3	0.8
5	83	22.3
6	13	3.5
7	25	6.7
8	46	12.3
9	24	6.4
10	112	30.0
計	373	100
欠損値	54	
合計	427	



平均値：6.64 標準偏差：3.14

11. 電気、水道、ガスの供給停止

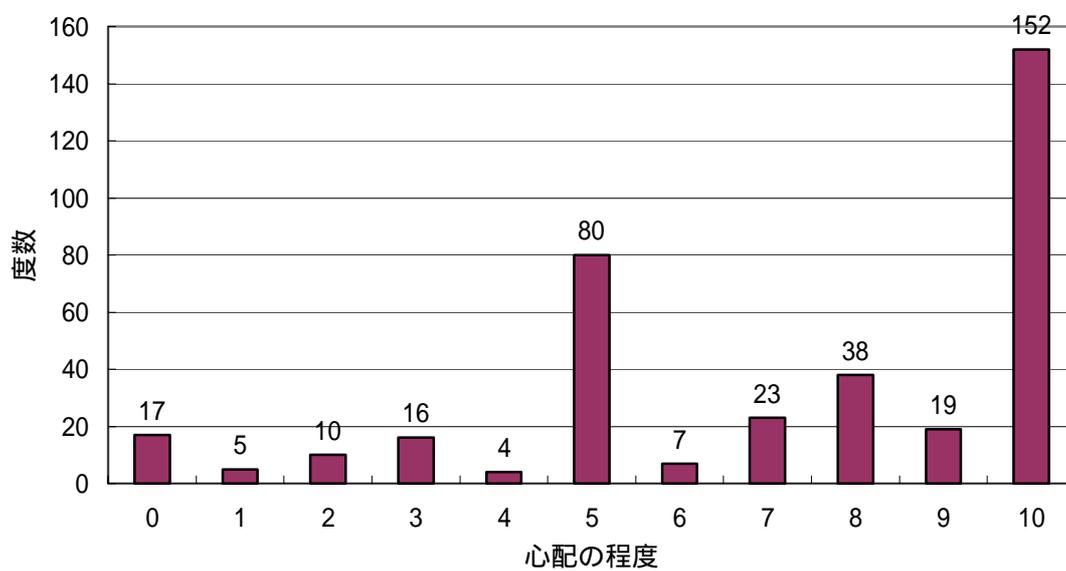
	度数	有効パーセント
0	17	4.5
1	6	1.6
2	2	0.5
3	16	4.2
4	5	1.3
5	69	18.3
6	11	2.9
7	24	6.4
8	42	11.1
9	24	6.4
10	161	42.7
計	377	100
欠損値	50	
合計	427	



平均値：7.48 標準偏差：2.91

12. 伝染病の流行

	度数	有効パーセント
0	17	4.6
1	5	1.3
2	10	2.7
3	16	4.3
4	4	1.1
5	80	21.6
6	7	1.9
7	23	6.2
8	38	10.2
9	19	5.1
10	152	41.0
計	371	100
欠損値	56	
合計	427	



平均値 : 7.24 標準偏差 : 3.01

13.その他になにか心配なことがありましたら、具体的にご記入の上、評定してください

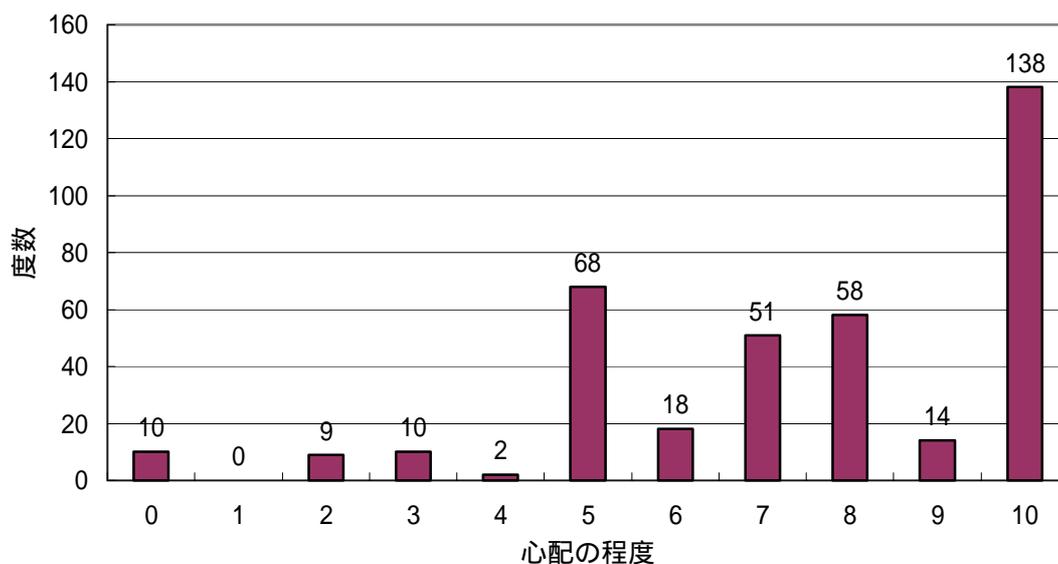
地 域	番号	Q16.13 その 他の心配の程 度	Q16.13 (心配内容)
名古屋市北区	13	10	ゴムボートの入手
名古屋市北区	17	10	警報発令は現場責任者にすべき
名古屋市北区	20	10	危険場所を正確に市民に教えてもらえるか。何を基準にしているのか。何年頃の地形を見てやっているのか？
名古屋市北区	27	10	健康
名古屋市北区	28	5	情報収集、救急医療
名古屋市北区	29	10	トイレの確保
名古屋市北区	30	8	泥棒、家を侵入
名古屋市北区	32	10	持病
名古屋市北区	49	6	東海豪雨の時若者がゴムボートではしゃいでいた事
名古屋市北区	95	10	経済的なこと
名古屋市北区	107	10	ごみなどの処理
名古屋市北区	109	8	スムーズに行動ができないので心配
名古屋市北区	134	10	病気になった時の手当てなど
名古屋市北区	160	10	パニック状態の下での予想できない犯来傷害殺人など
名古屋市北区	189	10	救援活動
土岐市	1	10	道路の整備
土岐市	7	10	地すべり(裏山)
土岐市	24	10	子供(娘)ろう者なので
土岐市	78	10	医療機関が正常か否か
土岐市	115	10	自分でよく注意すること
土岐市	201	10	医療機関の被害・混乱

5 あなたの身の回りに潜んでいる様々な危険について、お考えをお聞きします。

問 17 あなたは、今まで下記の「災害・事件・事故」などによって被害を受けたり、身近に危険を感じたことはありますか。各項目に対して、危険を感じた度合いについて、最もあてはまる数字に 印を1つずつ記入してください（「まったく感じていない」を0点、「非常に感じている」を10点とする）。

1.地震

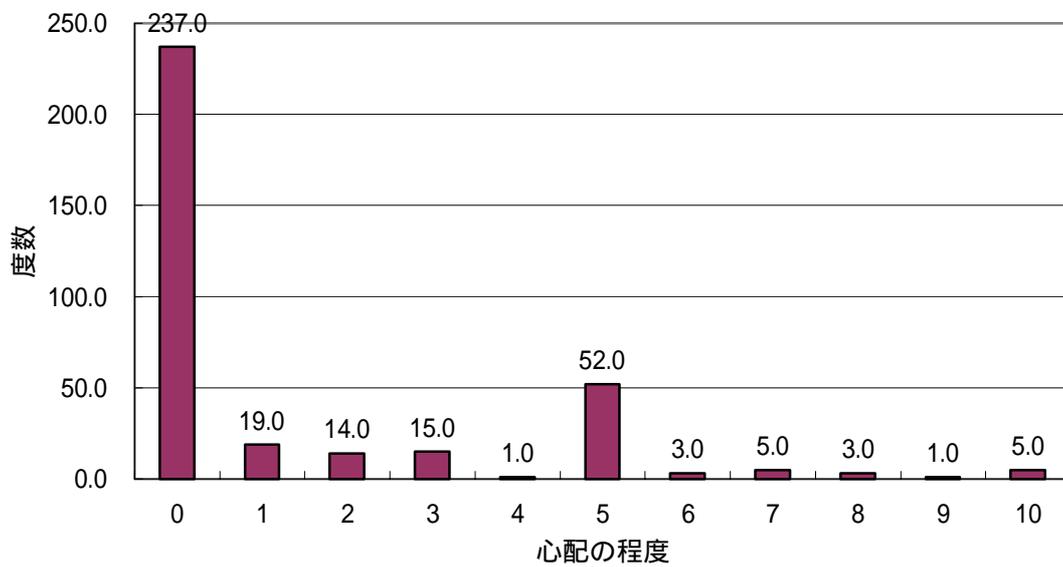
	度数	有効パーセント
0	10	2.6
1	0	0.0
2	9	2.4
3	10	2.6
4	2	0.5
5	68	18.0
6	18	4.8
7	51	13.5
8	58	15.3
9	14	3.7
10	138	36.5
計	378	100.0
欠損値	49	
合計	427	



平均値：7.49 標準偏差：2.55

2.火山噴火

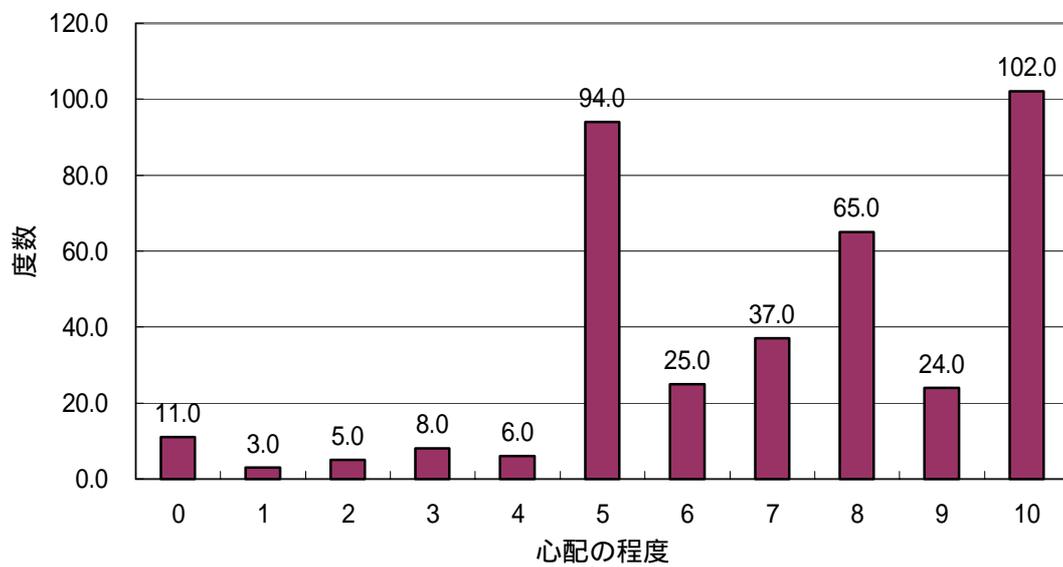
	度数	有効パーセント
0	237.0	66.8
1	19.0	5.4
2	14.0	3.9
3	15.0	4.2
4	1.0	0.3
5	52.0	14.6
6	3.0	0.8
7	5.0	1.4
8	3.0	0.8
9	1.0	0.3
10	5.0	1.4
計	355	100
欠損値	72	
合計	427	



平均値：1.39 標準偏差：2.66

3. 台風

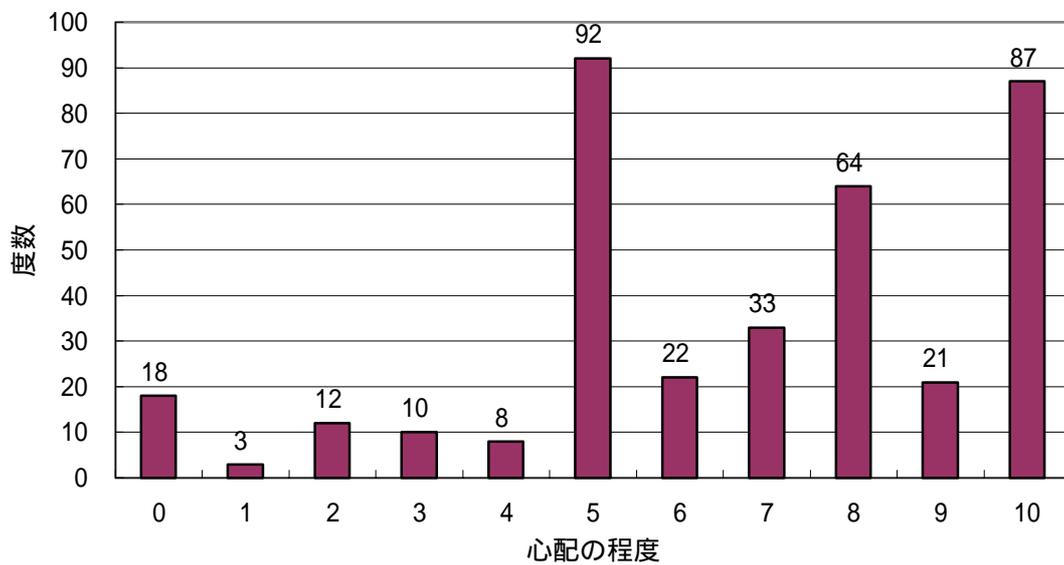
	度数	有効パ [°] -セント
0	11.0	2.9
1	3.0	0.8
2	5.0	1.3
3	8.0	2.1
4	6.0	1.6
5	94.0	24.7
6	25.0	6.6
7	37.0	9.7
8	65.0	17.1
9	24.0	6.3
10	102.0	26.8
計	380	100.0
欠損値	47	
合計	427	



平均値：7.09 標準偏差：2.53

4. 豪雨

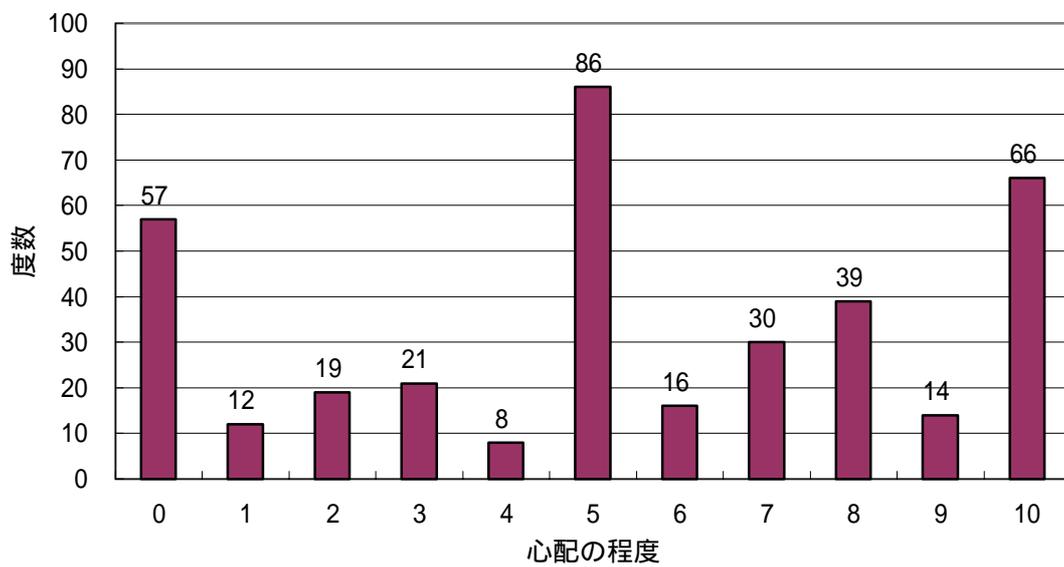
	度数	有効パーセント
0	18	4.9
1	3	0.8
2	12	3.2
3	10	2.7
4	8	2.2
5	92	24.9
6	22	5.9
7	33	8.9
8	64	17.3
9	21	5.7
10	87	23.5
計	370	100.0
欠損値	57	
合計	427	



平均値：6.71 標準偏差：2.76

5. 河川の氾濫

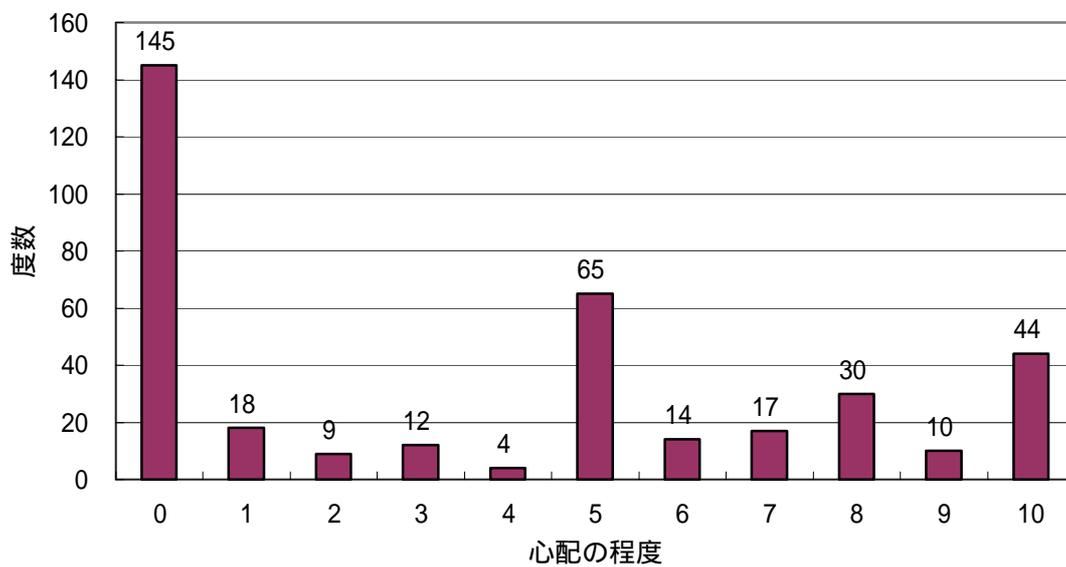
	度数	有効パーセント
0	57	15.5
1	12	3.3
2	19	5.2
3	21	5.7
4	8	2.2
5	86	23.4
6	16	4.3
7	30	8.2
8	39	10.6
9	14	3.8
10	66	17.9
計	368	100.0
欠損値	59	
合計	427	



平均値 : 5.38 標準偏差 : 3.38

6.土砂崩れ・崖崩れ

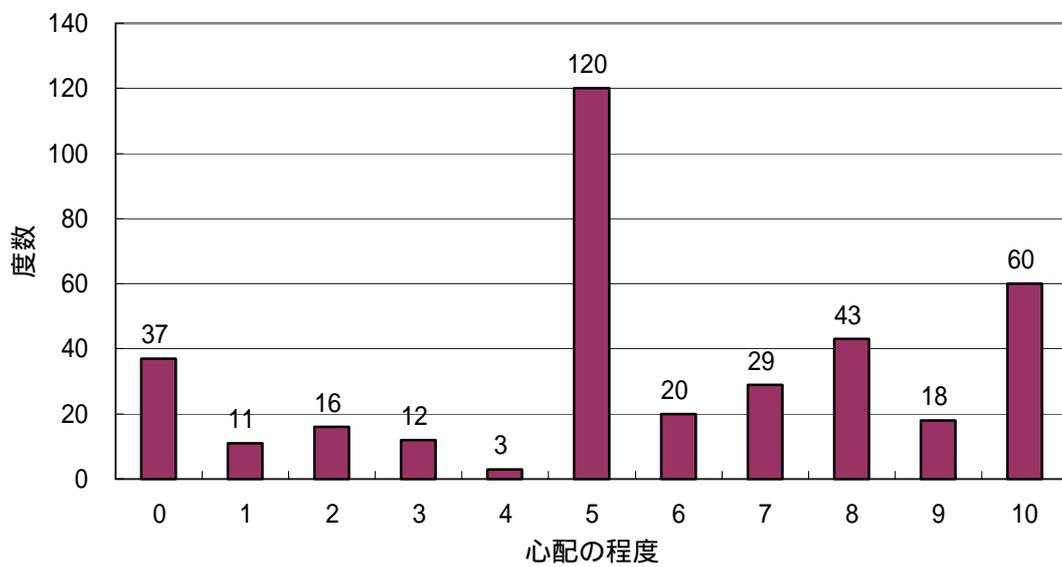
	度数	有効 \bar{x} -セント
0	145	39.4
1	18	4.9
2	9	2.4
3	12	3.3
4	4	1.1
5	65	17.7
6	14	3.8
7	17	4.6
8	30	8.2
9	10	2.7
10	44	12.0
計	368	100.0
欠損値	59	
合計	427	



平均値：3.77 標準偏差：3.73

7. 落雷

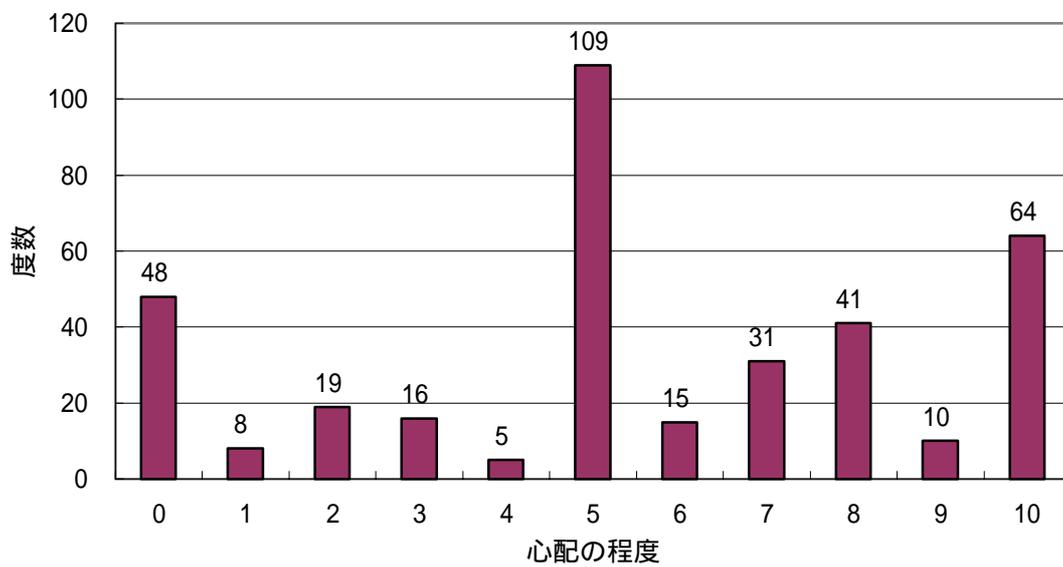
	度数	有効パーセント
0	37	10.0
1	11	3.0
2	16	4.3
3	12	3.3
4	3	0.8
5	120	32.5
6	20	5.4
7	29	7.9
8	43	11.7
9	18	4.9
10	60	16.3
計	369	100.0
欠損値	58	
合計	427	



平均値 : 5.75 標準偏差 : 3.04

8. 環境汚染（ダイオキシン等）による発ガン

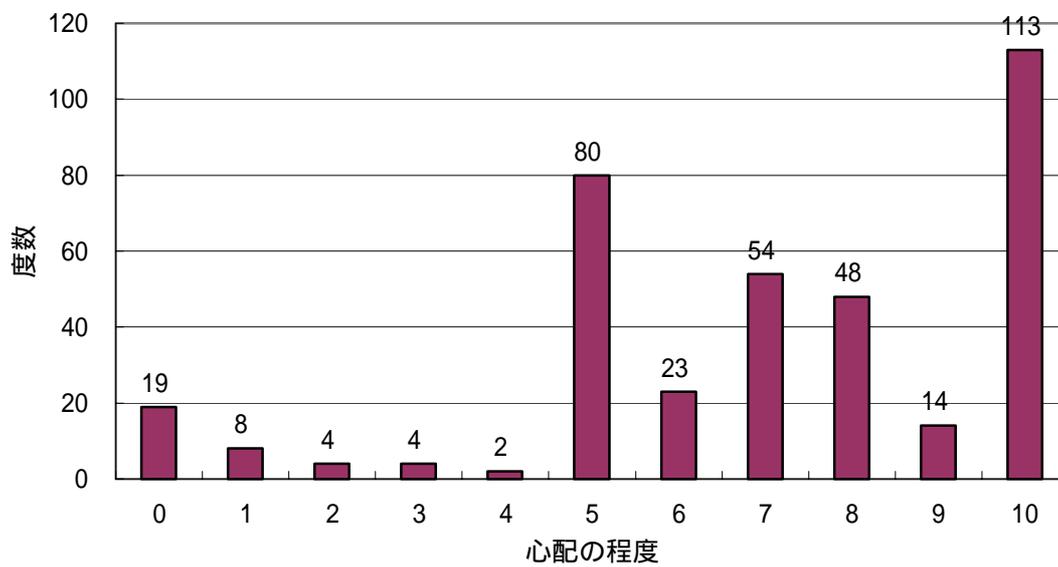
	度数	有効パーセント
0	48	13.1
1	8	2.2
2	19	5.2
3	16	4.4
4	5	1.4
5	109	29.8
6	15	4.1
7	31	8.5
8	41	11.2
9	10	2.7
10	64	17.5
計	366	100.0
欠損値	61	
合計	427	



平均値：5.53 標準偏差：3.20

9.地球温暖化

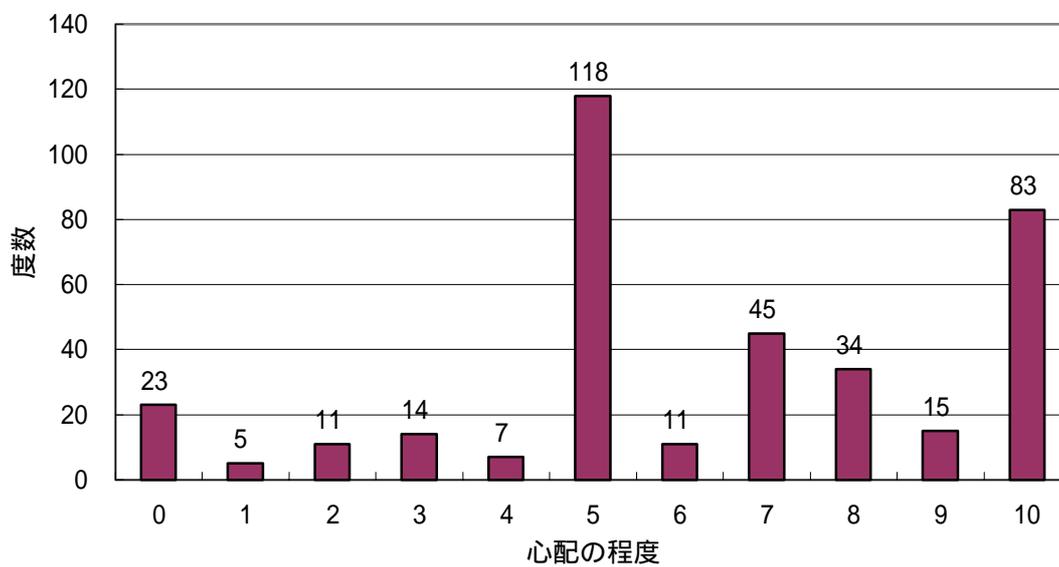
	度数	有効パーセント
0	19	5.1
1	8	2.2
2	4	1.1
3	4	1.1
4	2	0.5
5	80	21.7
6	23	6.2
7	54	14.6
8	48	13.0
9	14	3.8
10	113	30.6
計	369	100.0
欠損値	58	
合計	427	



平均値：7.02 標準偏差：2.79

10. 稀少動植物の絶滅

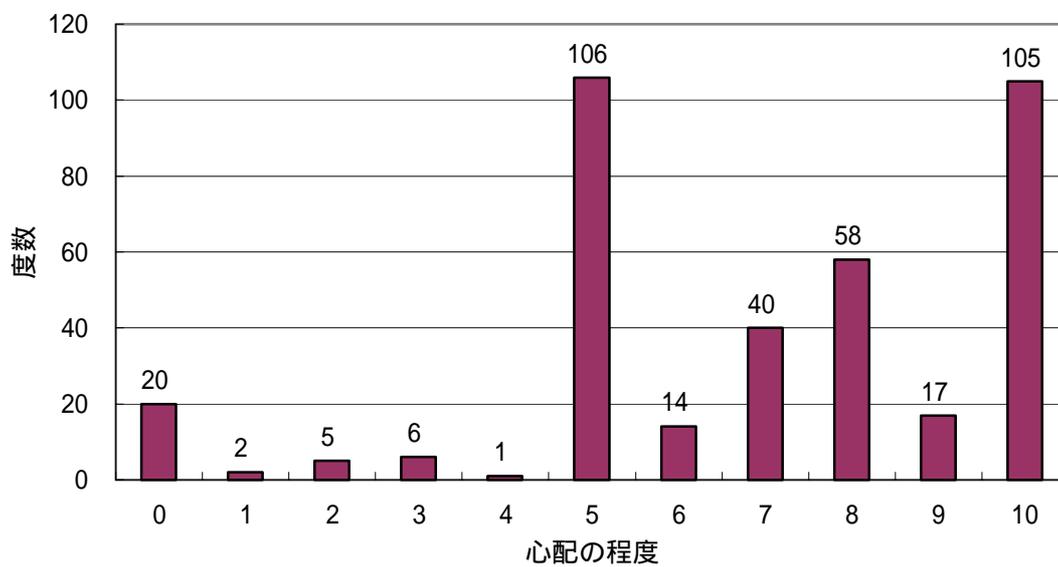
	度数	有効パーセント
0	23	6.3
1	5	1.4
2	11	3.0
3	14	3.8
4	7	1.9
5	118	32.2
6	11	3.0
7	45	12.3
8	34	9.3
9	15	4.1
10	83	22.7
計	366	100.0
欠損値	61	
合計	427	



平均値：6.30 標準偏差：2.87

11. 脳卒中

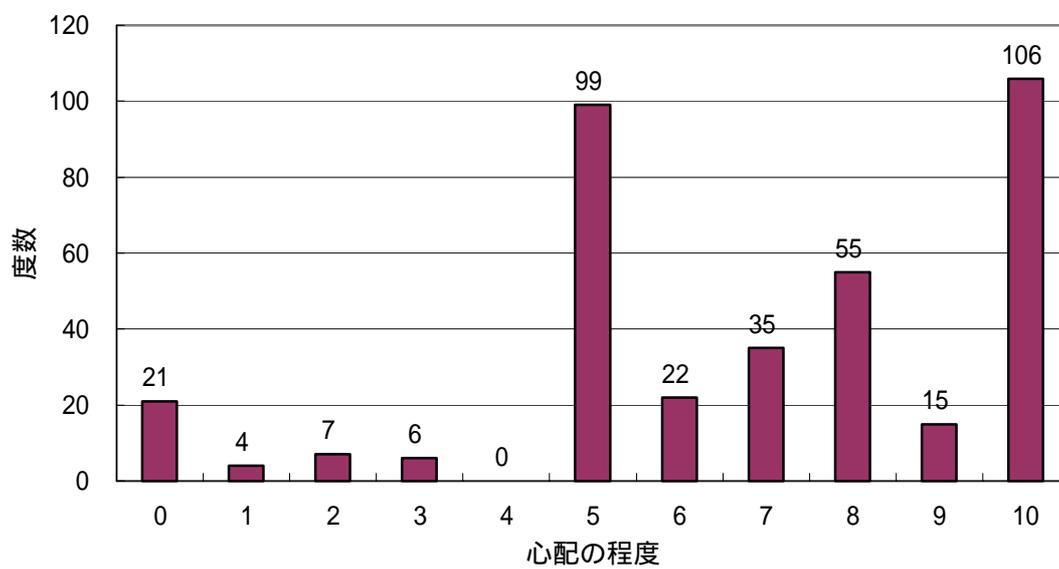
	度数	有効パーセント
0	20	5.3
1	2	0.5
2	5	1.3
3	6	1.6
4	1	0.3
5	106	28.3
6	14	3.7
7	40	10.7
8	58	15.5
9	17	4.5
10	105	28.1
計	374	100.0
欠損値	53	
合計	427	



平均値：6.94 標準偏差：2.73

12. 心不全

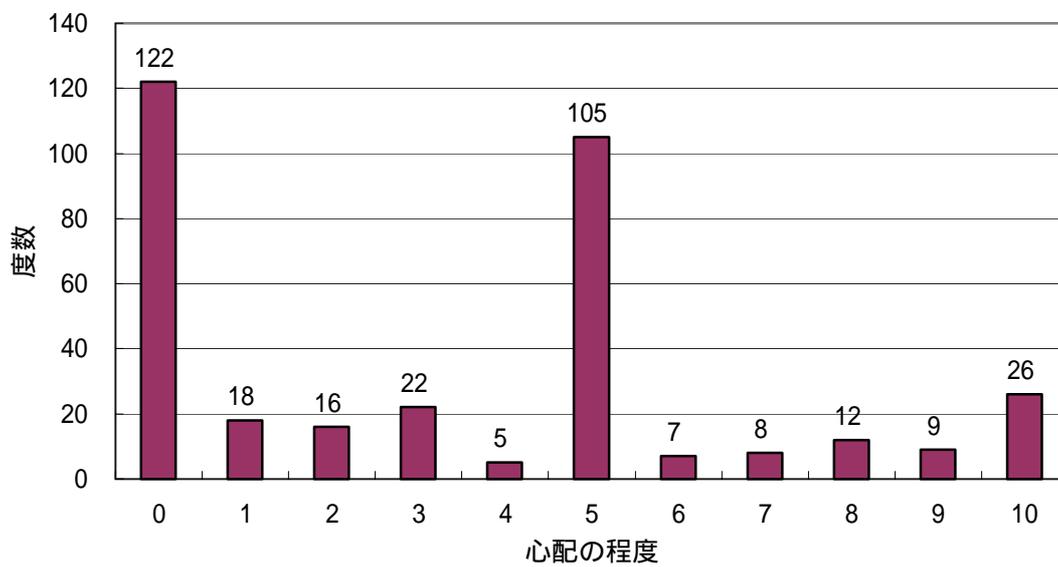
	度数	有効パーセント
0	21	5.7
1	4	1.1
2	7	1.9
3	6	1.6
4	0	0.0
5	99	26.8
6	22	5.9
7	35	9.5
8	55	14.9
9	15	4.1
10	106	28.6
計	370	100.0
欠損値	57	
合計	427	



平均値：6.87 標準偏差：2.82

13.エイズ

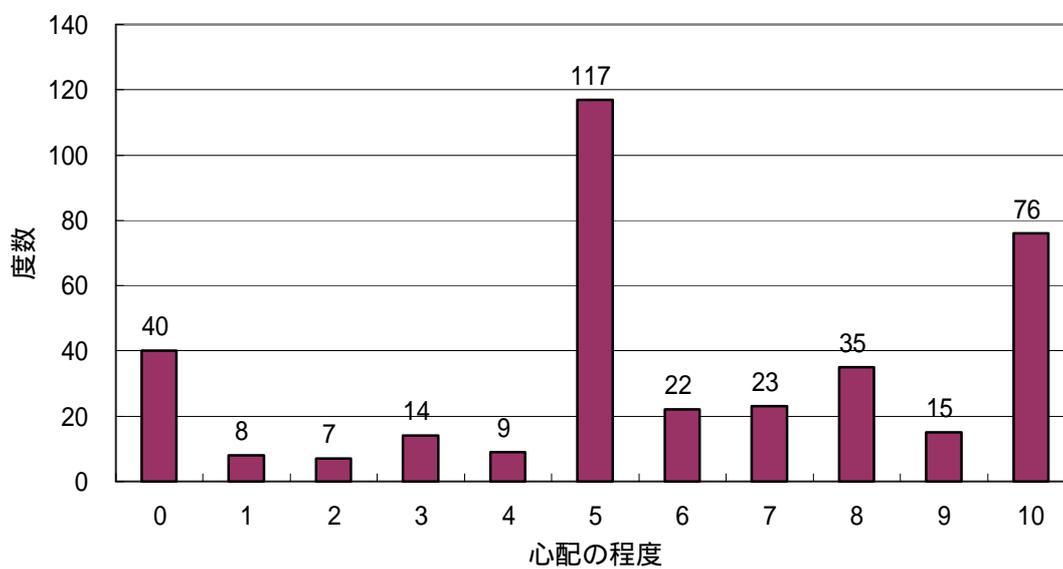
	度数	有効パーセント
0	122	34.9
1	18	5.1
2	16	4.6
3	22	6.3
4	5	1.4
5	105	30.0
6	7	2.0
7	8	2.3
8	12	3.4
9	9	2.6
10	26	7.4
計	350	100.0
欠損値	77	
合計	427	



平均値：3.42 標準偏差：3.23

14. 新型肺炎 重症急性呼吸器症候群（SARS）

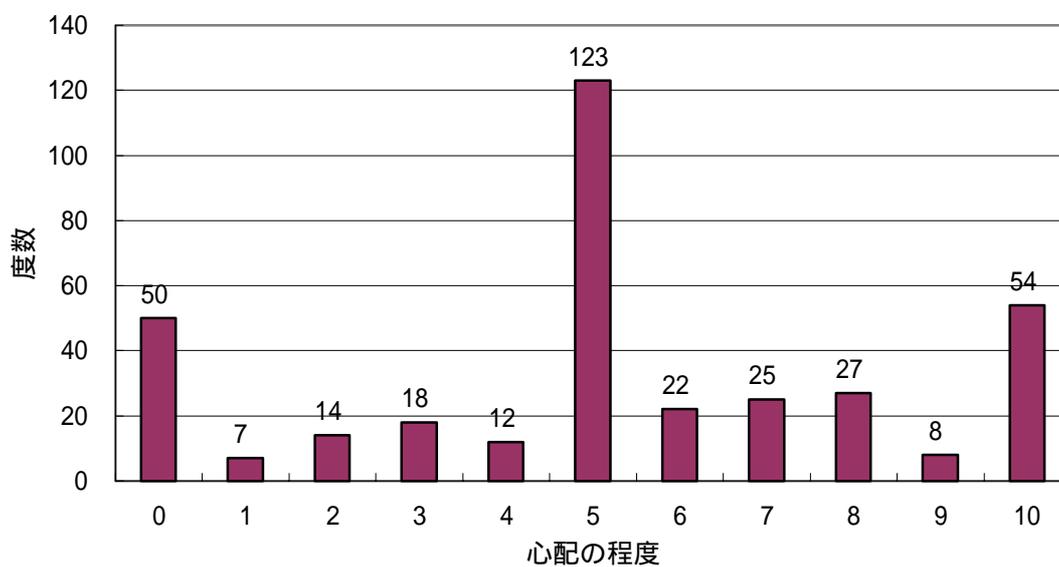
	度数	有効率 ^o -セント
0	40	10.9
1	8	2.2
2	7	1.9
3	14	3.8
4	9	2.5
5	117	32.0
6	22	6.0
7	23	6.3
8	35	9.6
9	15	4.1
10	76	20.8
計	366	100.0
欠損値	61	
合計	427	



平均値：5.88 標準偏差：3.11

15. 狂牛病（BSE）

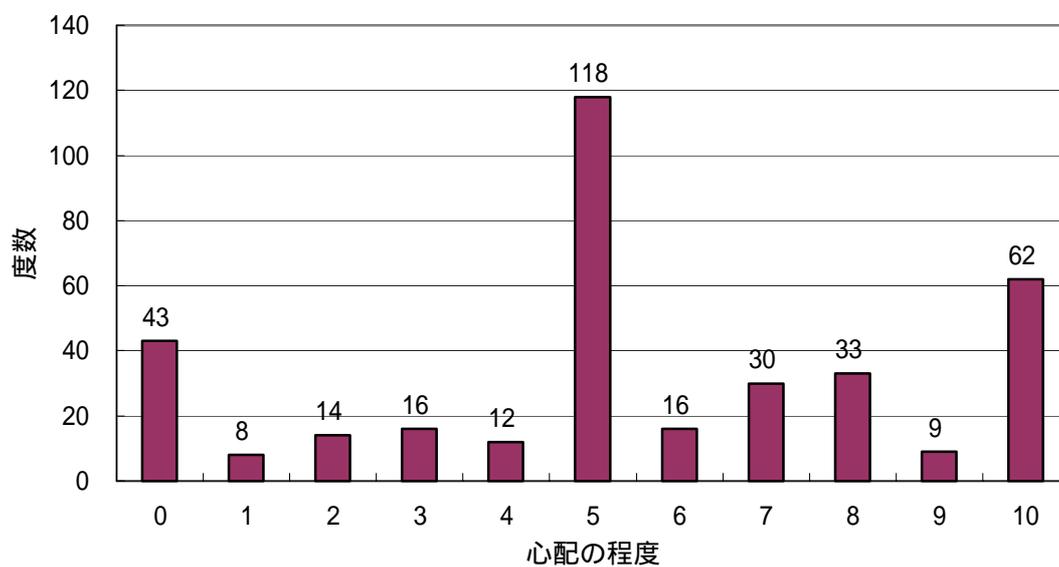
	度数	有効パーセント
0	50	13.9
1	7	1.9
2	14	3.9
3	18	5.0
4	12	3.3
5	123	34.2
6	22	6.1
7	25	6.9
8	27	7.5
9	8	2.2
10	54	15.0
計	360	100.0
欠損値	67	
合計	427	



平均値：5.24 標準偏差：3.07

16.鳥インフルエンザ

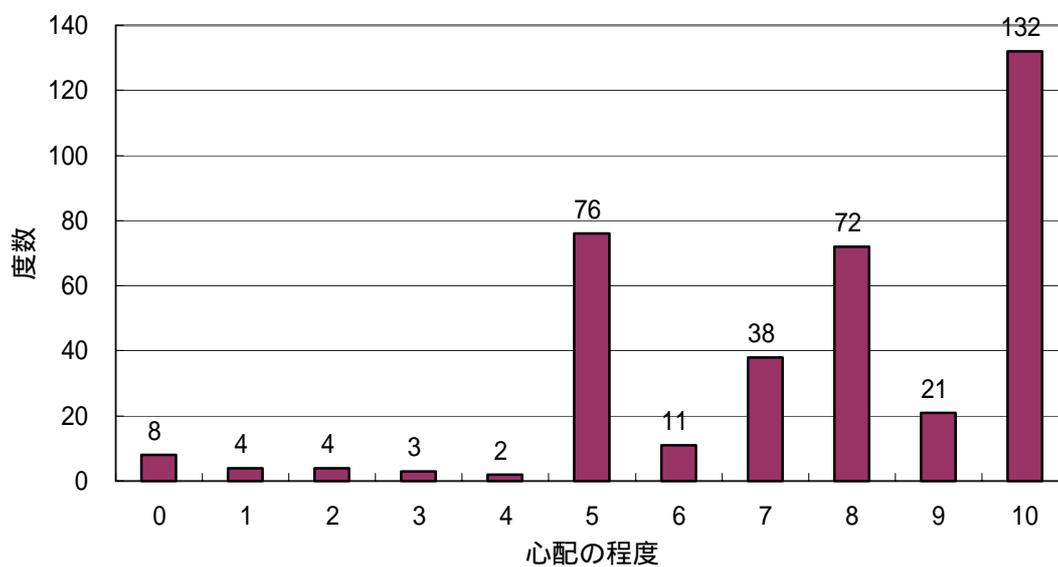
	度数	有効パーセント
0	43	11.9
1	8	2.2
2	14	3.9
3	16	4.4
4	12	3.3
5	118	32.7
6	16	4.4
7	30	8.3
8	33	9.1
9	9	2.5
10	62	17.2
計	361	100.0
欠損値	66	
合計	427	



平均値 : 5.52 標準偏差 : 3.09

17. ガン

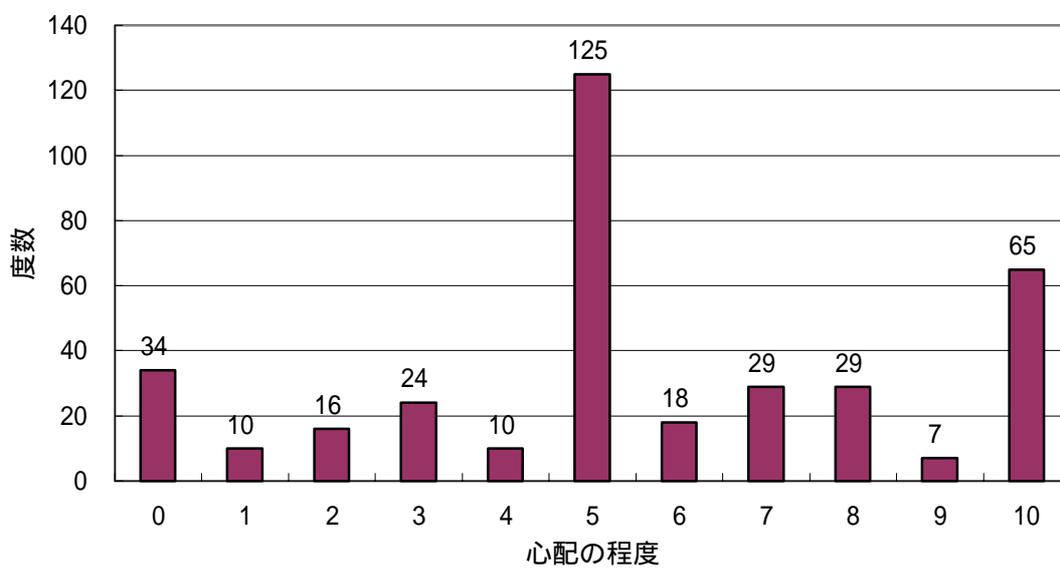
	度数	有効パーセント
0	8	2.2
1	4	1.1
2	4	1.1
3	3	0.8
4	2	0.5
5	76	20.5
6	11	3.0
7	38	10.2
8	72	19.4
9	21	5.7
10	132	35.6
計	371	100.0
欠損値	56	
合計	427	



平均値 : 7.62 標準偏差 : 2.45

18. ガス爆発

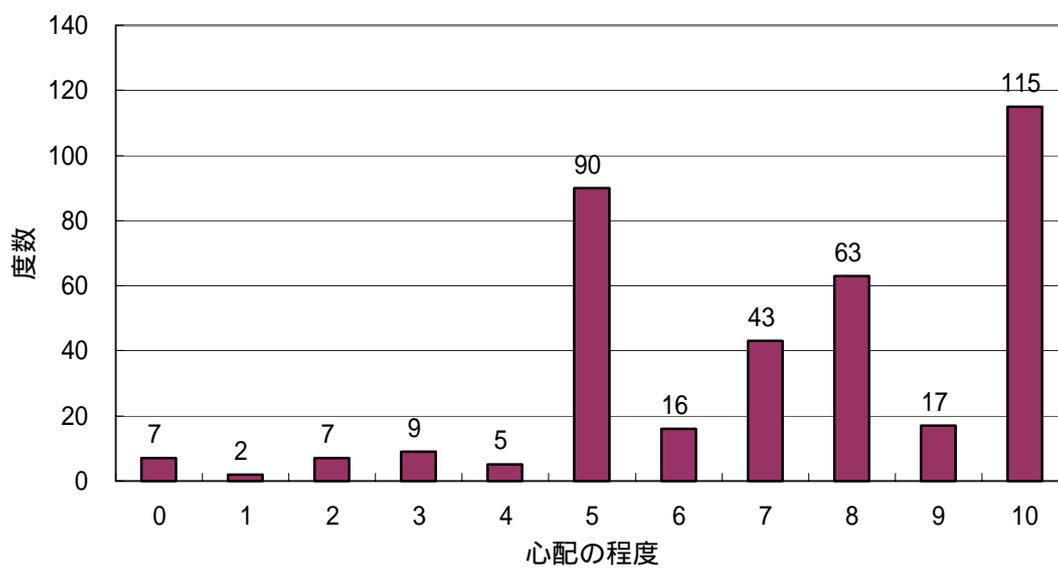
	度数	有効パーセント
0	34	9.3
1	10	2.7
2	16	4.4
3	24	6.5
4	10	2.7
5	125	34.1
6	18	4.9
7	29	7.9
8	29	7.9
9	7	1.9
10	65	17.7
計	367	100.0
欠損値	60	
合計	427	



平均値 : 5.54 標準偏差 : 2.99

19. 火災

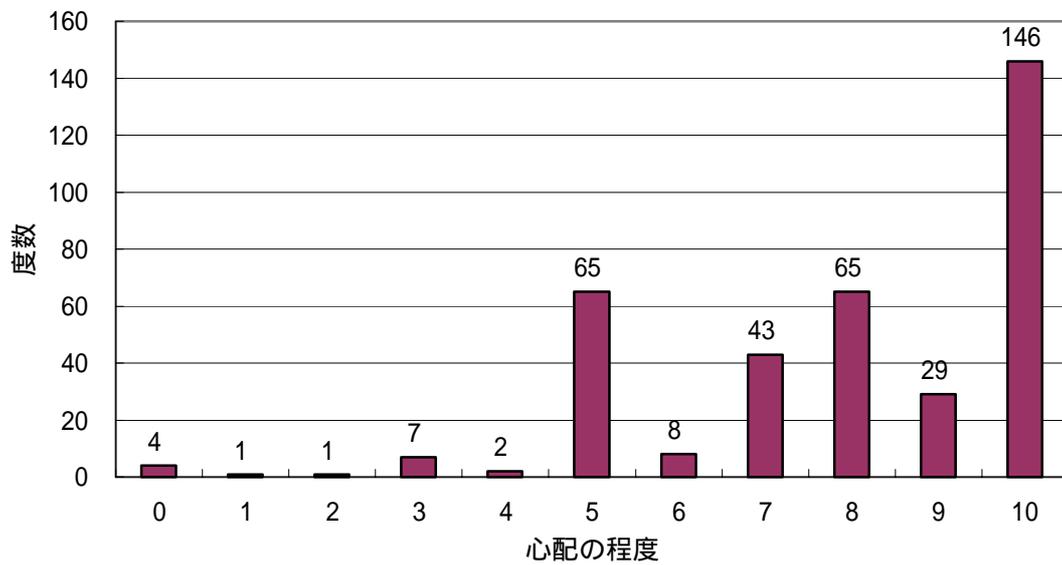
	度数	有効率 [°] -セント
0	7	1.9
1	2	0.5
2	7	1.9
3	9	2.4
4	5	1.3
5	90	24.1
6	16	4.3
7	43	11.5
8	63	16.8
9	17	4.5
10	115	30.7
計	374	100.0
欠損値	53	
合計	427	



平均値：7.26 標準偏差：2.48

20. 交通事故

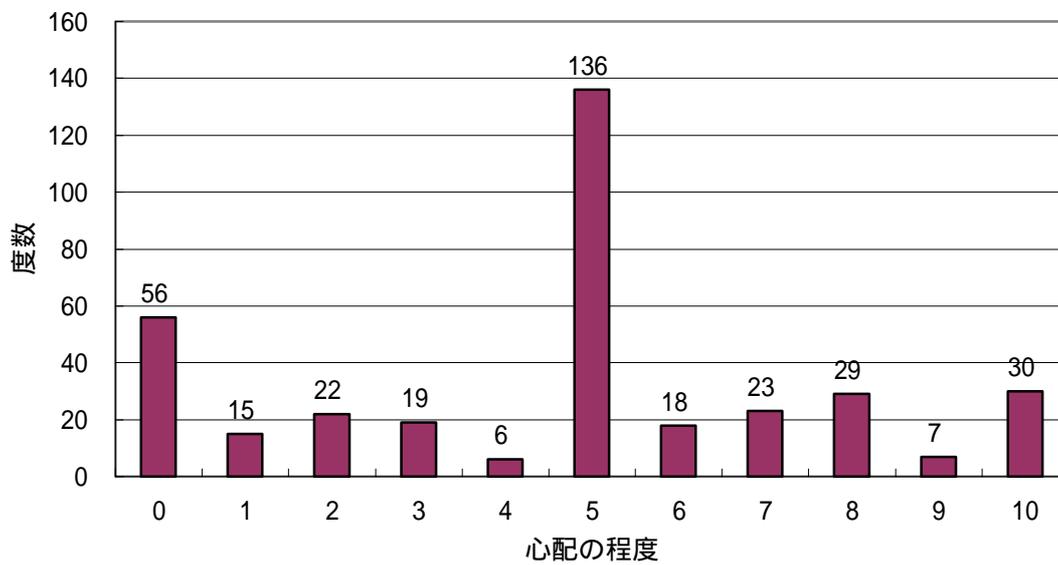
	度数	有効パーセント
0	4	1.1
1	1	0.3
2	1	0.3
3	7	1.9
4	2	0.5
5	65	17.5
6	8	2.2
7	43	11.6
8	65	17.5
9	29	7.8
10	146	39.4
計	371	100.0
欠損値	56	
合計	427	



平均値：7.94 標準偏差：2.22

21. 航空機事故

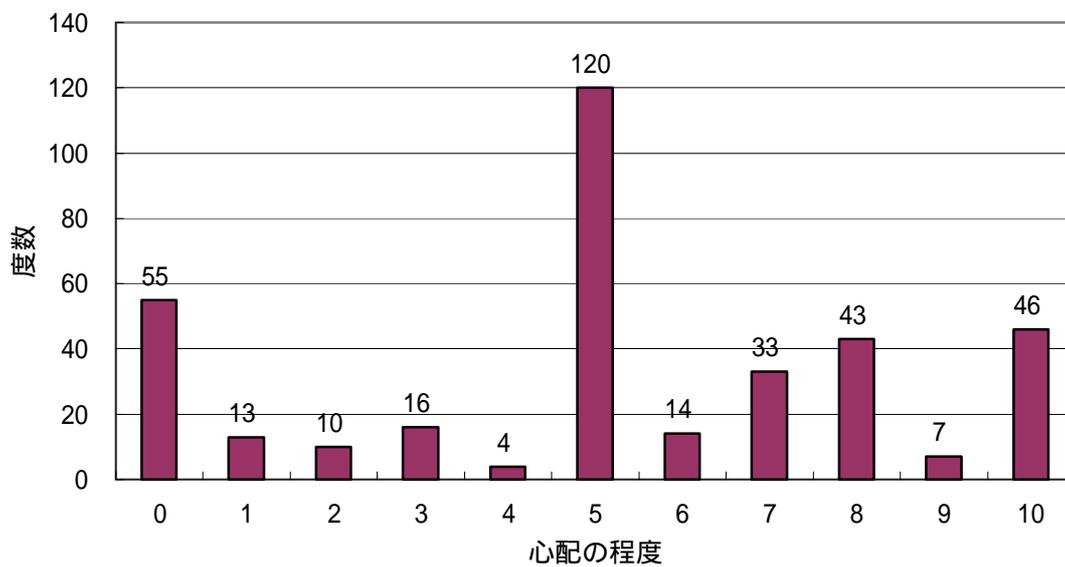
	度数	有効パーセント
0	56	15.5
1	15	4.2
2	22	6.1
3	19	5.3
4	6	1.7
5	136	37.7
6	18	5.0
7	23	6.4
8	29	8.0
9	7	1.9
10	30	8.3
計	361	100.0
欠損値	66	
合計	427	



平均値：4.66 標準偏差：2.94

22. 労働災害

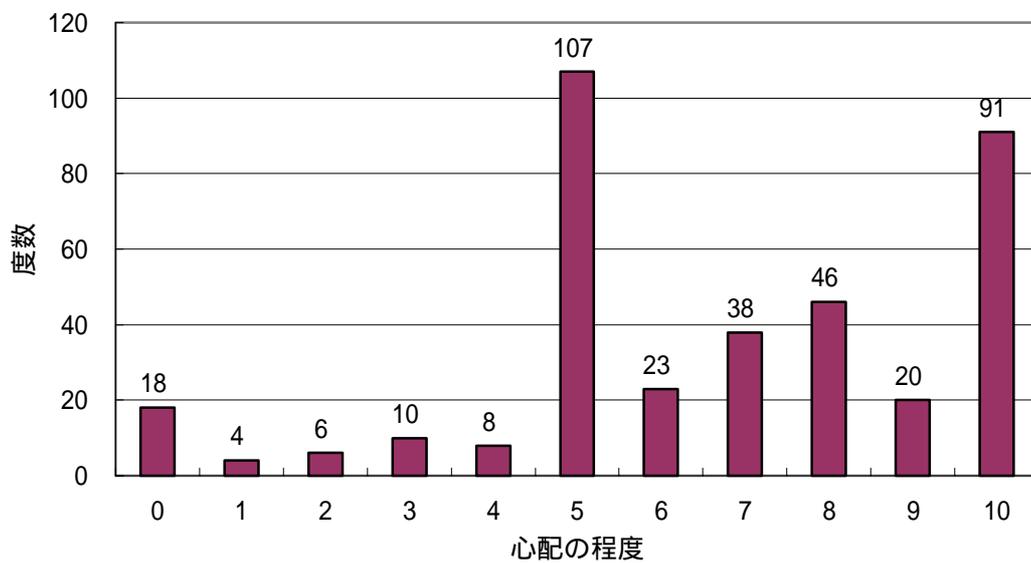
	度数	有効パーセント
0	55	15.2
1	13	3.6
2	10	2.8
3	16	4.4
4	4	1.1
5	120	33.2
6	14	3.9
7	33	9.1
8	43	11.9
9	7	1.9
10	46	12.7
計	361	100.0
欠損値	66	
合計	427	



平均値：5.20 標準偏差：3.13

23. 強盗

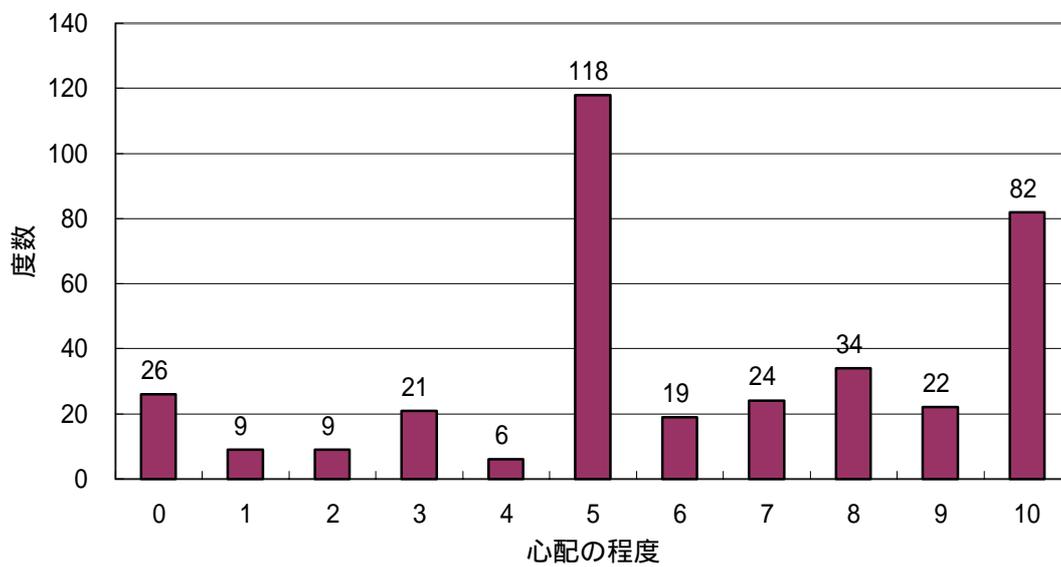
	度数	有効パーセント
0	18	4.9
1	4	1.1
2	6	1.6
3	10	2.7
4	8	2.2
5	107	28.8
6	23	6.2
7	38	10.2
8	46	12.4
9	20	5.4
10	91	24.5
計	371	100.0
欠損値	56	
合計	427	



平均値：6.67 標準偏差：2.73

24. 殺人・テロ

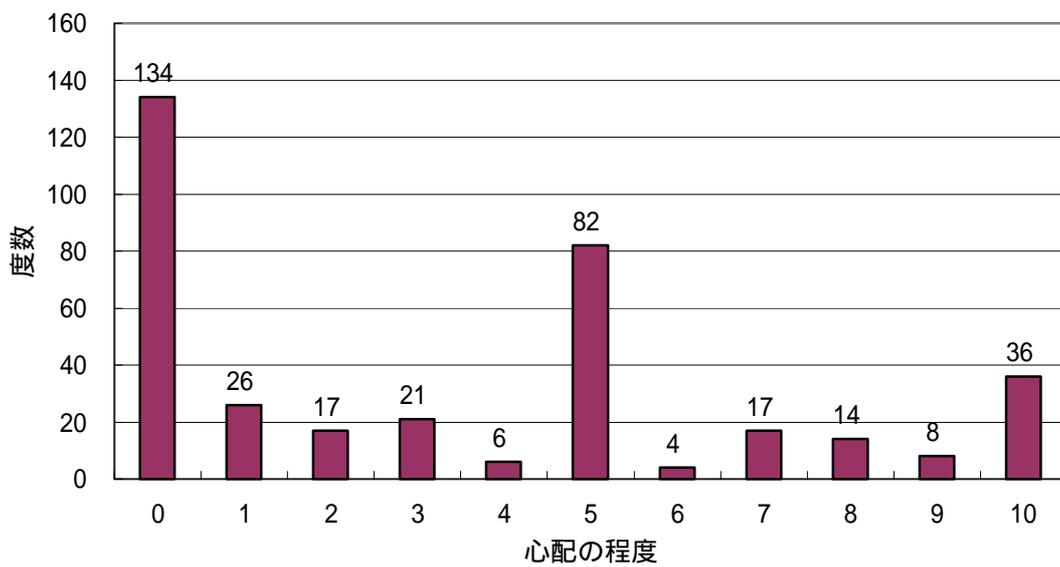
	度数	有効パーセント
0	26	7.0
1	9	2.4
2	9	2.4
3	21	5.7
4	6	1.6
5	118	31.9
6	19	5.1
7	24	6.5
8	34	9.2
9	22	5.9
10	82	22.2
計	370	100.0
欠損値	57	
合計	427	



平均値 : 6.15 標準偏差 : 2.99

25. 麻薬

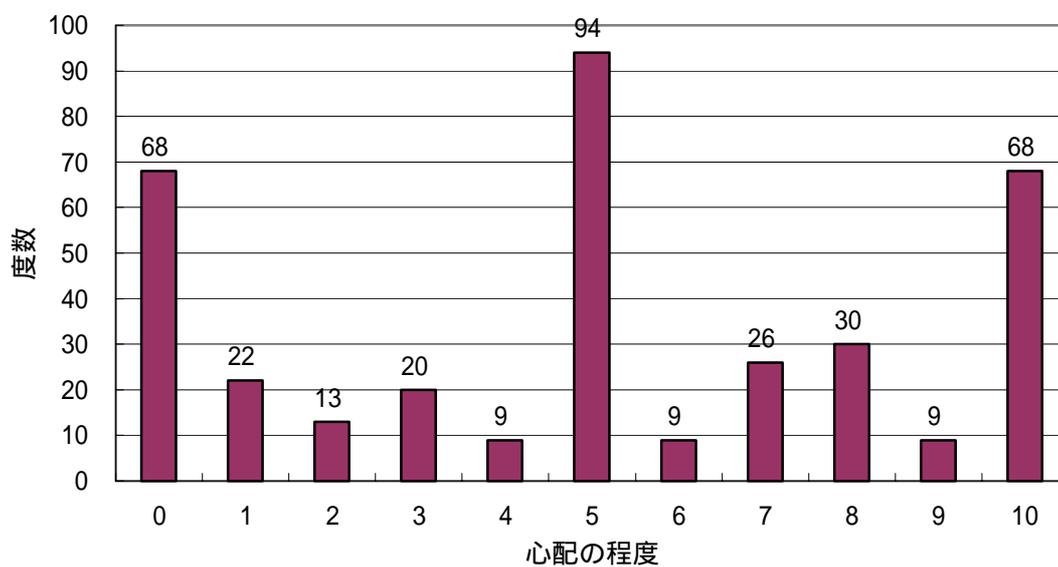
	度数	有効パーセント
0	134	36.7
1	26	7.1
2	17	4.7
3	21	5.8
4	6	1.6
5	82	22.5
6	4	1.1
7	17	4.7
8	14	3.8
9	8	2.2
10	36	9.9
計	365	100.0
欠損値	62	
合計	427	



平均値 : 3.41 標準偏差 : 3.44

26.原子力・放射線などの事故

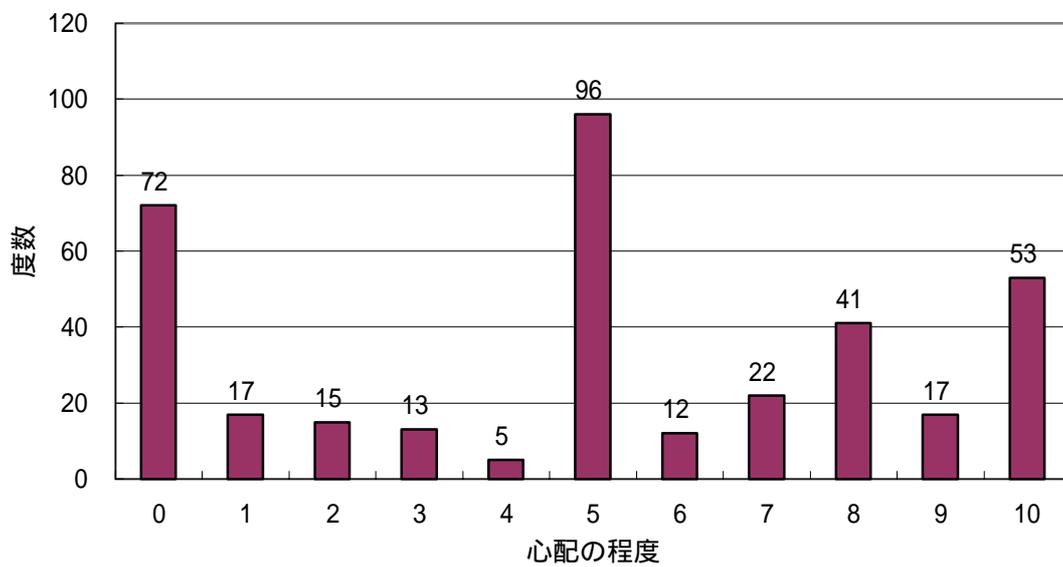
	度数	有効パーセント
0	68	18.5
1	22	6.0
2	13	3.5
3	20	5.4
4	9	2.4
5	94	25.5
6	9	2.4
7	26	7.1
8	30	8.2
9	9	2.4
10	68	18.5
計	368	100.0
欠損値	59	
合計	427	



平均値：5.03 標準偏差：3.50

27. インターネット被害

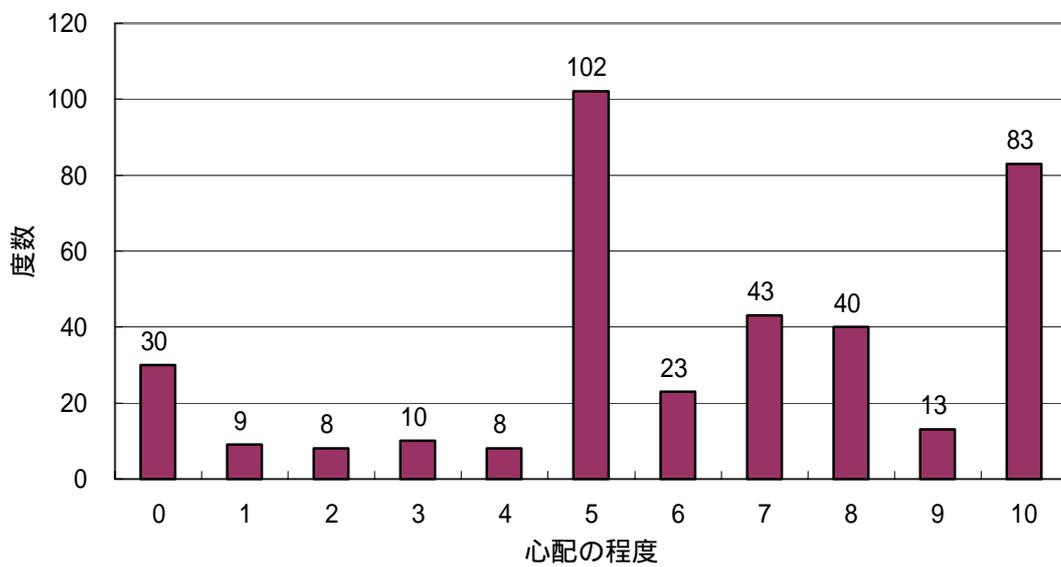
	度数	有効パーセント
0	72	19.8
1	17	4.7
2	15	4.1
3	13	3.6
4	5	1.4
5	96	26.4
6	12	3.3
7	22	6.1
8	41	11.3
9	17	4.7
10	53	14.6
計	363	100.0
欠損値	64	
合計	427	



平均値：5.02 標準偏差：3.46

28. 遺伝子組み換え農作物の生態系への影響

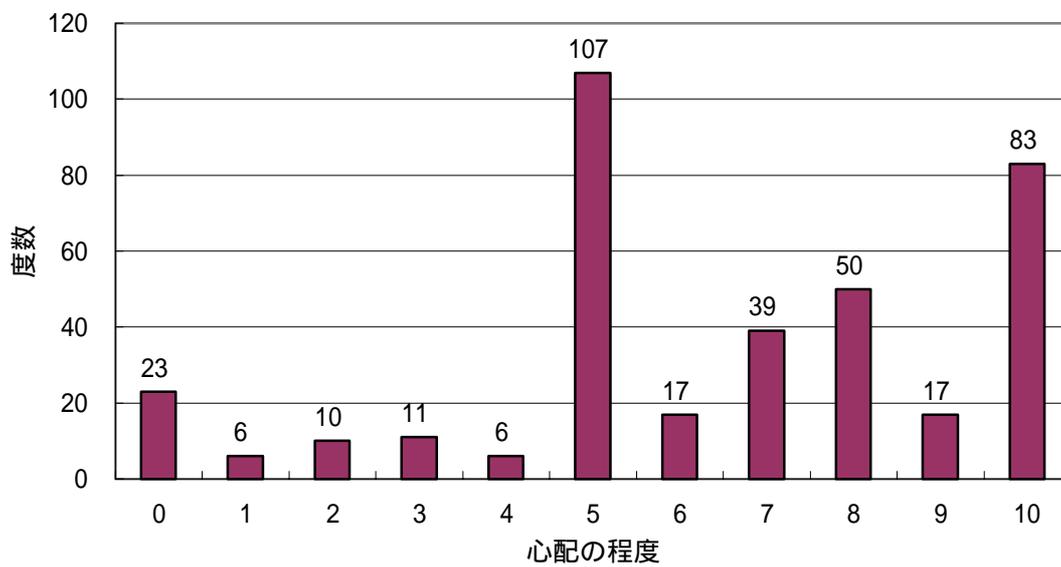
	度数	有効パーセント
0	30	8.1
1	9	2.4
2	8	2.2
3	10	2.7
4	8	2.2
5	102	27.6
6	23	6.2
7	43	11.7
8	40	10.8
9	13	3.5
10	83	22.5
計	369	100.0
欠損値	58	
合計	427	



平均値：6.24 標準偏差：2.99

29. 遺伝子組み換え食品の健康への影響

	度数	有効パーセント
0	23	6.2
1	6	1.6
2	10	2.7
3	11	3.0
4	6	1.6
5	107	29.0
6	17	4.6
7	39	10.6
8	50	13.6
9	17	4.6
10	83	22.5
計	369	100.0
欠損値	58	
合計	427	



平均値：6.44 標準偏差：2.86

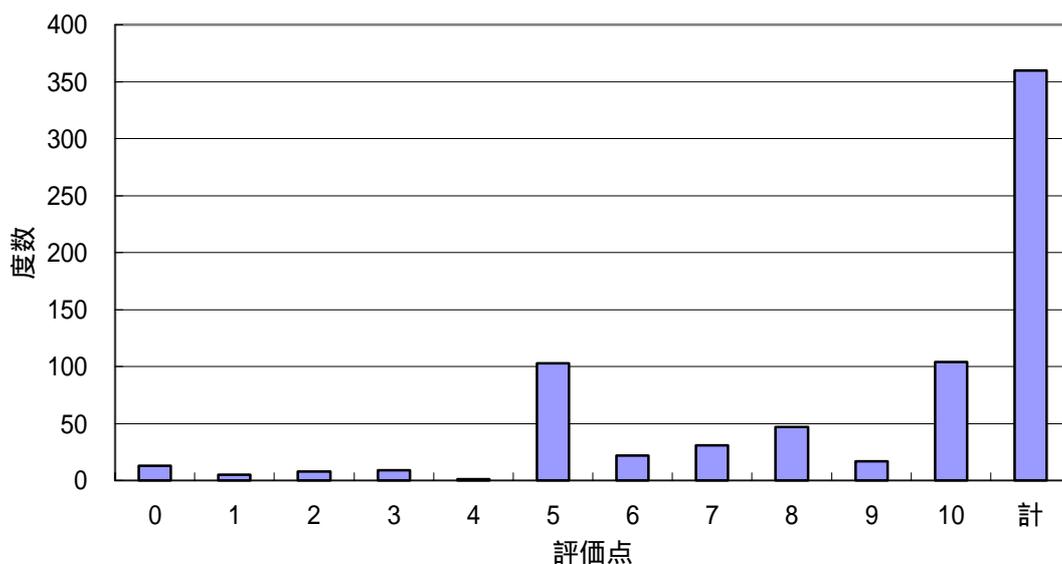
30.その他に何か危険を感じるものがありましたら、具体的にご記入の上、評価してください

地 域	通し番	Q17.30 その他の危険度	Q17.30 (危険内容)
名古屋市北区	17	10	精神異常者の暴挙
名古屋市北区	20	10	事件・事故が多発している今自分が遭遇してもおかしくないと思う
名古屋市北区	28	8	老人痴呆による空焚き
名古屋市北区	32	10	引ったくり
名古屋市北区	49	7	自転車での交通事故
名古屋市北区	50	10	アレルギー
名古屋市北区	95	10	詐欺(床下補修等)
名古屋市北区	107	10	道路陥没
名古屋市北区	125	10	車の飛び込まれ
名古屋市北区	148	8	病気の心配
名古屋市北区	149	6	外国からの攻撃
名古屋市北区	160	10	情報不足のもたらす予想を超える犯罪
名古屋市北区	171	8	自身・家族の健全な心身
名古屋市北区	194	10	若者の精神病
名古屋市北区	197	8	外来思想のうち不良のものが日本に与える影響
名古屋市北区	199	10	重税
土岐市	1	10	大気中の障害物質など
土岐市	15	10	年金問題
土岐市	42	10	利己的人間の増加
土岐市	110	10	人間関係
土岐市	115	10	行政に続きながら無い時
土岐市	129	10	近隣の事故などに無関心なこと
土岐市	192	8	食の安全
土岐市	196	10	行政不信
土岐市	226	8	泥棒

問 18 これまでにご回答いただいた方法は「仮想評価法」と呼ばれるもので、仮想評価法による調査結果が行政の政策に反映されている例もあります。この調査方法について、どのように思われますか。各項目に対して**最もあてはまる数字に 印を1つずつ記入してください**（「まったくそう思わない」を0点、「非常にそう思う」を10点とする）

1. 実際の治水対策を左右するかどうかは別にして、このようなアンケート調査で、住民の意思を行政や専門家に伝えたい

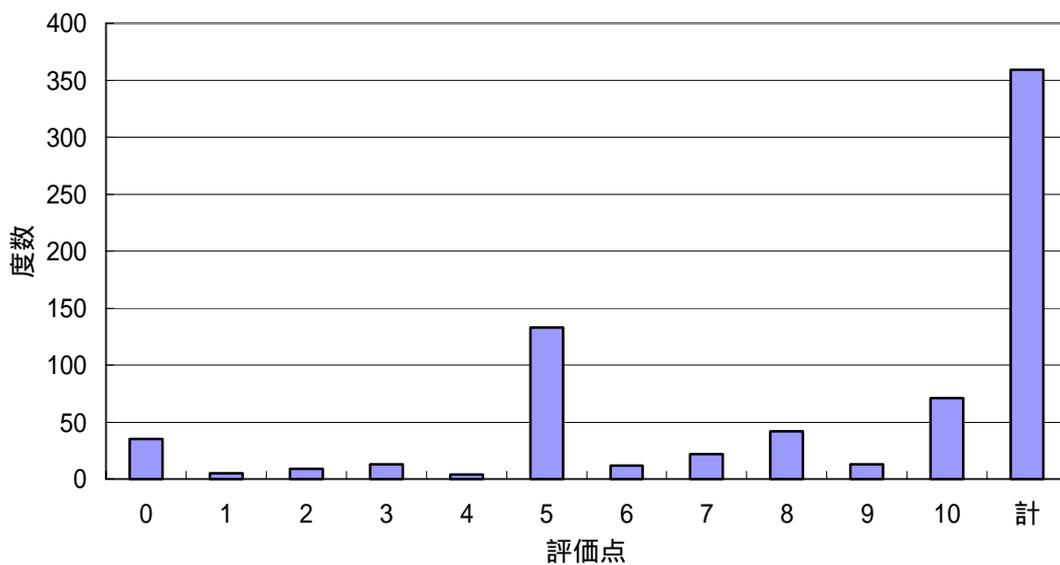
	度数	有効パーセント
0	13	3.6
1	5	1.4
2	8	2.2
3	9	2.5
4	1	0.3
5	103	28.6
6	22	6.1
7	31	8.6
8	47	13.1
9	17	4.7
10	104	28.9
計	360	100.0
欠損値	67	
合計	427	



平均値：6.90 標準偏差：2.72

2.この調査結果を通じて住民の意思を示し、現在の治水対策を改善し、何らかの見返りを得たい

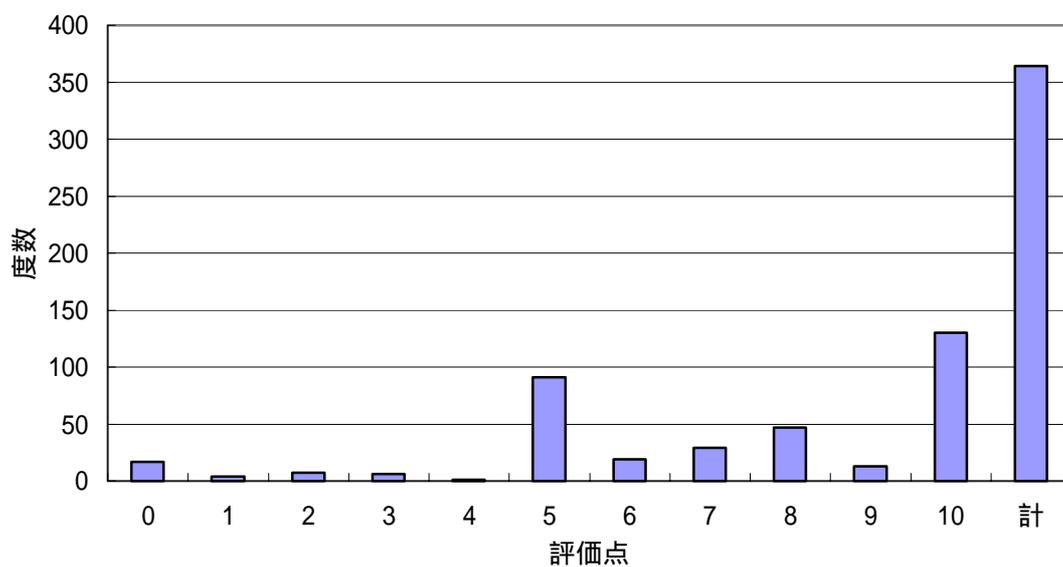
	度数	有効パーセント
0	35	9.7
1	5	1.4
2	9	2.5
3	13	3.6
4	4	1.1
5	133	37.0
6	12	3.3
7	22	6.1
8	42	11.7
9	13	3.6
10	71	19.8
計	359	100.0
欠損値	68	
合計	427	



平均値 : 5.94 標準偏差 : 3.01

3.このアンケート調査を、行政や専門家が治水政策の重要なデータとして扱うのであれば満足できる

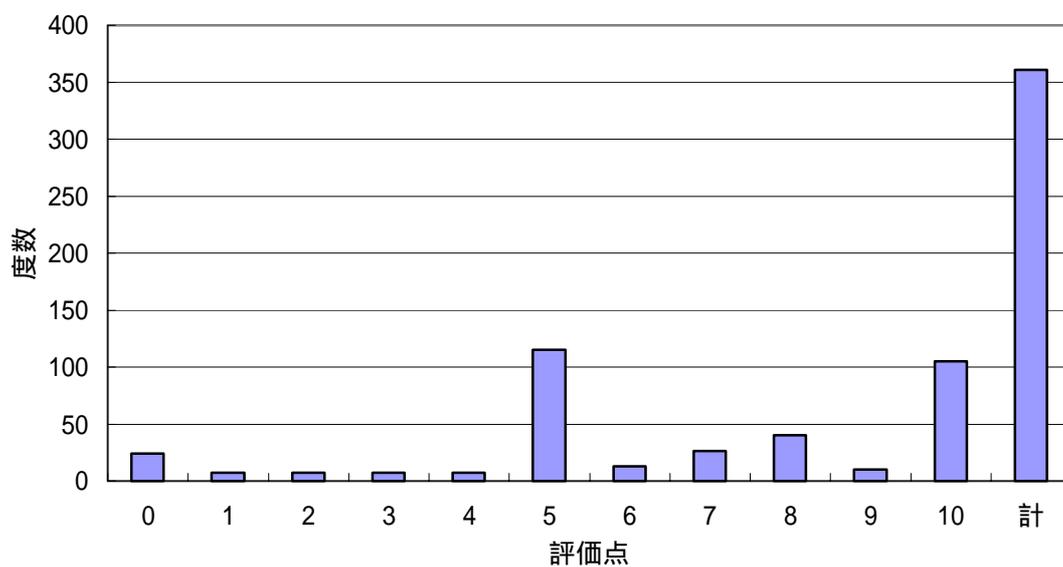
	度数	有効パーセント
0	17	4.7
1	4	1.1
2	7	1.9
3	6	1.6
4	1	0.3
5	91	25.0
6	19	5.2
7	29	8.0
8	47	12.9
9	13	3.6
10	130	35.7
計	364	100.0
欠損値	63	
合計	427	



平均値：7.16 標準偏差：2.83

4.このような形のアンケート調査で、今後の治水対策が決定されていくのは満足できる

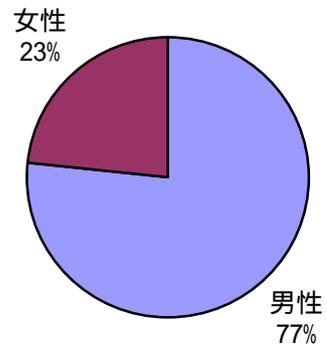
	度数	有効パーセント
0	24	6.6
1	7	1.9
2	7	1.9
3	7	1.9
4	7	1.9
5	115	31.9
6	13	3.6
7	26	7.2
8	40	11.1
9	10	2.8
10	105	29.1
計	361	100
欠損値	66	
合計	427	



平均値：6.55 標準偏差：2.98

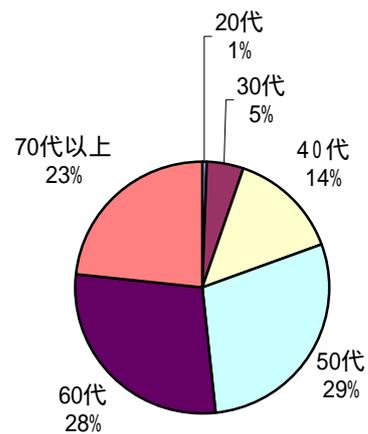
問 19 性別

	度数	有効パーセント
男性	300	76.5
女性	92	23.5
計	392	100
欠損値	35	
合計	427	



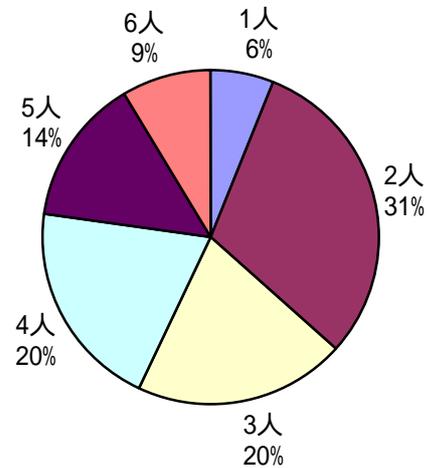
問 20 年齢

	度数	有効パーセント
20代	2	0.5
30代	19	4.8
40代	56	14.2
50代	114	28.9
60代	112	28.4
70代以上	92	23.3
計	395	100
欠損値	32	
合計	427	



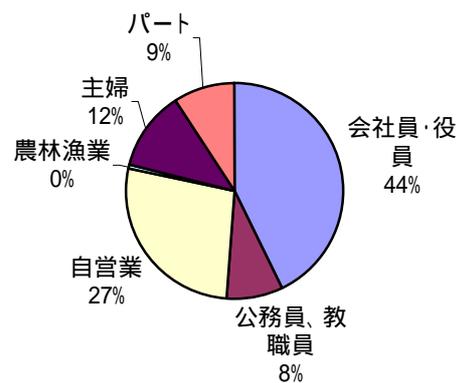
問21 世帯員数（あなたご自身を含めて）

	度数	有効パーセント
1人	23	5.9
2人	117	29.8
3人	78	19.9
4人	78	19.9
5人	54	13.8
6人	33	8.4
7人	6	1.5
8人	2	0.5
9人	1	0.3
計	392	100
欠損値	35	
合計	427	



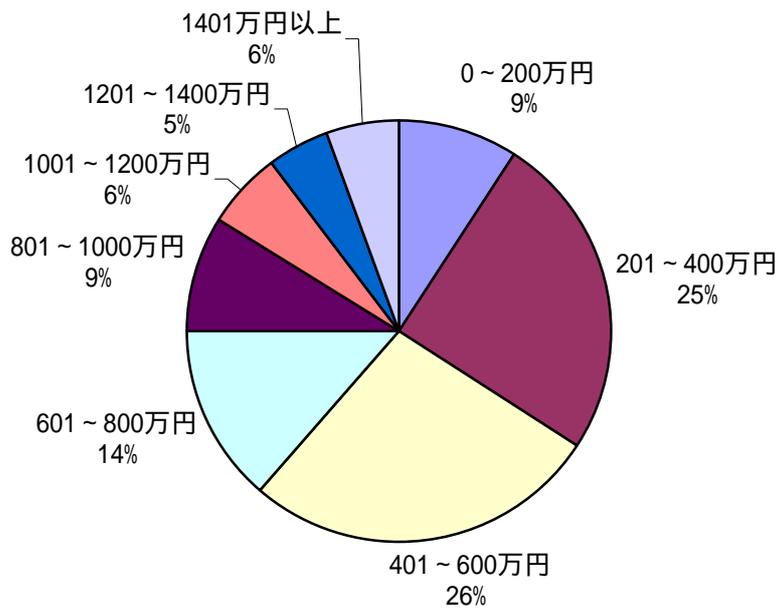
問22 あなたのご職業は、次のうちどれにあたりますか。

	度数	有効パーセント
会社員・役員	111	28.0
公務員、教職員	22	5.6
自営業	71	17.9
農林漁業	1	0.3
主婦	31	7.8
パート	24	6.1
無職	34	8.6
年金受給者	99	25.0
その他	3	0.8
計	396	100
欠損値	31	
合計	427	



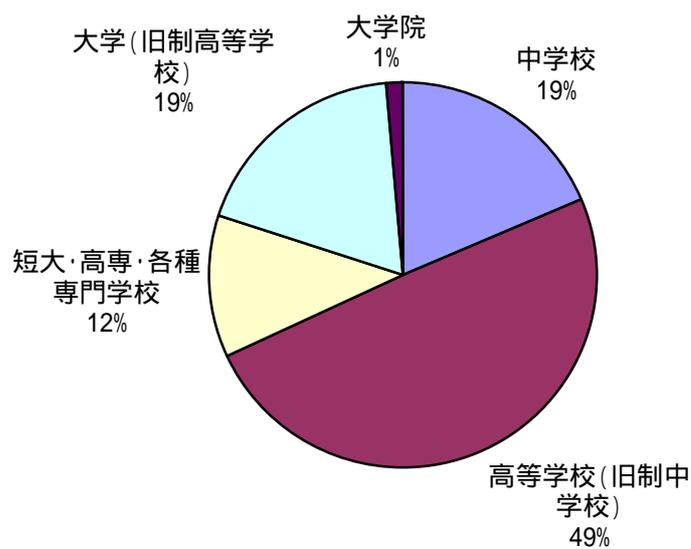
問 23 お差し支えなければ、あなたのお宅の世帯全体の年収（年金を含みます）をお聞かせ下さい

	度数	有効パーセント
0～200万円	33	9.0
201～400万円	89	24.9
401～600万円	97	27.2
601～800万円	49	13.7
801～1000万円	31	8.7
1001～1200万円	21	5.9
1201～1400万円	17	4.8
1401万円以上	20	5.6
計	357	100
欠損値	70	
合計	427	



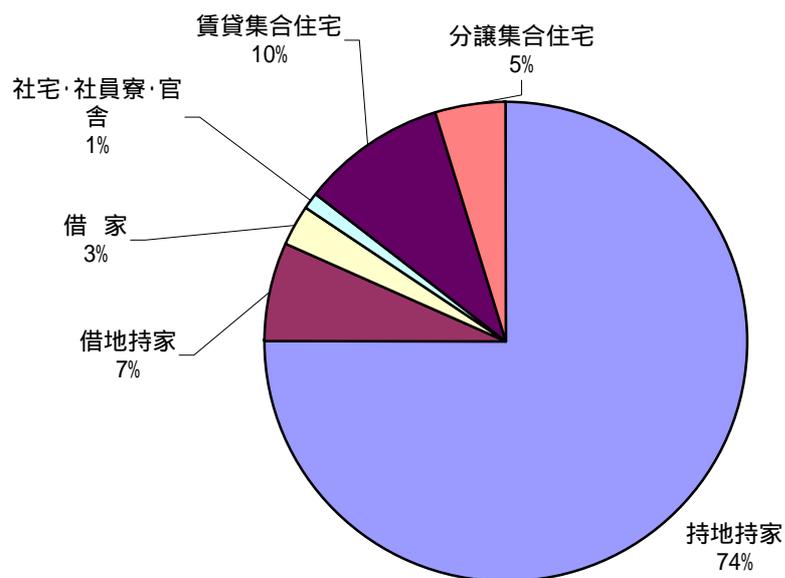
問 24 あなたの最終学歴について、お答えください。

	度数	有効パーセント
中学校	71	18.5
高等学校（旧制中学校）	190	49.6
短大・高専・各種専門学校	45	11.7
大学（旧制高等学校）	72	18.8
大学院	5	1.3
計	383	100
欠損値	44	
合計	427	



問 25- 1 あなたの住まいについて、お答えください。

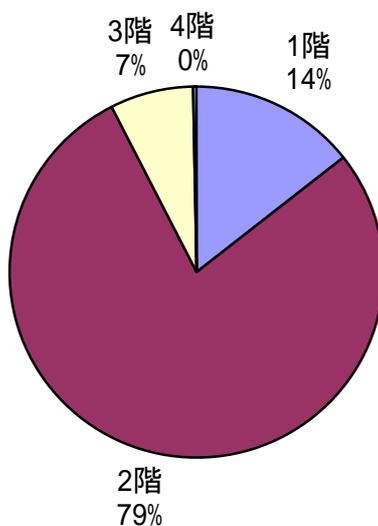
	度数	有効 ¹ パーセント
持地持家	297	75.0
借地持家	26	6.6
借家	11	2.8
社宅・社員寮・官舎	5	1.3
賃貸集合住宅	38	9.6
分譲集合住宅	19	4.8
計	396	100.0
欠損値	31	
合計	427	



問 25-2 あなたのお住まいの構造について、もっともあてはまる番号に を1つつけたうえで、
内に数字を記入してください。

1. 一戸建てで 階建ての家に住んでいる。

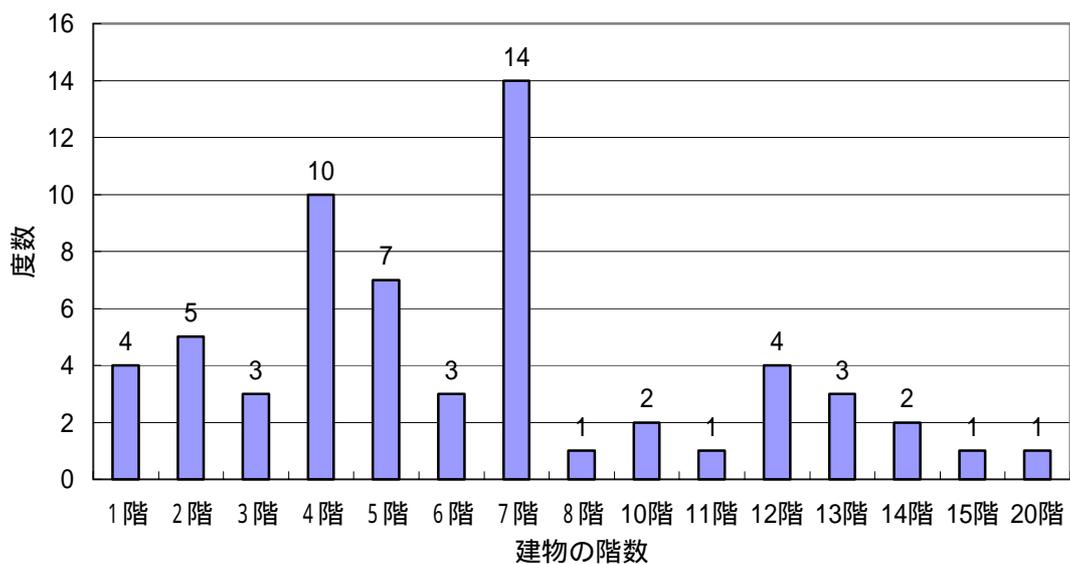
	度数	有効パ [○] -セント
1階	48	14.5
2階	259	78.0
3階	24	7.2
4階	1	0.3
計	332	100
欠損値	95	
合計	427	



2. 集合住宅で 階建ての 階に住んでいる

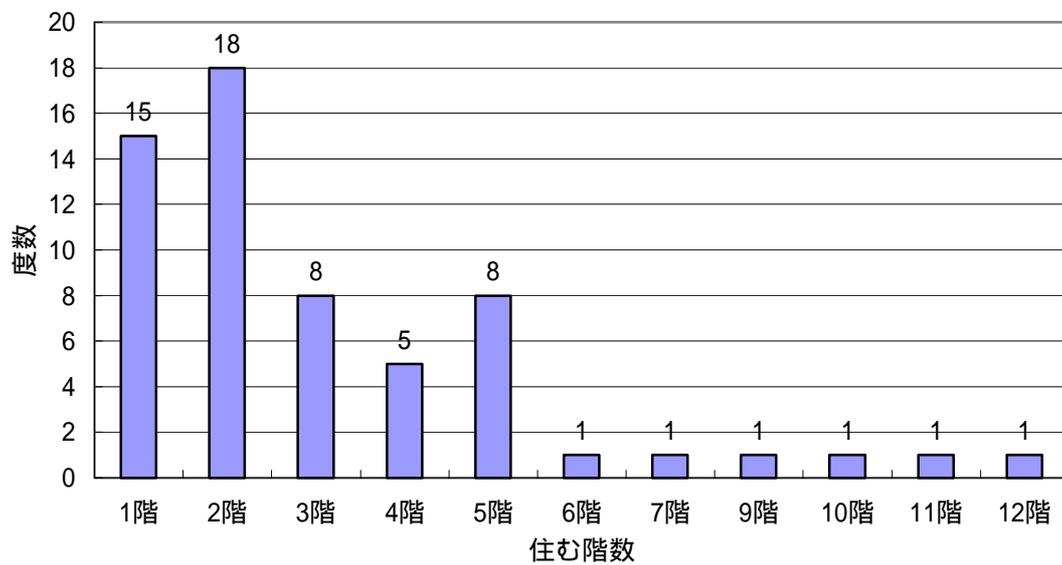
建物の階数

	度数	有効パーセント
1階	4	6.6
2階	5	8.2
3階	3	4.9
4階	10	16.4
5階	7	11.5
6階	3	4.9
7階	14	23.0
8階	1	1.6
10階	2	3.3
11階	1	1.6
12階	4	6.6
13階	3	4.9
14階	2	3.3
15階	1	1.6
20階	1	1.6
計	61	100
欠損値	366	
合計	427	



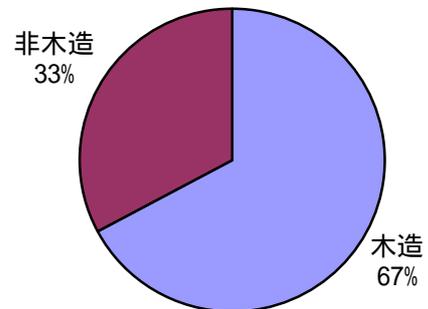
住む階数

	度数	有効パ-セント
1階	15	25
2階	18	30
3階	8	13.3
4階	5	8.3
5階	8	13.3
6階	1	1.7
7階	1	1.7
9階	1	1.7
10階	1	1.7
11階	1	1.7
12階	1	1.7
計	60	100
欠損値	367	
合計	427	



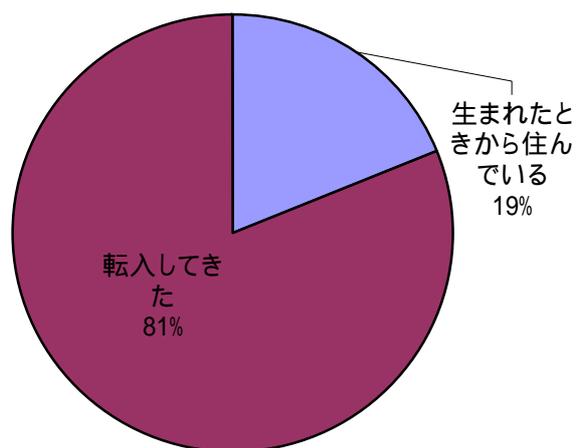
問 25- 3 あなたがお住まいの住居は、木造ですか。

	度数	有効パ [○] -セント
木造	266	67.2
非木造	130	32.8
計	396	100
欠損値	31	
合計	427	



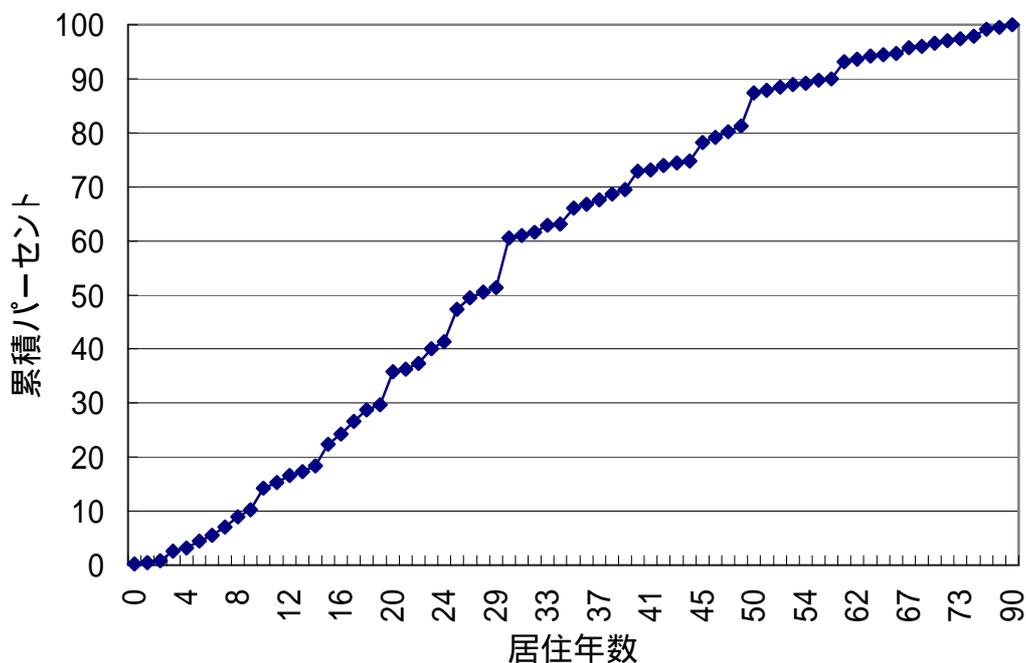
問 25- 4 あなたは現在の場所に、生まれたときから住んでいらっしゃる습니까。

	度数	有効パ [○] -セント
生まれたときから住んでいる	75	18.9
転入してきた	321	81.1
計	396	100
欠損値	31	
合計	427	



問 25- 5 あなたは、現在の場所におよそ何年間住んでいらっしゃいますか。 内に数字を記入して

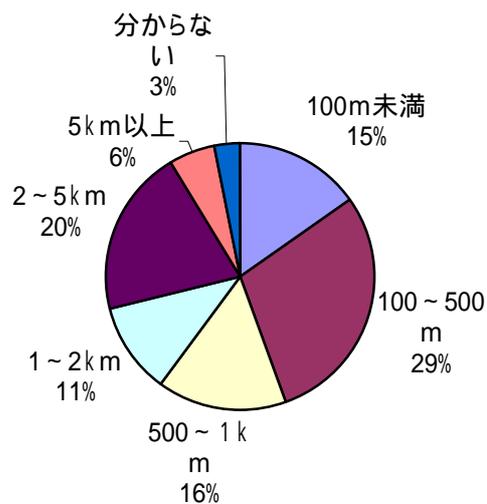
ください。 年間



平均：31年

問 25- 6 あなたのお住まいは、河川堤防までの直線距離は、どのくらいですか。

	度数	有効パーセント
100m未満	60	15.3
100～500m	115	29.3
500～1km	61	15.5
1～2km	43	10.9
2～5km	80	20.4
5km以上	22	5.6
分からない	12	3.1
計	393	100
欠損値	34	
合計	427	



自由記述欄

地 域	番号	問 5 : 整備必要な理由	問 5 : その他	問 6 : 整備必要な理由	問 6 : その他	問 8 : 整備必要な理由	問 8 : その他
名古屋市北区	4			税金をたっぷり払っている			
名古屋市北区	13					(すこしでも)着実にすすめること、公共事業は民間に競争させもっと安くできるはず(談合なし)	
名古屋市北区	16			200年に1回くらいはしかたない。自然を守ることが大事			
名古屋市北区	17		ハードとソフトと同時に考える				
名古屋市北区	22	伊勢湾台風後に新築したから		河川災害防止は一定の計画で長期的に行っているため			
名古屋市北区	30			そのときのために家屋建て替えの時かさ上げした			

名古屋市北区	33			時代が進めば進んだだけの対策ができる			
名古屋市北区	34		遊水地の機能を市街地でも確保すべき、特にニュータウン		必要のないダムはつくるべきではない		
名古屋市北区	41		雨水を地面に吸収する方策がよい	今以上税負担が増加するのは困る。外国へ自衛隊を派遣する金があれば治水に使うべき		補助金で家屋の高上げを実施すべき。	
名古屋市北区	42			他に無駄の多い税金を対策すれば対応できる			
名古屋市北区	57				進めるべきではない		
名古屋市北区	58			負担費用の公平性に疑問			
名古屋市北区	59				子供が川等で遊べるような環境整備		

名古屋市北区	64			自然災害に対する整備は計算できるものではない			
名古屋市北区	71			実施されている対策に満足			
名古屋市北区	81			負担が増えると会計が苦しくなる			
名古屋市北区	86			現状負担でさらに確率の低い大災害に対応する事業に努力する			
名古屋市北区	108		山を変える		保水力のある山をつくる（内水、外水ではなく		
名古屋市北区	134				植林		
名古屋市北区	135		対策の多用				
名古屋市北区	149			家計は余分がない			

名古屋市北区	160		治水対策は必要 とは思いますが将来 お費用負担がど れほどのものにな るか予想もつ かないのでこた えられない				
名古屋市北区	174		外水・内水両方を 同時にやる				
名古屋市北区	180				自然環境の破壊 を最小限にとど める工夫		
名古屋市北区	181			問題を感じてい ない			
名古屋市北区	194		ハザードマップ を作る	大災害は防ぎき れない			
名古屋市北区	199				河川の自然は子 供のために大切 にしたい	税金は何のため に払っているの か分からなくな る	
土岐市	1						該当する地域に 51年住んでい ても敷かない。な いも同然だ
土岐市	3	何十年の間一度 もない					

土岐市	4				大規模の河川改修が進行中で、確率が低いと予想		
土岐市	5		土地利用規制				
土岐市	11			負担が増えるのは困る			
土岐市	12					負担は困る	
土岐市	16				住宅・道路開発から見直す		
土岐市	18				山の開発をやめ、山の保水対策を考えるべき		
土岐市	20						現行の方法を考え直す
土岐市	21				自然との共存を考え長期的展望のもとで進め方がよい		雨水を地下に流せるように道路などの表面を改修する
土岐市	27			自然環境保全を考慮することも大切			
土岐市	28			そういう土地を購入したので、その分の負担を他にもとめるのは好ましくない			

土岐市	34				他の予算から治水対策へ計上する		
土岐市	39	上流に植林をして保水能力を高める			遊水地を作る		
土岐市	40				負担の増減を論ずる前に防災の手段・方法が妥当なものなのか慎重に検討すべき。		
土岐市	41			負担が大きいのは困る			
土岐市	42			整備以上の降雨がある			
土岐市	45		治山にもっと重点をおく				
土岐市	52	県営住宅4回建て					
土岐市	55			景気低迷のためこれ以上の出費は控えたい			
土岐市	56			負担が増えるのは良くない			
土岐市	58		自然破壊しないこと		治水事業により多大な利益を得る物があること		

土岐市	62		治水は治山にあり、山の手入れ不足、乱開発が問題		自然環境との保護との両立を目指すべき		
土岐市	66		山の保全をすべき		森林の整備		
土岐市	68			現状を変えず自然を残したい			
土岐市	74					改修が進んでいる	
土岐市	78			事業に合理性が無い場合が多あるように思える			
土岐市	80			現状の土岐川の掘り下げや橋の掛け替え工事が多に行われています。			
土岐市	92		平行すべき				
土岐市	108				自然の保護など外水氾濫を防ぐ		
土岐市	113				流域住民が負担をする		
土岐市	117		内水、外水、国と自治体の負担でやれ				

土岐市	120		森林に手を入れて(全体を)見直しをするようにする	これ以上の負担は困ります		整備されても機能しなければ何の役にも立たない	
土岐市	124	川の自然を守り、よしを増やす					
土岐市	129		河床のコンクリートまた堤防のコンクリート道路のアスファルトなど流れの速さのみを考えることが悪い				
土岐市	143		山林を大切に				
土岐市	148				ダムは要らない		
土岐市	154		必要とは思いますが、不景気のため余裕がない	万が一の災害より今の土岐市の現状を考えたい			
土岐市	161		内外水氾濫に応じた対策				
土岐市	181		山林の整備				
土岐市	187			現状で負担さを感じていないから			
土岐市	191		山に保水能力のある木をどんどん植林				

土岐市	192			これ以上の財政負担は好ましくない			
土岐市	201	土岐市に限って言えば洪水の恐れはないと考える		かえて人工的になり、洪水への備えができにくくなる			
土岐市	203	自然のままでよい					
土岐市	206			河川環境の悪化はこれ以上進めるべきではない			
土岐市	224		専門家が研究して地域に沿った対応を進めていくことが必要	最近、税金の無駄使いが多い			
土岐市	225		雨水を吸収できるように				

地 域	番号	問 26 そのほかに、水害に関して、ご意見・ご感想などがございましたらご自由にお書きください。
名古屋北区	10	河川からやや離れているので、水害に対して関心がやや低かった。どちらかと言えば大雨、台風の時の雨及び下水の流水具合の方が関心が高かった。このようなアンケートは初めてでした。
名古屋北区	15	水は生命の根源です。有効利用と活用のご労力ご苦労様です。いろいろ困難もございましょうががんばってください。
名古屋北区	17	治水事業を行うとき、アンケートにあったように基金を募る場合に、使われ方が非常に心配だ。行政の不正は多々あるが、市民、県民、国民の目が届かなくなるので。
名古屋北区	20	北区の蛇池公園近くを工事しているけど、何をしようとしているかわからない。工事現場に説明があればうれしい。言葉と絵で説明があれば誰でも理解できる。たとえば高速道路で言葉と絵の説明があった。工事をしていても市民にはわかりにくい。
名古屋北区	21	一部わかりにくい質問があったように思う。
名古屋北区	22	水野延次宛に書類が参りましたが、平成2年に主人が亡くなりましたので、妻の水野和江が御回答致しました。参考にして頂ければ幸いです。
名古屋北区	28	平成12年9月の東海豪雨時であったと思うが内水反氾濫で天白のポンプ場のポンプ故障で作動しなかった事例があったが、これ等は行政の人的災害を思われるし、初めから設置場所に欠陥があったのではないかと疑わざるを得ない。負担金を出すのにやぶさかではないが、このようなおそまつな防災システム構築は御免蒙りたい。
名古屋北区	31	私の近くでは水害はいつもあまり多くはないのですが、少し離れた場所に住んでいる友達は3回も水害にあっているので早急に考えて欲しいです。
名古屋北区	33	地下湖を多くつくり、水がいつでもたくさん使えるといい。家がひつつきすぎ。間に木が植えられるくらいはあけよ。
名古屋北区	40	質問事項について、あてはまらない項目が多くありますので記入できない事が多々あります。

名古屋北区	41	この北区楠地区についていえば、もともと沼地を耕作し田として利用しており、浸水が多発したため、住民が春日井の中新町へ移住した過去があり、市の拡大に伴い住宅地へと変わってきた地区である。したがって、大雨による田の保水力が弱まり（田が少なくなった）少しの雨でも浸水する地区に戻ったもので、各自覚悟の上住んでいるが、前回の豪雨の時には家の前の道路まで水がついたことから今回は床下までくるおそれがあり、何か対策をとってもらいたいと思う。しかし、長期にわたって便利さを追求し、国民の平等要求に応えるようにどんな田舎の道までも舗装し尽くすといった行政の方向を転換する意味で、これ以上の治水対策に金をつぎ込まないようお願いしたい。徳山ダムにしても、すでに必要性のなくなった事業は速やかに中止すべきと考える。
名古屋北区	48	今の若者の非常識には頭が痛む。集中豪雨の時にはびっくりするが、これもその若者を育てた自分たちが悪いのでは自分たちに責任があることを痛感する。
名古屋北区	50	同じ地域での小中河川的能力オーバーによる内水氾濫が多すぎる。以前田んぼであったところが住宅となっているため、保水能力が非常に低下している地域が多い。
名古屋北区	51	2000年9月に起きた集中豪雨の時、電気、ガスはとまり本当に困りました。道路は水であふれ、とても外には出られる状態ではありませんでした。が、食べるものにも大変困りました。近所の団地にはおにぎりなどが支給されたそうですが、目と鼻の先の私たちには何もでした。同じように税金を納めているものとして、県や市の対応に怒りを覚えました。もちろん、もっとひどい被害に遭われている方々もたくさんいたので、と思う気持ちはありますが、ニュースでとりあげられるような被害のひどい地域への対応も大切だと思いますが、被害は小さいなりに困
名古屋北区	57	水害対策は、国の援助を受けつつ都道府県行政ペースで事細かく対処する必要があると思います。
名古屋北区	58	水害対策はある程度必要であるが完璧はない。費用対効果等バランスが必要不可欠である。東海豪雨や伊勢湾台風など、予期せぬ事態が生じたものとする。統計による現状の対策で十分だと思う。被害に遭われた方々は非常に気の毒に思うが、保証を充実させればよいと思う。公的な体験の導入も検討すべき。そして、もっと自然と協和（子供が自然とふれあえる）できる環境整備に力を入れて頂きたい。
名古屋北区	65	無計画に農地を埋め立て家を建てれば、水の行き場がなくなり水害となる。
名古屋北区	81	庄内川、新地蔵川、棚川、大山川、竹の川が一つなで新川流れ大水になります。小さい川流れ悪なる。水害がおきます。現在工事しています。（字が読めませんでした。だから意味がよくわかりません。）

名古屋北区	83	河川工事がおおく行われているが、本当に必要なのかが問われていて、自然破壊も進んでいる。国の予算も減っているので、国民の意見もしっかり取り入れて必要な工事を行って欲しい。
名古屋北区	90	よく考えて記入しました。少しでも期待に添えれば幸いと思っております。
名古屋北区	95	1、まず、地域の下水道配水管（豪雨に耐える）の整備が先決ではないか。自宅前の道路は坂下であり、しかも、他に比べ著しく低地にあるため、雨が降ると道路はす冠水してしまう。最も、去年は排水管（溝）の整備が徐々に進められているせいか、例年に比べると冠水は少なかったように思う。2、避難所の見直し。住居が地域のはずれにあり、万一災害が生じた場合、指定の避難所には非常に遠く、まして道路冠水ともなれば避難所への到達は難しい。現在、すぐ近くに市上下水道局の研修所があり、そこを？時解放して頂ければ非常に助かる。
名古屋北区	96	最近の河川工事は土砂の掘削が行われず川底の上昇が多く水位も上がるため災害がおきやすいのではないかと。私はそのように思います。
名古屋北区	98	治水事業は古代中国から（黄河の氾濫）国政の最優先の事業であったのだから、新たな費用負担（税）がなければ進まないような設問はすべきではない。現在の歳入の中でどう位置づけるのかを最初にはっきりさせないと世論をおかしな方向に導くことになりかねない。集計結果の取り扱いについて慎重にされることを望む。
名古屋北区	104	河川環境は現状維持にして欲しい。下水道に力をいれ地下に貯水池をより多くつくって欲しい。
名古屋北区	117	老人世帯（79歳と76歳）年金生活者のため、せっかくのアンケートも調査が難しく、実のところ生活感乏しく私自身理解力に欠けるためアンケート協力もままになりませんでした。

名古屋北区	135	<p>東海豪雨には、家を新築のマンションに引っ越してから3年半で済みました。以前に、この地区で水害があったことがわかっていたなら、マンションを買うときに考えていました。他の地区に住んでいたので、そのような情報が得られないのです。また、家の修理、家財、車など(90cm前後の床上浸水でした)の買い換えのため、約1000万円ほどかかりました。(家族5人、犬1匹。保険は家、車、家財はなし)保険に入っていたため多少は補えていましたが大変な金額です。公的なお金は利息なしでもかえさなければなりません。市と県からの見舞金は3万5千円、もう少し援助とか、家を直す間の貸家の斡旋とか考えてもらえないでしょうか。犬がいるため公団の部屋は借りられず、自分たちですべて探しました。子供の学校(3人、小中高とってました)からもとても大変でした。担当の人たちは大変でしたねの一言でおしまい。型どおりのことしかできないのですか。この地区の水害は天災といわれていますが、本当に天災だけとは思いません。私共の所の要望書に書いてあるとおり、川の水門を閉める事は小さな子供でもわかることです。水の流れ出て行くところがないのですからあふれ出るだけです。それも一度だけではなく二度も。本当の天災、人の手が入らず仕方のない災いでしたらあきらめもします。でも、今回のように人のおもわくの災いは納得がいきません。要望書を回答を入れておきます。</p>
名古屋北区	154	<p>私は小学校4年の終戦間際に焼夷弾により家/家財をすべて失い、命からがら1歳の妹を背負って布団をかぶり逃げた経験を持ち、また、無一文から父の努力で建てた家を昭和34年(24歳の時)伊勢湾台風により宵のうちから正面の一枚ガラスを向かいからの瓦の飛来で割られ、表から畳で引っ張って、なお屋根瓦が二階から一階まで水浸しの中泣きながら母と朝までがんばった経験等ありますが、結局は人災/天災どちらにしても最後には自分たちでしか身を守れない事を身をつまられてきました。このアンケートに一応自分なりの気持ちで回答させて頂きましたが、天災は計り知れない規模であり、これで充分と言うことはないと思われます。単なる推測で判断しての結果は期待できないわけで、できれば着実な構想の基に一般人の負担を十分に考慮されて推し進めてもらえればと願う次第です。単なる気休めに終わらない様に政/官の方々の良識を期待します。調査へのご努力ご苦労様です。無為に帰さないことを願っています。</p>

名古屋北区	160	日本は地震、火山の可能性を秘めている国であり、これに伴い水害をはじめとする各種の天災、または人為の災害に見舞われる危険性を持っているといえるが、これに対する国民の意識は必ずしも高いとはいえないと思わずにはいられない。また、政府の災害対策もとかく目先の人の注目する条件に目がいきがちで地道で（選挙のキャッチフレーズとなりにくい）災害対策には熱心でないように見受けられる。これは日本人の性格である「熱しやすく冷めやすい」「お上のいうまま」「まわりの人にも物にも、さして危機感を抱かない」という点にも原因があるのではないかと（自分自身を含めて）思う次第である。
名古屋北区	170	庄内川氾濫の時、近くの下水から逆流あり道路一面一時的に30cm深さになり、玄関先1mまで接近して驚きました。聞くところによると、ポンプが水に浸り使用できなかった所もあったと聞き、こんな事ほんとうでせうか。
名古屋北区	171	私共は、名古屋市北区西味3-P02の方は店舗のみにして、東海豪雨75cm冠水しまして住居兼用店舗になっています。同上地区安井2-5-8の方はほとんど被害はありませんでした。水害品の回収等、名古屋市は数面にわたり親切にしてくださいました。堤防及び排水等の補強や改善、工事なども、それなりに努力して見えるようです。私個人は、東海豪雨前に掛けていた保険があまりにも補償率が悪いため、？しい？？災害補償の保険に加入しました。500万借入しましたが、（特別融資）災害のこれは無利息にして欲しかったです。
名古屋北区	173	伊勢湾台風も2000年の東海豪雨もまったく被害はありませんでしたので、水害に関してはほとんど心配しておりませんあまりお役にたちそうな回答にならなくてごめんなさい。災害危険地帯だけでなく、市町村の災害対策という形で県内全戸で1000～5000円位の？？を当てるといようなことは可能でしょうか、税金とするのか特別基金とするのか検討されてもよいのではありませんか。
名古屋北区	179	当地では平成12年9月の東海水害で約10年前の水害があり、その昔排水施設がつくられ大丈夫との過信があり避難地損害を大きくした感がある。急激な都市化、田などの遊水池の減少など原因はあるが、行政は皆信用していない。
名古屋北区	180	現在の家へ移って2回床上浸水を経験した。その2回は背後の河川の改修がなされてからのものである。河川改修が是か非か検討が必要であろう。
名古屋北区	189	河川の治水対策の進歩により、小洪水では被害が相当軽減されたため、住民が水害の危険を忘れている。水害の発生の可能性についての広報や、防災訓練が必要である。
名古屋北区	194	都市周辺の宅地化が進み、貯水池であった田畑が減少してゆくため、治水計画がいくら進んでも20年先読めず水害はどうしても防ぎきれないと思います。低い場所に住む人はリスクを背負ってゆかねば仕方ない。自己防衛で高床か盛土をするべきと考えます。

名古屋北区	196	東海豪雨以来すでに4年近くになるが、未だ大災害をもたらした元凶である洗？はもとのすがたのままである。被害を受けた地域の対策も遅々として進んでいないように思う。負担金の必要性を訴えるのも、痛手を忘れないうちに実行しなくては意味がない。一日も早い、災害対策を望むものである。
名古屋北区	199	水害は本当に怖いです。しかし、自然の力を子に教えるのによいと思えます。たかが人間の力でした工事なんて、どれだけのものでしょう。息子は平成12年の水害で下級生の家にそうじを手伝いに行ったりリュックが流されて子に自分の物を貸して中津川キャンプへ行かせたり。実になるものは多いです。それより鳥が飛来しても水草や虫のいない堤防・・・人間だって自然だよな。
土岐市	1	土岐川と接しているわが家です。四季を通して変化のある土岐川に来る鳥や魚などいろいろ楽しめて大変楽しませてもらい幸せです。故父（明治生まれ）はこの土岐川を愛し川で過ごし川で育った人でした。生前川の話をよく聞きました。「大水は出たことは多大あったが、川の中に大岩と小岩があって小岩は頭に水がかぶったが大岩には水がかぶったことはいまだにないぞ。」とっていました。今日まで水害らしきものはなくて幸いです。ただし、大雨で川は一変ゴミの川と化し今こそ目を覆い隠さなくてもよい美しい川にしたいものです。
土岐市	3	河川の堤防の対策のため自然環境の変化により魚が住みにくい。もっと自然的な対策を求む。
土岐市	4	昭和47年の時には約80cm程度道路より増水したと思いますが、その高さまで盛土をして建築をした。平成元年の時には、その時よりもcm程度多く増水し床下浸水となった。しかし、降水は47年には250mm 元年は150mmだったと思い、降水量は少なくとも増水は100mmも多くあったのは、土岐川の上流に17年の間にゴルフ場が10カ所以上増設されたためだと結論づけました。森林破壊、汚水の不備などが原因ではないでしょうか。
土岐市	7	地滑り、山崩れ 危険を感じる
土岐市	14	川が浅くなり少し雨がおおく降るとすぐに増水して、私の家は被害はないのですが、まわりの家は30年間で3回被害にあわれてます。わたしの小さいときは川も深くて少しの雨ですぐに増水することはなかったです。河川敷を美しくするのもよいですが、もっと水害のことも考えてください。特に、建設者のすることがわかりません。
土岐市	15	里山の木々をあまり切らないような開発をするべし。道路を通して緑をなくさないように工夫をする。（樹林の見直し）山の治水力をもっと利用する。山一つハゲにすることはしない。

土岐市	16	最初の家は借家でしたが、夏になると（雷）すぐ水害でもう大変でした。夜も寝る前に玄関の靴、サンダルなど廊下の上に置いて寝たものです。本当に雷になると、それーといって下に置いてあるものすべて上にあげるのが行事でした。ですから、みんな（国民）でお金を出してもよいから、水害のない地域にしたいと思います。この気持ちは何度も何度も水害にあったものにしかわからないと思います。前の住所から引っ越しました。家を建てたとき、道路から10cmあげて家を建てました。
土岐市	21	無作為抽出による調査であれば、質問内容が少々理解しにくいのではないかと思います。もう少し平易な文章を考えないと正確なかつ信頼性の高い回答が得られないのではないかと思います。調査結果居住地の水害対策に役立つことを期待しています。市の広報にでも調査結果の概要を2～3回に分けて掲載してください。
土岐市	28	河川をあまりコンクリートで固めてしまうと流れが速くなり川下で川が氾濫するのではないかと。
土岐市	39	現在私の居住する地域は、市の中程に位置する山の中腹で、広範囲が砂防地域に指定されていますが、驚くことに砂防ダムの上下に住宅が建てられ、さらにその下流では、川幅が狭まり数棟の建物の真下を通過してましたが、対応は逃げ腰で現地を見に来ようともしません。妥当なものかどうかもわからない防災に多大な血税を浪費する反面、災害に直結するような杜撰なら行政のあり方に憤りを隠せません。一部の研究機関や専門家が真剣に取り組んでも、地方自治体はその姿勢を改めない限りこうしたアンケートも無意味に思われます。防災政策のあり方の前に行政のあり方を考えて欲しいものです。
土岐市	41	現在の天候、気象条件では局地的な集中豪雨が発生する可能性が非常に高く、少々の施設整備で洪水を減少させることは無理なように思います。広葉樹への転換、低地での建築物制限の実施。土岐川河川敷の整備では、一度の洪水で流失しそうな施設が見られるし利用する住民をあまり見かけない。進入路にロックがかかり、少し離れた住民が車で出掛けても駐車ができず、利用しづらことから、何らかの方策を考えると利用するものもでると思います。
土岐市	42	私は消防団に入っていたときに鉄橋が流されました（たぶん昭和47年頃）。そして、20年くらいにまた同じくらいの水害にあいました。私は、政治家の公設秘書問題がいまおこっていますが、公設秘書の給料を一人分減らしたら水害の費用を回していただいたなら国民も安心して生活できると思います。水害の後処理に手伝ってください。くさくてくさくてへどが出るくらいですよ。
土岐市	58	治水工事をするのは、自然を壊さずにはできないと思います。いくら元に近い環境にすることはできても、それが河川環境の改善になっているのでしょうか。この方法が改善になっているかは、何十年もたってからわかるのではないですか。

土岐市	61	このようなアンケートで防災の役に立つ意見を集約できるかどうか甚だ疑問に思う
土岐市	65	植林を増やして自然林による保水事業を主体において頂きたいとおもいます。
土岐市	67	わが家はおかげさまでちょっと高くして作ってあるので100%水害はありません。でも、どこかで起きている水害をテレビ、新聞等で見ると心が痛みます。皆が心配なく暮らせたらいいとは思いますがこの狭い日本では無理かもしれませぬ。でも、皆で協力しあえば良いと思います。
土岐市	71	自宅が床上浸水しないよう建築時(高床式)に助成する対策をすすめることも必要。
土岐市	78	水害は予測を大きく上回るから、常に個人と社会が連動して最悪の想定をして、住民、自衛隊、警察、消防、自治体が予防行動をすることが大切です。公共工事を進めるだけでは無理があります。住民の意識向上のため、義務教育の中でしっかりとまなぶこと以外に水害からのがれる方法はないのではないのでしょうか。
土岐市	79	当地は小高いところで台風など風の心配はありますが、水害についての恐れはないと見ています。降った雨は整備された側溝や道路(市道)を流れて速やかに坂の下の川に流れ込み、家屋への浸水の危険はなく、土砂崩れの心配もないように思います。
土岐市	85	水害対策には2種類あると思います。1ダム、堤防などをつくる 2雨水が一度に出ないように山林を育てる。自然を育てるという発想の防災はおこなわれないのでしょうか。これを行わないのであれば、いくらダムをつくっても無駄だと思います。水がでないような自然との共生を望みます。
土岐市	88	水害については、特に心配していることはありません。
土岐市	90	河川には近いですが、坂の上に住んでいますので水害にあったことはありません。ですから地震とか台風とかの様には心から水害は心配していません。
土岐市	91	最近、土岐川の改修工事がおこなわれましたが、なんとなく治水ではなく河系の遊円地化が目的のような気がします。もっと他に枝川(支流)などの整備など必要な仕方があると思います。(本流を守るためにも)
土岐市	92	東海地震等何時起きるかわからぬのに対策等を増加しているが阪神地震のように予期しないのおきてる。いくら予算を組んでも起きれば十分ということはない。日本中の川河の対策に天文学的費用を汲んでも充分のことはできない。起きたらその都度対応することしか仕方がない。ダムのように百年の大計で建設したはずだったが現況だ。予防費の分取り行政はやめたらよい。
土岐市	93	高台にある団地に住んでいます。水害には関心がありますが特に地震対策に心がけております。
土岐市	99	このアンケート(全部全員の)に基づいてしっかり川河の対策に役立ててください。

土岐市	105	4, 5年前台風折り、近くの川の堤防が決壊寸前になり風雨の激しい時に作業され未然に防いでくださいました。(2ヶ所ほどあり) 普段はほとんど水のない川ですがひとたび台風になれば水位は堤防5~6mまであがる様子です。危険箇所の把握とその対策はありますか。できておりますか。
土岐市	107	河川改修重視から急激に雨水が河川に集中しない対策、森林保護(開発行為の見直し)水田の保護など。
土岐市	114	水害に対し仮想決定し巨大プロジェクト計画による巨大投資は避けるべきで、水害にあった場所の人たち、建物等、機械、設備は移転すべきで移転すればよい。費用がかかる水害対策は、暗に行政の手段に使われやすく、また選挙に悪用されたり、都市計画の悪い計画に乗せやすく、費用を押しさえよく注意して行く事。
土岐市	116	負担を前提にするアンケートそのものに反対です。ムダ(徳山ダム、万博)をなくして国と自治体の責任で安全な生活環境をつくってください。
土岐市	128	山口植林。道路は給水率のよいアスファルト等の環境によりことを考える。湧水の味 杉林の湧水は渋い、雑木林の湧水は甘い。落葉樹は大切である。
土岐市	151	ゴルフ場を廃止し、森林を増やした方がよい。山の保水率が低下しているため。
土岐市	153	(川辺に住んでいないため)未だに水害ということに対して実感がわかないため、このような回答しか出せませんでした。いま、土岐市で地場産業の衰退が懸念されている状態です。おのずと経済もあがりぎみではなくむしろ下降し続けています。個人の生活もゆとりがなく今日一日一日を考えると100年先200年先のことも考えなければならぬか。(本当は考えなければならぬとは思いますが)個人負担のところばかりいるように思われます。
土岐市	156	水害に最も安全な場所に家を持ち生活していますので質問に対し回答に迷います。昔(出生 昭和2年生)川があふれることはよくあり、庭や床下浸水くらいはありました。それ以上の被害がほとんどないのは、家を建てる時自然を考えていた(自然との共生)から予測される水害を無視するようなことはありません。雨は大地を潤し、木を育て、山や地が吸収できない水が河にあふれることはあふれることは自然なことと考えていました。その上で対応を考えてきたと思います。
土岐市	161	このアンケートの趣旨とは異なるかもしれませんが、豪雨による浸水等の面ではなく、むしろ土砂災害の対策について関心があります。対策に対する方法、予算など、素人や住民ではどうにもできないことがあります。そういうときに、行政に気軽に相談指導していただけるシステムを考えていただけることを望みます。
土岐市	187	水害対策は大切なことだとは思いますが、自然、動植物をもっともっと大切にしたいと思います。水害に備えて個人、各世帯でもっと対策を講じるのが望ましいと思います。

土岐市	191	河川の氾濫が増えるのは、山を削りすぎで保水能力が落ちているし、川も三面工事して、増水した時に下流に一気に流れるから水害が起きる。河川工事も自然に近い工事をして、魚の住める様にして欲しい。ブナの森をつくってほしい。たくさん。(杉や松を植林してもだめ)
土岐市	192	土岐川の近くに住んでいますが、正直私の居住地域での河川の氾濫はまったく予期していませんでしたので、自分自身が改めて河川を見直すきっかけとなりました。そういった意味では、こういったアンケートは単なるデータ収集だけではなく、住民意識の向上にも役立つと思っています。個人的には、必要な河川の改修を行いつつも、できるかぎり自然環境や生態系への影響に配慮した試作を望む次第です。
土岐市	196	設問上、すべてにおいて該当する回答がない。
土岐市	197	質問の内容がうまく理解できていないかもしれません。
土岐市	203	山間部の開発、造成を少なく、河川への増水をおさえるための方法を考える。なお、河川の近くに今後家屋の建築申請を許可しない。自然のままでよい。
土岐市	204	1、森林、田などの保水能力を高めるような工夫が足りないと思う。雨が降ると一気に河川に流れ出てしまう。2、土地が足りないというのが大きな原因かもしれないが、被害の可能性が非常に高い所に居住地を構えているケースが多い。行政の指導力に期待したい。
土岐市	213	何年も前に土岐川が氾濫して床下浸水もありました。昨年より土岐川の河川工事が行われ、今後はそんなことがないと思いますが無災害を祈っております。
土岐市	217	万一災害に直面した場合は、必ず落ち着いて事にあたる。あわてない。
土岐市	223	治水、防災のデータとして役立ててください。
土岐市	225	治水事業は、国民が税金の他に新たにお金を負担しないとできないのでしょうか。山を削って、道路や宅地などをつくる時に、水の吸収がなるべく地面にできるように考えてつくってもらえているとは思いますが、最近、近くで道路工事のため、山の木が全部なくなり不安に感じています。
土岐市	226	地震対策の方が興味ある。東海地震は大丈夫でしょうか。

調 査 票

「水害対策に関するアンケート調査」ご協力をお願い

早春の候 皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

防災科学技術研究所では、平成13年4月、国立研究機関から独立行政法人化するとともに、災害に対して安全な社会システム創りを目指したプロジェクト「災害に強い社会システムに関する実証的研究」をスタートさせました。東海豪雨災害は、高度情報化社会に潜む水害に対する脆さを顕在化させました。水害を防ぎ、健康で豊かな生活を送るには、住民の皆様のご意見を伺いながら、新たなシステムをつくることが不可欠です。当プロジェクトはこの考えのもと、水災害についてさまざまな視点から研究しています。その一環として、この度、愛知県名古屋市北区及び岐阜県土岐市にお住まいの方々1,000名を対象に「水害対策に関するアンケート調査」を実施することになりました。この調査は、自然災害と生活のかかわりについて、皆様の関心やお考えなどをお伺いし、今後の防災政策のあり方に反映させる目的で行われるものです。ご多忙中、誠に勝手なお願いとは存じますが、調査の趣旨をおくみとりいただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、**4月10日(土)頃**までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査対象者としてお願いすることになりましたのは、この地域の縮図となるよう統計学的方法で決めさせていただいたもので他意はございません。また、結果は統計的な資料にまとめて発表いたしますので、皆様ひとりひとりの意見が公表されることはありません。ご安心の上、率直なご意見をお聞かせくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

また、形ばかりのものではございますが、お礼の品として「花の種」を同封しております。お受け取りいただければ幸いです。

(調査機関) 独立行政法人 防災科学技術研究所
「災害に強い社会システムに関する実証的研究」
プロジェクトディレクター 福園輝旗
ホームページアドレス <http://www.bosai.go.jp/>

ご記入に際してのお願い

- 回答は、**ご家族の中心となられている方や家事を担当されている方**にお願いします。
- **この調査は無記名**ですので、氏名・住所の記入は必要ありません。
- 同封の封筒に入れて、**平成16年4月10日(土)頃までに**ご投函ください。
- この調査は、**仮想評価法という方法により**、水害対策を経済的に評価することを調査目的の一つとして行っていますので、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

(お問い合わせ先) 防災科学技術研究所 (担当: 翟・佐藤)
〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1
TEL029-863-7545 (直通) Fax 029-856-0740
Eメールアドレス: zhai@bosai.go.jp

1 皆様の「水とのかかわり」についてお伺いします。

問1 あなたは、水辺でどのような活動を行っていますか。（当てはまるもの全てに ）

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 水泳・水遊び | 6. サーフィンなどの水上スポーツ |
| 2. 釣り | 7. キャンプ |
| 3. 散策 | 8. 祭りや伝統行事 |
| 4. 自然観察 | 9. 水辺のレストランでの飲食 |
| 5. 野球・テニスなどのスポーツ | 10. その他があれば、ご記入ください： _____ |

問2 あなたは、水辺でどの程度活動をしますか。（1つに ）

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1. まったくしない | 3. ときどきする | 5. 頻繁にする |
| 2. たまにする | 4. よくする | 6. わからない |



具体的に、その回数をご記入ください： _____回/月

2 水害経験について聞かせてください。

問3 あなたは、今まで水害に被災した経験がありますか。

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. ある（回数： _____回） | 2. ない（問4へ） |
|-------------------|------------|



問3-1 被害を受けた場所はどこですか？

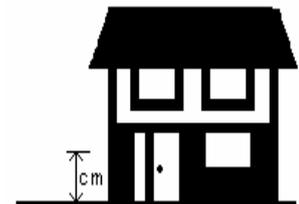
- | | |
|--------|---------------------|
| 1. 現住所 | 2. その他（具体的に： _____） |
|--------|---------------------|

問3-2 あなたが受けた被害のうち、最も大きな被害を受けたのは、いつですか。（1つに ）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 平成12年（2000年）9月東海豪雨 | 3. 昭和34年（1959年）伊勢湾台風 |
| 2. 昭和51年（1976年）の台風17号 | 4. その他（ _____ ） |

問3-3 ご自宅の家屋の浸水状況について、もっともあてはまる番号に を1つつけ、さらに 内に数字を記入してください。

- | |
|---|
| 1. 浸水なし |
| 2. 床下浸水した →(玄関前の地面から <input type="text"/> cm) |
| 3. 床上浸水した →(玄関前の地面から <input type="text"/> cm) |



問3-4 家屋の被害状況について、ご回答ください。（1つに ）

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 家屋への被害はなかった | 3. 半壊した |
| 2. 壁や床板など家屋の一部が破損した | 4. 全壊・流失した |

問4 自宅が将来、浸水する可能性はどの程度だと思いますか。（ ）内に下記の凡例からそれぞれ**1つ数字**を選んで記入して下さい。

1. 将来、自宅が床下浸水する可能性.....（ ）
2. 将来、自宅が床上浸水する可能性.....（ ）

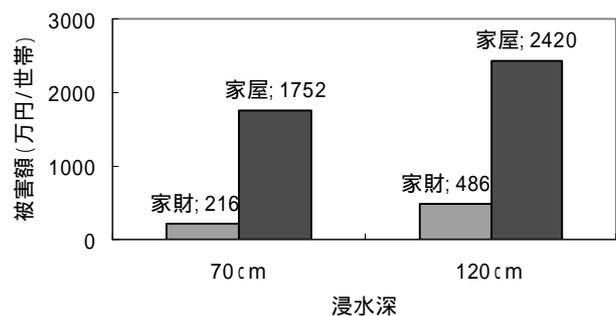
凡 例	1. 5年に1回	5. 100年1回
	2. 10年に1回	6. 100年以上に1回
	3. 20年に1回	7. 将来にわたり浸水しない
	4. 50年に1回	8. わからない

3 あなたの水害対策についてお伺いします。

東海豪雨後、河川激甚災害特別緊急事業（庄内川 20 億円、新川 290 億円、天白川 260 億円）が採択され、5ヵ年計画で河川の治水能力向上を目指した事業が開始されました。しかし、これらの治水対策が進んでも、治水施設が想定している規模を上回る巨大な洪水が発生し、東海豪雨災害時の新川のように堤防が壊れる可能性があります。ただし、治水対策を実施することで浸水のある程度防ぎ、被害を削減できるのは事実です。たとえば、浸水深を 120 センチから 70 センチに減らせば、一世帯の損失について、家財は約 268 万円、家屋は約 580 万円削減することができます。

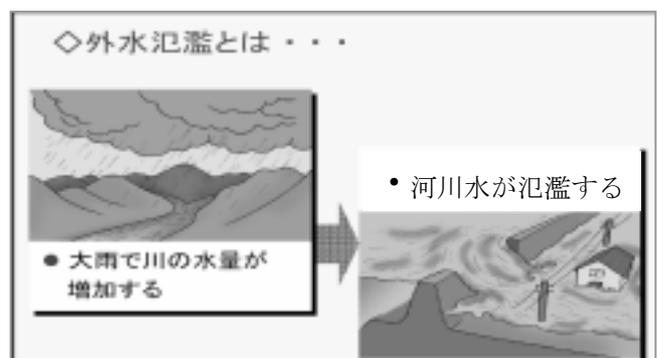
当然ながら、洪水が起きると、浸水深の増加に従って、被害が増えていきます（図1）。また、人的被害が生じる場合もあります。洪水は外水氾濫と内水氾濫に分けられるので、その対策も分けて検討する必要があります。

図1 浸水深と被害との関係



外水氾濫とは、主に堤防の破壊あるいは水が堤防を越えてまちへ流入してしまうことで発生する氾濫のことを指します。外水氾濫を防ぐ堤防の強さは、庄内川の場合だと 200 年に 1 回程度の確率の大洪水に対応する程度と計画されています。しかし、堤防の整備率（現在存在している堤防の長さを、現在計画されている堤防の長さで割った数値）は、庄内川においては、25.8%となっています。

内水氾濫とは、まちに降った雨がポンプや下水道の排水能力を超えてしまい、河川などへ雨水を排水できなくなってしまう、雨水や下水がまちに浸水することを指します。雨水などを排水する機能を持つ下水道施設計画規模は、将来的には 10 年に 1 回程度の大雨に対応できるようと言われています。なお、外水氾濫は、内水氾濫よりもケタ違いの被害をもたらすと言われています。



問6 **外水氾濫**を防ぐための堤防やダム等の治水施設の整備には費用がかかり、国民が費用を負担する必要があります。また、治水施設整備で水害が減る引き換えに、河川の自然環境が破壊されることもあれば、地域が活性化することもあります。あなたは、治水施設の整備をどのように進めるのがよいと思いますか。(1つに)

1. 現状より負担が増えても、さらに確率の低い大災害に対応する事業を進める
(1に回答された方は問6-1へ)
2. 現状の負担で、現状どおり進める→その理由()
3. その他()
4. わからない

(2、3、4、に回答された方は問7へ)

問6-1 仮に、治水事業を強化し、現状の200年に1回(50年間の発生可能性は約22.2%*)から500年に1回(50年間の発生可能性は9.5%)程度に洪水発生可能性を低下させるために基金をつくらせるとします。あなたは**年間**いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。なお、基金は、強制的ではなく、あなたの意思で支払うかどうかを決めるものとします。(1つに)

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|-----------------|
| 1. 0円 | 5. 2,000円 | 9. 7,000円 | 13. 25,000円 |
| 2. 200円 | 6. 3,000円 | 10. 10,000円 | 14. 30,000円 |
| 3. 500円 | 7. 4,000円 | 11. 15,000円 | 15. 35,000円 |
| 4. 1,000円 | 8. 5,000円 | 12. 20,000円 | 16. その他: _____円 |

問6-2 仮に、治水事業を強化し、現状の200年に1回(50年間の発生可能性は約22.2%)から1000年に1回(50年間の発生可能性は4.9%)程度に洪水発生可能性を低下させるために基金をつくらせるとします。あなたは**年間**いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。(1つに)

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|-----------------|
| 1. 0円 | 5. 2,000円 | 9. 7,000円 | 13. 25,000円 |
| 2. 200円 | 6. 3,000円 | 10. 10,000円 | 14. 30,000円 |
| 3. 500円 | 7. 4,000円 | 11. 15,000円 | 15. 35,000円 |
| 4. 1,000円 | 8. 5,000円 | 12. 20,000円 | 16. その他: _____円 |

*ある期間の水害発生可能性は、統計上では、 $1-(1-r)^n$ で計算されます。(注) r: 年発生確率; n: 期間(年)

問7 仮に、降雨早期警報システムの設置等の対策が実施されれば、50年に1回程度の洪水が起きたときの洪水による**浸水地域**の死亡率が、10,000人につき1人から20,000人につき1人に軽減できるとします。仮にこの事業を実施するための基金をつくらせるとします。あなたは**年間**いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。(1つに)

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|-----------------|
| 1. 0円 | 5. 2,000円 | 9. 7,000円 | 13. 25,000円 |
| 2. 200円 | 6. 3,000円 | 10. 10,000円 | 14. 30,000円 |
| 3. 500円 | 7. 4,000円 | 11. 15,000円 | 15. 35,000円 |
| 4. 1,000円 | 8. 5,000円 | 12. 20,000円 | 16. その他: _____円 |

問 8 **内水氾濫**を軽減するための排水ポンプや下水道などの整備には費用がかかり、国民が費用を負担する必要があります。また、河川の水位状況によって、堤防やダムなどの破堤を防ぐためポンプを止めることもあります。あなたは下水道やポンプの整備はどのように進めるのがよいと思いますか。（1つに）

1. 現状より負担が増えても、さらに確率の低い大災害に対応する事業を進める
2. 現状の負担で、現状どおり進める→その理由（ ）
3. その他（ ）
4. わからない

問 8 - 1 仮に、内水氾濫対策を強化し、現状の床下浸水の頻度を5年に1回（50年間に10回）程度から10年に1回（50年間に5回）程度まで減らすために基金をつくるとします。あなたは**年間**いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。（1つに）

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|----------------|
| 1. 0円 | 5. 2,000円 | 9. 7,000円 | 13. 25,000円 |
| 2. 200円 | 6. 3,000円 | 10. 10,000円 | 14. 30,000円 |
| 3. 500円 | 7. 4,000円 | 11. 15,000円 | 15. 35,000円 |
| 4. 1,000円 | 8. 5,000円 | 12. 20,000円 | 16. その他：_____円 |

問 8 - 2 仮に内水氾濫対策を強化し、現状の床下浸水の頻度を5年に1回（50年間に10回）程度から20年に1回（50年間に2～3回）程度まで減らすために基金をつくるとします。あなたは**年間**いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。（1つに）

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|----------------|
| 1. 0円 | 5. 2,000円 | 9. 7,000円 | 13. 25,000円 |
| 2. 200円 | 6. 3,000円 | 10. 10,000円 | 14. 30,000円 |
| 3. 500円 | 7. 4,000円 | 11. 15,000円 | 15. 35,000円 |
| 4. 1,000円 | 8. 5,000円 | 12. 20,000円 | 16. その他：_____円 |

問 9 ~ 問 12も仮想的な質問です。ただし、**問 6 ~ 問 8**とは異なり、あなたが最も望ましいと思う対策を各問の中から1つだけお選びください。

同じような質問が4問続きますが、それぞれ対策の内容と負担額が異なります。**問 9**を例に、各選択肢の内容について説明します。

問 9 の対策 1

- ・これから毎年、巨大水害発生確率を**現在より1割程度減少させ**、洪水時の死亡率を**10,000人につき1人から10,000人につき0.8人**に軽減させる
- ・河川環境と内水氾濫の最大浸水深を現状のまま据え置く
- ・以上の対策を実施するためには、**1人当たり年間5,000円を負担する必要がある**

問9の対策2と対策3

水害発生確率、浸水深の軽減、水害時の死亡率、河川環境改善の各対策と負担額について、対策1とは別の組合せを示しています。

下記ご参照ください

1) 巨大水害発生確率

今後の50年間における、計画規模を超えた豪雨による堤防やダムなどの崩壊での大水害の発生可能性のことです。ちなみに、庄内川の堤防などの計画規模は、200年に1回程度の降雨に対応しています。

2) 内水氾濫時浸水深

堤防やダムなどの計画規模以下の降雨による内水氾濫時の水の最大深さのことを指します。

3) 河川環境

河川の自然環境（河川の水生動植物、水辺の陸生動植物の多様な生態系）

河川と人との関わりにおける生活環境（水質、水と緑の景観、河川空間）

問9対策4（現状）

従来通りの対策です。住民のみなさんが、新たな費用を負担していただく必要はありません。

問9 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	水害対策1	水害対策2	水害対策3	水害対策4(現状)
巨大水害発生確率	10%減少	現状	20%減少	現状
内水氾濫時浸水深	現状	20cm減少	100cm減少	現状
水害時死亡率	0.8人/万人	0.9人/万人	現状	1人/万人
河川環境	現状	50%改善	現状	現状
1人当たり年間負担	5,000円	5,000円	5,000円	0円

あてはまる番号1つを
で囲んで下さい

1 .	2 .	3 .	4 .
-----	-----	-----	-----

問10 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	水害対策1	水害対策2	水害対策3	水害対策4(現状)
巨大水害発生確率	現状	20%減少	10%減少	現状
内水氾濫時浸水深	100cm減少	100cm減少	50cm減少	現状
水害時死亡率	0.5人/万人	0.9人/万人	0.9人/万人	1人/万人
河川環境	10%改善	現状	20%改善	現状
1人当たり年間負担	5,000円	2,000円	5,000円	0円

あてはまる番号1つを
で囲んで下さい

1 .	2 .	3 .	4 .
-----	-----	-----	-----

問 11 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	水害対策 1	水害対策 2	水害対策 3	水害対策 4(現状)
巨大水害発生確率	現状	20%減少	20%減少	現状
内水氾濫時浸水深	現状	現状	20cm 減少	現状
水害時死亡率	0.5 人/万人	0.9 人/万人	0.8 人/万人	1 人/万人
河川環境	現状	20%改善	10%改善	現状
1 人当たり年間負担	2,000 円	5,000 円	2,000 円	0 円

あてはまる番号 1 つを
で囲んで下さい

1 .	2 .	3 .	4 .
-----	-----	-----	-----

問 12 下記の4つの水害対策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの対策ですか？

	水害対策 1	水害対策 2	水害対策 3	水害対策 4(現状)
巨大水害発生確率	50%減少	10%減少	50%減少	現状
内水氾濫時浸水深	現状	現状	20cm 減少	現状
水害時死亡率	現状	0.5 人/万人	0.8 人/万人	1 人/万人
河川環境	50%改善	50%改善	20%改善	現状
1 人当たり年間負担	5,000 円	2,000 円	10,000 円	0 円

あてはまる番号 1 つを
で囲んで下さい

1 .	2 .	3 .	4 .
-----	-----	-----	-----

4 水害に対するあなたのお考えをお聞かせ下さい。

問 13 あなたの世帯では、現在、水害に対してどのような備えをしていますか？
当てはまるもの全てに をつけて下さい。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 非常食 2. 非常用飲料水 3. ハザードマップ 4. 携帯ラジオ・テレビ 5. 懐中電灯 6. 緊急持ち出しできるよう貴重品を
まとめておく 7. 避難場所を確認する 8. 災害時の家族の連絡方法を確認し
ている 9. 災害情報に注意する 10. 水害時に備えて家財を乗せる棚を用意
している 11. 水害に備えて保険に加入している | <ul style="list-style-type: none"> 12. 行政へ河川改修など早期実現を働
きかける 13. エアコン等が水につかないように
している 14. 水害に備えて高床式家屋にしたり
土台の盛土をしている 15. 水害の危険のない地域への移転を
計画している (市内・市外) 16. 防災訓練に参加するなど地域の
コミュニケーションを図る 17. 1 階部分を車庫などにして居住空間は
2 階以上にしている 18. その他 () 19. 特に何もしていない |
|--|--|

問 14 水害について、ご回答ください。（1つに ）

1. 水害の危険性のある地域に住んでいても、水害発生は許せないと思う（問 15 へ）
2. 水害の危険性のある地域に住んでいる以上、ある程度までなら河川の氾濫を受容してもよいと思う（問 14-1 へ）
3. 分からない（問 15 へ）

問 14-1 あなたが、「何とか受容できる」と思われる程度の**床下浸水**は、以下の項目のうちどれに最もあてはまりますか。（1つに ）

1. 20年に1回程度
2. 50年に1回程度
3. 100年に1回程度
4. 200年に1回程度
5. 500年に1回程度
6. 1000年に1回程度
7. その他（ ）

問 14-2 あなたが、「何とか受容できる」と思われる程度の**床上浸水**は、以下の項目のうちどれに最もあてはまりますか。（1つに ）

1. 20年に1回程度
2. 50年に1回程度
3. 100年に1回程度
4. 200年に1回程度
5. 500年に1回程度
6. 1000年に1回程度
7. その他（ ）

問 15 洪水による被害が補てんできる災害保険・共済にご加入されていますか。（1つに ）

1. 加入している
2. 加入していない
3. その他（具体的に ）
4. 分からない

問 15-1 今後加入予定がありますか。（1つに ）

1. 予定がある
2. 予定がない→その理由（ ）
3. その他（具体的に ）
4. 分からない

問 16 あなたは、**洪水氾濫**に対してどのようなことが心配ですか。どの程度心配しているかについて、下記の各項目に対して**最もあてはまる数字に 印を1つずつ記入してください。**（「まったく心配していない」を0点、「非常に心配している」を10点とする）。

	ま っ た く 心 配 し て い な い	ど ち ら も い え な い	非 常 に 心 配 し て い る
1. 建物の倒壊	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
2. 浸水	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
3. 道路や橋の被害・混雑	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
4. 交通機関の被害・混乱	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
5. 電話などの通信機能の混乱	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
6. 家族の安否の確認	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
7. うわさなどの情報の混乱	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
8. 避難所での生活	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
9. 近くに避難場所がないこと	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
10. 食料や飲料水の確保が困難になること	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
11. 電気、水道、ガスの供給停止	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
12. 伝染病の流行	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
13. その他になにか心配なことがありましたら、具体的にご記入の上、評定してください	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		

5 あなたの身の回りに潜んでいる様々な危険について、お考えをお聞きします。

問 17 あなたは、今まで下記の**災害・事件・事故**などによって被害を受けたり、身近に危険を感じたことはありますか。各項目に対して、危険を感じた度合いについて、**最もあてはまる数字に 印を1つずつ記入してください**（「まったく感じていない」を0点、「非常に感じている」を10点とする）。

	まったく感じていない	どちらでもない	非常に感じている
1. 地震	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
2. 火山噴火	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
3. 台風	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
4. 豪雨	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
5. 河川の氾濫	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
6. 土砂崩れ・崖崩れ	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
7. 落雷	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
8. 環境汚染（ダイオキシン等）による発ガン	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
9. 地球温暖化	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
10. 稀少動植物の絶滅	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
11. 脳卒中	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
12. 心不全	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
13. エイズ	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
14. 新型肺炎 重症急性呼吸器症候群（SARS）	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
15. 狂牛病（BSE）	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
16. 鳥インフルエンザ	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
17. ガン	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		

	まったく感じていない	どちらでもない	非常に感じている
18. ガス爆発	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
19. 火災	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
20. 交通事故	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
21. 航空機事故	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
22. 労働災害	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
23. 強盗	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
24. 殺人・テロ	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
25. 麻薬	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
26. 原子力・放射線などの事故	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
27. インターネット被害	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
28. 遺伝子組み換え農作物の生態系への影響	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
29. 遺伝子組み換え食品の健康への影響	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
30. その他に何か危険を感じるものがありましたら、具体的にご記入の上、評定してください	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		

問 18 これまでにご回答いただいた方法は「仮想評価法」と呼ばれるもので、仮想評価法による調査結果が行政の政策に反映されている例もあります。この調査方法について、どのように思われますか。各項目に対して**最もあてはまる数字に 印を1つずつ記入してください**（「まったくそう思わない」を0点、「非常にそう思う」を10点とする）

	ま っ た く そ う 思 わ な い	ど ち ら も い え な い	非 常 に そ う 思 う								
1. 実際の治水対策を左右するかどうかは別にして、このようなアンケート調査で、住民の意思を行政や専門家に伝えたい	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2. この調査結果を通じて住民の意思を示し、現在の治水対策を改善し、何らかの見返りを得たい	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3. このアンケート調査を、行政や専門家が治水政策の重要なデータとして扱うのであれば満足できる	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4. このような形のアンケート調査で、今後の治水対策が決定されていくのは満足できる	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

6 以下は、ご記入されているあなたご自身とお宅のことについてお聞きします。

問 19 性別 (1つに)

問 20 年齢

問 21 世帯員数（あなたご自身を含めて） 人

問 22 あなたのご職業は、次のうちどれにあたりますか。(1つに)

- | | | | | |
|-----------|------------|----------|------------|-------|
| 1. 会社員・役員 | 2. 公務員、教職員 | 3. 自営業 | 4. 農林漁業 | 5. 主婦 |
| 6. パート | 7. 無職 | 8. 年金受給者 | 9. その他 () | |

問 23 お差し支えなければ、あなたのお宅の世帯全体の年収（年金を含みます）をお聞かせ下さい。
*水害対策を評価するために必要な質問項目です。なにとぞご了承ください。（1つに）

1. 0～200万円 2. 201～400万円 3. 401～600万円 4. 601～800万円
5. 801～1000万円 6. 1001～1200万円 7. 1201～1400万円 8. 1401万円以上

問 24 あなたの最終学歴について、お答えください。（1つに）

1. 中学校 2. 高等学校（旧制中学校）
3. 短大・高専・各種専門学校 4. 大学（旧制高等学校） 5. 大学院

問 25-1 あなたのお住まいについて、お答えください。（1つに）

1. 持地持家 4. 社宅・社員寮・官舎
2. 借地持家 5. 賃貸集合住宅
3. 借家 6. 分譲集合住宅

問 25-2 あなたのお住まいの構造について、もっともあてはまる番号に○を1つつけたうえで、
□内に数字を記入してください。（1つに）

1. 一戸建てで 階建ての家に住んでいる
2. 集合住宅で 階建ての 階に住んでいる

問 25-3 あなたがお住まいの住居は、木造ですか。（1つに）

1. 木造 2. 非木造（鉄筋や鉄骨造りなど）

問 25-4 あなたは現在の場所に、生まれたときから住んでいらっしゃいますか。（1つに）

1. 生まれたときから住んでいる 2. 転入してきた

問 25-5 あなたは、現在の場所におよそ何年間住んでいらっしゃいますか。□内に数字を記入してください。 年間

問 25-6 あなたのお住まいは、河川堤防までの直線距離は、どのくらいですか。（1つに）

1. 100m未満 5. 2km～5km未満
2. 100m～500m未満 6. 5km以上
3. 500m～1km未満 7. わからない
4. 1km～2未満

7 その他

問 26 そのほかに、水害に関して、ご意見・ご感想などがございましたらご自由にお書きください。

アンケート結果の報告を希望される方は、ご住所とお名前をご記入ください。

ご住所 〒 _____

お名前 _____

以上で、調査は終わりです。 **ご協力ありがとうございました。**